

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024 - 10 - 1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 10月 2日										(A) + (B)	60,000
場 所・支出先	金沢市南所2-1 北同新聞社(富山新聞社)										(A)	
活動の概要・支出目的	令和6年度政経懇話会会費											60,000
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

№ 198770

菅沢 裕明 殿

2024年10月2日受領

金額					6	0	0	0	0
----	--	--	--	--	---	---	---	---	---

但し 令和6年 富山新聞政経文化
総話会 年会費

10%対象 円 消費税 円

入金内訳	現金	
	小切手	
	受取手形	
	振込	

株式会社 北國新聞社

本社 金沢市南町2番1号 ☎076(265)21-1440 FAX076(265)21-3636

登録番号：T7220001006208

受取人

(ご注意)金額を訂正したものは無効です。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月2日										(A) + (B)	1934 ¹⁰
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内信人										(A)	1934 ¹⁰
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記要し				自家用車 @37円×km					会費	その他		活動費計(B)
	2日	034	額	934		0円) 143円)	52305新					

《領収証》

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2024年9月分(9/01~9/30) 領収日 10月2日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円 消費税 0円
(8%対象) 1,934円 消費税 143円
※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号:T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)-1

理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月4日										(A)+(B)	3652 ^円
場所・支出先	富山市豊田町2-8-14 文苑堂豊田店										(A)	3652 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

富山豊田店
富山市豊田町2-8-14
TEL:076-433-8150
領 収 書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2024年10月04日(金) 11:34 Pno:3

日本軍兵士ーアジア・太平洋戦争の現
実

9784121024657 1921221008202

教養新書 外 ¥820

福島第一原発事故の「真実」 検証編

9784065328187 1920195016503

文庫 外 ¥1,650

福島第一原発事故の「真実」 ドキュメ

ント編

9784065328170 1920195008508

文庫 外 ¥850

小計 3数 ¥3,320

消費税 ¥332

合計 ¥3,652

(10%対象 ¥3,320)

(10%税額 ¥332)

現金 ¥10,000

お釣り ¥6,348

3086810 :担当 012:OM

返品の際は必ずレシートをご持参く
ださい。コミック・週刊誌はご購入
より3日間を、書籍・その他は1週間
を受付期限とします。
ご購入時点で不具合のあった商品は
その限りではございません。

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

NHKマルチダウン取材班

福島第一 原発事故 の真実

ドキュメント編

NHK
マルチダウン
取材班

35

福島第一原発事故の「真実」



9784065328170



1920195008508

ISBN978-4-06-532817-0

C0195 ¥850E

著者：NHK取材班
監修：NHK取材班
発行：NHK出版

2011

福島第一原発事故の真実を追求するドキュメント編。事故の経緯、原因、影響、そして今後の対策について、NHK取材班の取材班員が徹底調査した結果をまとめた。このドキュメントは、事故の真相を明らかにし、今後の原発の安全管理に役立つ貴重な資料である。



N H K メ ル ト ダ ウ ン 取 材 班

福島第一 原発事故 の真実

検 証 編

N H K
メ ル ト ダ ウ ン
取 材 班

2
35
2

福島第一原発事故の真実
検証編

NHK出版



9784065328187



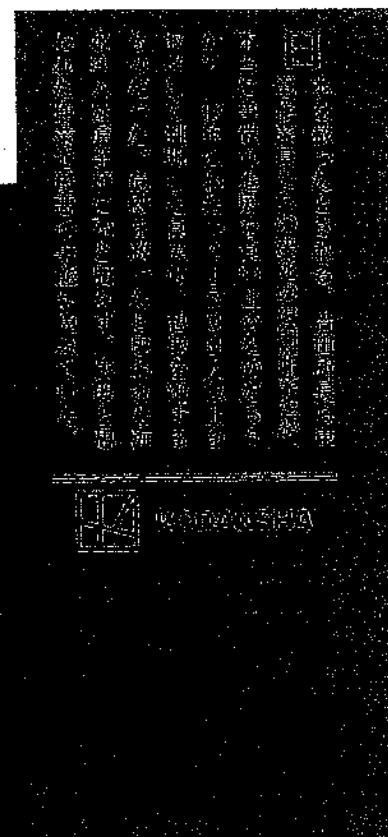
1920195016503

ISBN978-4-06-532818-7

C0195 ¥1650E

著者 福島第一原発事故調査委員会
監修 NHK取材班
発行 株式会社NHK出版

えんご



(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 10月 6 日										(A)+(B)	45,000 [〃]
場所・支出先	氷見市幸町9-32 イステート丸善布施明										(A)	45,000 [〃]
活動の概要・支出目的	菅沢裕明 事務所借上代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

領収証 菅沢裕明 様

★丸万円也 490,000

10月10~12月分

6+10+6

氷見市幸町9-32

布施明

1/2 823. 45,000[〃]



(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月25日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	富山県議会議事堂会議室										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	富山県交通運輸労働組合協議会の対県要望(県土木部道路課、県警察本部他)の1に立ち合い、要望活動を行う。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和6年度(2024年度)
富山県交通運輸産業労働組合協議会(交運労協)
要請行動について

- 1 日 時 令和6年10月25日(金)午前9時から12時まで
- 2 場 所 富山県議会議事堂 2階 大会議室
- 3 内 容 要請書(知事及び警察本部長あて)のとおり
- 4 日 程

<第1部>(午前9時から10時頃まで)

富山県 要請行動

①挨拶

富山県交通運輸産業労働組合協議会 石橋議長

富山県議会立憲民主党議員会 菅沢会長

②要請書手交(港湾課が代表して受取り)

③執行部説明

港湾課 → 交通戦略企画課 → 広域交通・新幹線政策課

→ 立地通商課 → 都市計画課

④質疑応答

—— <第2部>の室課は9時50分までに会場入室。<第1部>の室課は退出。——

<第2部>(10時頃から12時頃まで)

①執行部説明、質疑応答

県民生活課、道路課

富山県警察本部 要請行動

②挨拶(第1部に同じ)

③要請書手交(警察本部が代表して受取り)

④警察本部説明

⑤質疑応答

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月26日										(A) + (B)	4487
場所・支出先	高岡市内免2-7-13、日本共産党呉西地区委員会										(A)	4487
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書

菅沢 裕明 様

しんぶん赤旗
領収書

2024年10月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155円(税抜)	消費税	332円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日

10月26

扱者

(別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月30日										(A) + (B)	579 ¹⁰
場所・支出先	射水市 明文堂書店高岡射水店										(A)	
活動の概要・支出目的	文果代(ハツコ他)											579 ¹⁰
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MEBUNDO

明文堂書店 高岡射水店
Tel: 0766-82-1840
2024/10/30(水) 16:45
担当: 23183

令買収証

朱藍鉛筆 770
4902778981207 (77 x 10)
ケシゴム モノ 385
49177008 (77 x 5)
レジ袋 【3円】 3
2121212121340

内税品計 ¥1,158
(内税 10.00% ¥105)
合 計 ¥1,158
お預り ¥1,158
(消費税等 ¥105)
(お買上げ点数 16)

株式会社明文堂プランナー
登録番号: T4230401007620
レシート No. 01013418 店 4204-03



1/2 8430

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 10 月 30 日										(A) + (B)	1034 ⁰
場所・支出先	射水市明文堂高岡射水店										(A)	1034 ⁰
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MEIBUNDO

明文堂書店 高岡駅前店
Tel : 0766-82-1840
2024/10/30(水) 16:47
担当 : 23183

■ 領収書 ■

不適切保育はなぜ起こるのか 1,034
9784004320197

内税 品計 ¥1,034
(内税 10.00% ¥94)

合計 ¥1,034
お預り ¥1,035
(消費税等 ¥94)
(お買上げ点数 1)

お釣 ¥1

株式会社明文堂プランナー
登録番号 : T4230001007620
レシートNo. 01013419 店 4204-03



000042040301013419

補充注文カード

1034円
消費税10%

売上カード



岩波書店

新

432019

普光院重紀
岩波新書 新赤版二〇一九
不適切保育はなぜ起こるのか

ISBN978-4-00-432019-7 C0236 ¥940E

定価
(本体 940 円 + 税)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年10月31日										(A)+(B)	8,200 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター 氷見										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞代											8,200 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)



読売新聞 領収書

区域 008

全戸 0310

お問合せNo

《領収書》

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

6年 10月分

品名	部数	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,400
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合計		8,200 円

◇左記の通り領収しました

※は種別税率 (10.0%増徴 0円消費税 0円) 手数料無料
(8.0%増徴 8,200円消費税 657円) 便利な自動振替受付中

家庭版 クック

読売新聞
THE DAILY YOMIURI



読売センター 氷見
所長 菅沼 善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (91) 8211

領収印



※裏面もあわせて内容を
十分お読みください。

いい場合は、別紙に整理すること。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024 - 10 - 10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 10 月 31 日										(A) + (B)	7300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞氷見中央専売所										(A)	7300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証



菅沢裕明 様

2024年10月分

お問合せ先

() 78.00集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

宛持名(※は軽減税率対象)	部 号	金 額	備 考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

合 計 金 額

7,300^円

毎度ご購読有難うござい
ます。上記の金額正に
領収致しました。

登録番号: T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。
手続きは簡単です。是非ご利用下さい。
週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対
象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 将大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-10-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 10月 31日										(A)+(B)	2,380 ^円
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売所 氷見センター										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											2,380 ^円
上記活動に要した経費	領収証 24年 10月分 年 月 日 No. [REDACTED] お名前 菅沢 裕明 様 登録番号: T8230001003731										会費	その他
												活動費計(B)

《領収書貼》

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売(株)

氷見センター
氷見市柳田1455-8
TEL (0766) 30-2150
FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 6 日										(A) + (B)	1,934
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											1,934
				自家用車 0.37円 x km				会費代	会費	その他		活動費計(B)

新聞購読料 領収証

菅沢 裕明 様

ご購読ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2024年 10 月分 (10/01~10/31) 領収日 11月6日

領収金額 ￥1,934

品名	延面(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象
(8%対象
※は軽減税率対象品目です。

消費税
0円
消費税
143円

販売店 山内 信人

登録番号: T9810831563599

住所 高岡市五福町7-16

TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-00855(280)

(整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 9 日										(A) + (B)	1,870 ^円
場所・支出先	富山市 くまがわ書店マルチ4F										(A)	1,870 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

くまざわ書店

マルート 4F

☎076-431-5581

毎度ありがとうございます

<領収書>

様

2024年11月09日(土) 15時58分

9784780313284 C0033 ¥1700

高校生からわかる日本経済

1点 @1700 外 ¥1,700

税抜計 ¥1,700

小計 ¥1,700

外税 ¥170

10%外対象額 ¥1,700 税 ¥170

お買い上げ点数 1点

合 計 ¥1,870

現金 ¥5,000

お釣り ¥3,130

上記正に領収いたしました。



20076431558102081825

店:0764315581 レジ:02

#081825

02

担当者02

登録番号:T2010101000895

事業者名:株式会社くまざわ書店

売上カード

ISBN 978-4-7803-1328-4
C0033 ¥1700E

高校生からわかる日本経済
なぜ日本はどんどん貧しくなるの?
深読みNOWシリーズ⑩

京都 かもがわ出版

定価 1870円

(本体1700円+税10%)

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入

TEL 075(432)2868

FAX 075(432)2869

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024 - 11 - 3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 12 日										(A) + (B)	31,260 ^円
場所・支出先	東京都千代田区 山登志浩衆議院議員国会事務所										(A)	
活動の概要・支出目的	熊登半島地震からの復旧・復興に向けて、国権者への要望活動											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
	27,260 ^円	3,400 ^円		km		600 ^円						31,260 ^円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

Receipt
領収年月日 2024.11.12 登録番号: T1120001059675
金額 ¥27,260 (消費税等込み) 税 10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(20016 4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
新高岡駅F12発行 30017-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書

2024年11月12日 -008

メーター運賃 ¥1,800 円
運賃料金計 ¥1,800 円

合計 ¥1,800 円
(税率10%)

登録番号 T2810773054337

現金支払 ¥1,800 円
毎度ご乗車ありがとうございます。
上記金額正に領収致しました。

石川タクシー

ドア番号 000197

お忘れ物は下記所屬団体へ
東京都個人タクシー協同組合
北支部

TEL 03(6915)4869
時間外TEL 03(6271)0006

No010

領収書

2024年11月12日

車番 6841

運賃 1600円

運賃料金計 1600円

計 1600円
消費税 10.0%

登録番号: T5011601002271

お忘れ物、お問い合わせは当社まで

国産自動車交通(株)

TEL 03 (3994) 3333

高岡市宮新高岡駅第1駐車場
高岡市下黒田3018
TEL 0766-24-4252

領収証

入車日時 2024年11月12日 07時13分
出車日時 2024年11月12日 21時14分
No.01-000071 券No.01-183865

駐車料金 (JR認証) 600円

料金計 600円
(消費税込み)

投入現金 700円
釣銭額 100円

全て消費税10%適用対象
登録番号: T90000020162027
高岡市

県外・海外政務活動報告書

令和 6年 11月 12日

整理番号

11-3

会派・議員名

立憲民主党議員会

菅沢裕明

活 動 名 称	中央省庁へ要請行動
目 的	○能登半島地震からの復旧・復興を加速させるため、被災県・関係市に対し、継続的な取り組みが着実に実行できるよう支援の拡充を求めるもの
日 程	令和 6年 11月 12日(金) 平成 6年 11月 12日(金) 令和 6年 11月 12日(金)
相 手 方 等 国名・都市名	○衆議院議員会館(山事務所・面会室) ○厚生労働省、中小企業庁、環境省、内閣府(防災担当・被災者再建担当)、国土交通省、財務省
相 手 方 等 主催者、対応者、参加者、同行者等	○山としひろ衆議院議員 ○厚生労働省、中小企業庁、環境省、内閣府、国土交通省、財務省…各担当部局
行程・活動内容 ○日 時 令和6年11月12日(金)PM1時 ~PM4時半 ○参加者 菅沢裕明、井加田まり、岡崎信也 県議会議員3名 ○同行者 山としひろ 衆議院議員 ○要望事項 1. 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室・室長補佐 ◆「地域福祉推進支援臨時特例交付金制度」の平等な支援、富山県内の被災世帯への対象拡充など、被害実態に応じた支援と財源の積み増し 2. 中小企業庁 経営支援部 小規模企業振興課 ◆「生業再建支援事業」について、被災地のニーズを踏まえた第7次以降の支援の継続、財源の確保、補助上限の引き上げ支援 3. 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 ◆「公費解体」が計画通り進まない現状。業者不足、所有権など煩雑な手続き、解体費用の国標準単価の改善、準半壊・一部損壊への対象拡大など 4. 内閣府政策統括官(防災担当)、参事官(被災者生活再建担当) ◆住宅が半壊以上の被災住宅について、生活に不可欠な部分の応急修理の完了期限の延長および補助限度額の増額 5. 国土交通省 都市局 都市安全課 ◆「液状化対策」について、被害や地域の実情を踏まえた技術的支援及び、「宅地液状化防止事業」など弾力的な運用と所要額の確保、地盤強化への十分な支援 6. 国土交通省 住宅局 旧宅総合整備課 ◆「災害公営住宅」の整備に関する補助率のかさ上げ、年金生活者への家賃半額補助などの支援 7. 財務省 主計局 ◆財源確保について、被災地で格差が生まれないよう、基金や補正予算での対応。建築資材高騰などを踏まえた財源の積み増し。	

令和 6 年 11 月 12 日

関係省庁 殿

立憲民主党富山県連合
代 表 菅沢 裕明

立憲民主党富山県議会
会派会長 菅沢 裕明

能登半島地震からの復旧・復興に向けた対策について

富山県では、令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震により住宅被害が 2 万 2 千棟を超え、中でも液状化被害が甚大で、生活再建に支障をきたしています。道路や河川、農林・漁業施設の損傷、工場・商業・観光施設の被害などで、県民生活や事業者の活動に大きな影響を及ぼしています。このような中、被災者の生活と生業支援の拡充が急務となっています。

県・関係市では、復旧・復興ロードマップを策定し、一日も早い目標達成に全力を尽くしていますが、さらなる努力と経費が見込まれます。

つきましては、政府におかれては、今後も継続的な取り組みが着実に実行できるよう、引き続き復旧・復興への格別の配慮をお願い致します。

記

1. 「地域福祉推進支援臨時特例交付金制度」について、地域にかかわらず平等な支援がおこなわれるよう、富山県内の被災世帯への対象拡充など、被害の実情に応じた支援。

2. 「生業再建支援事業」について、第 6 次（令和 6 年 10 月）に続き 7 次以降も被災地のニーズを踏まえた支援の継続、そのための補正予算による財源確保、また、補助上限の引き上げ。

3. 生活再建の要である「公費解体」が計画どおり進んでいない。解体業者の不足、所有権問題など煩雑な手続き、解体費用の国標準（単価）の低さなどが背景にあり改善が必要。また、準半壊・一部損壊への対象拡大。

4. 住宅が準半壊以上の被災住宅の屋根や窓、トイレ、浴槽など、生活に不可欠な部分の応急修理を関係市が業者と契約して実施することについて、完了期限が令和6年12月31日となっていることは、業者の確保や地域の実態から問題があり、延長が必要。補助限度額も低く増額を求める。

5. 「液状化対策」について、被害や地域の実情を踏まえた技術的支援。「宅地液状化防止事業」や「住宅・建築物安全ストック形成事業」の弾力的な運用と所要額の確保など地盤強化への十分な支援。

6. 「災害公営住宅」の整備に関する補助率の東日本大震災並みかさ上げ、被災した年金生活者への家賃半額補助などの支援。

7. 復旧・復興の財源確保について、被災地で格差が生まれないように、基金や補正予算での対応が必要。建築資材の高騰等を踏まえた財源の積み増し。

以上

財務省

主計局
主計企画官補佐
(調整第一係主査)

高村 誠

〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1
電話 03-3581-4111 (内線5192)

E-mail: [REDACTED]



国土交通省 都市局
都市安全課

液状化対策係長 豊島 良平

TOYOSHIMA RYUHEI

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel: 03-5253-8111 (内線32-343)

Fax: 03-5253-1587

E-mail: [REDACTED]

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



厚生労働省

社会・援護局地域福祉課
生活困窮者自立支援室

室長補佐 安西 慶高

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL 03-5253-1111 (内線) 2872

FAX 03-3592-1459

MAIL [REDACTED]



国土交通省 住宅局
住宅総合整備課

課長補佐

木下 彰裕

KINOSHITA Akihiro

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel: 03-5253-8111 (内線39344)

E-mail: [REDACTED]

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



環境省
Ministry of the Environment

環境再生・資源循環局
廃棄物適正処理推進課

課長補佐 高橋 亮介
たか はし りょう すけ

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館23階

代表 03-3581-3351

E-mail: [REDACTED]

URL: <https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/>



くらしの中のエコがけ



国土交通省 住宅局

市街地建築課 市街地住宅整備室

企画専門官

畑 裕幸

HATA Hiroyuki

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel: 03-5253-8111 (内線39663)

Fax: 03-5253-1631

E-mail: [REDACTED]

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



内閣府

内閣府 政策統括官(防災担当) 付
参事官(被災者生活再建担当) 付
参事官補佐

阿部 嘉信

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
中央合同庁舎8号館3階

代表 03-5253-2111 内線 51276

FAX 03-3502-6034

E-mail: [REDACTED]



中小企業庁
経営支援部 小規模企業振興課
災害復興支援 チームリーダー

花 等 薫

〒100-8912 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

Tel: [REDACTED] Fax 03-3501-6989

<http://www.chusho.meti.go.jp>



国土交通省 都市局

都市安全課 都市安全推進官

石橋 隆史

ISHIBASHI Takashi

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel: 03-5253-8111 (内線32-402)

Fax: 03-5253-1587

E-mail: [REDACTED]

住宅に被害を被った被災者世帯への支援（地域福祉推進支援臨時特例交付金）

令和5年度予備費 61億円 (R6.3.1)
令和6年度予備費 53億円 (R6.9.10)

能登地域6市町向けの地域福祉推進支援臨時特例交付金

(※) 珠洲市、能登町、輪島市、
穴水町、志賀町、七尾市

- 高齢化が著しく進み、半島という地理的制約から住み慣れた地を離れて避難を余儀なくされている方も多いなど、地域コミュニティの再生が乗り越えるべき大きな課題となっている能登地域の実情・特徴を踏まえ、高齢者の割合が著しく高い地域では長期の貸付という手法がなじみにくいことも勘案し、地域福祉の向上に資する交付金制度を令和6年3月に創設。

➤ 被災世帯の家財等・住宅再建に対する支援のための給付

【支援対象】

能登地域6市町(※)において、①家財等（自家用車含む）の滅失、②住宅半壊以上の被災をした、

- ・ 高齢者・障害者のいる世帯
- ・ 資金の借入や返済が容易でないと見込まれる世帯（以下の類型に該当する世帯）

i 住民税非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯（含む 災害減免により住民税が全額免除になる者がいる世帯）、ii 能登半島地震の影響を受けて家計が急変し i の世帯と同様の事情にあると認められる世帯（家計急変世帯）、iii 児童扶養手当の受給世帯、iv 能登半島地震の影響を受けて離職・廃業した者がいる世帯、v 一定のローン残高がある世帯、vi その他の類似の事情があると認められた世帯

【支援内容】

家財等支援：最大100万円（定額50万円＋自動車分定額50万円）

住宅再建支援：最大200万円（賃貸の場合：最大100万円）

※ 実費を勘案（簡便・迅速な手続とするため契約額で判断）

【実施主体】

石川県

【支給実績】※8月末時点の速報値

計 7,492件（内訳：家財6,878件 自動車560件 住宅再建54件）

（38.2億円） ※事業費ベース 費用負担：国 4／5 県 1／5

石川県、富山県、新潟県の住家被害の状況

		全壊		半壊		合計 (全壊+半壊)		世帯数
6市町の合計		5,747	10.8%	15,431	29.1%	21,178	39.9%	53,032
	珠洲市	1,744	31.8%	2,065	37.6%	3,809	69.4%	5,490
	能登町	253	3.9%	956	14.9%	1,209	18.8%	6,423
	輪島市	2,294	22.6%	3,899	38.3%	6,193	60.9%	10,172
	穴水町	388	11.9%	1,294	39.6%	1,682	51.5%	3,267
	志賀町	557	7.5%	2,439	32.8%	2,996	40.3%	7,427
	七尾市	511	2.5%	4,778	23.6%	5,289	26.1%	20,253
6市町以外の 13市町の合計		316	0.1%	2,738	0.7%	3,054	0.7%	415,803
石川県 (合計)		6,063	1.3%	18,169	3.9%	24,232	5.2%	468,835
富山県 (合計)		259	0.1%	803	0.2%	1,062	0.3%	403,007
新潟県 (合計)		109	0.0%	4,011	0.5%	4,120	0.5%	862,796

(* 1) 住家被害の状況は、県公表資料より引用 (石川県11/5時点、富山県10/31時点、新潟県11/11時点)

(* 2) 世帯数は、令和2年国勢調査結果より引用

石川県、富山県、福井県、新潟県の皆様へ

令和6年能登半島地震等による災害からの復旧・復興を促進します

中小企業特定施設等災害復旧費補助金

(なりわい再建支援事業)

倒壊した施設の建て替えをしたい

壊れた施設・設備の修繕をしたい

【補助対象者】

石川県、富山県、福井県、新潟県に所在する、令和6年能登半島地震等※の被害を受けた中小企業・小規模事業者等

※石川県では令和6年奥能登豪雨で被害を受けた6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）の中小企業者等も補助対象

【補助対象経費】

工場・店舗などの施設、生産機械などの設備の復旧費用等

【補助上限】

・石川県内の事業者

⇒15億円

一部5億円まで定額補助※

・富山県・福井県・新潟県内の事業者

⇒3億円

一部1億円まで定額補助※

※過去数年以内の被災かつ復興途上である等の要件を満たす場合

【補助率】

・中小企業・小規模事業者

⇒3/4以内、一部定額補助

・中堅企業等

⇒1/2以内、一部定額補助

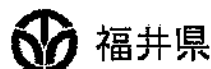
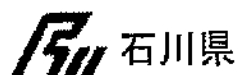
【今後の公募スケジュール】

石川県 令和6年4月1日（月）より随時申請受付

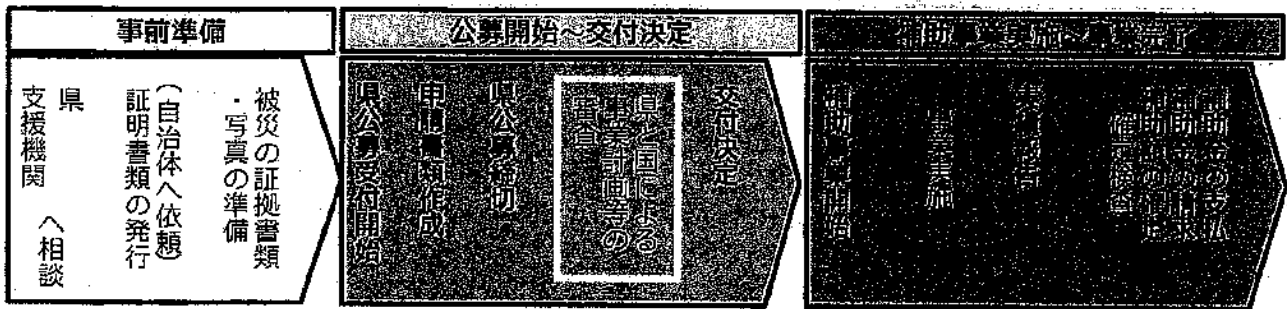
富山県 令和6年9月27日（金）～ 令和6年10月31日（木）

福井県 令和6年10月1日（火）～ 令和6年10月31日（木）

新潟県 令和6年9月6日（金）～ 令和6年10月31日（木）



事前準備から事業終了までの流れ



※特例として令和6年1月1日の能登半島地震による災害発生以降で、交付決定の前に行われた事業に要する経費についても、適正と認められる場合には補助金の対象となります。

【交付申請に必要な主な書類】

	提出書類	備考
1	補助金交付申請書、補助事業計画書	
2	県税の未納がないことの証明書	各県税事務所の窓口で取得してください
3	見積書一覧表	(施設・設備をそれぞれ別で作成)
4	施設・設備の復旧に係る見積書の写し	原則2者以上の相見積りでの見積書不足理由申請書(2者以上ない場合)
5	新築建築の位置図、敷地内配置図、用途、構造、面積のわかる詳細図	建て替えを行う場合
6	設備の入替えを行う場合は、修理不能であることの証明書、設備比較証明書	設備の入替えを行う場合

想定活用事例①

※ 太字が本補助金の対象経費

当該地震により、製造業の要となる、工場の建物や製造ラインの設備が損壊。工場の建物と製造ラインの設備の修繕を行った。

想定活用事例②

当該地震により、建物が倒壊してしまった。同じ土地に同様の建物の建て替えを行い、再建を図った。

【お問い合わせ先】

石川県内の事業者

金沢事業者支援センター
0120-867-100



富山県内の事業者

被災事業者復旧等支援窓口
076-444-3962



福井県内の事業者

福井県産業労働部
経営改善課
0776-20-0367



新潟県内の事業者

新潟県内河川・河川建設
支援補助金事務局
025-283-6035



なりわい再建支援補助金 富山県の交付決定状況（11月12日現在）

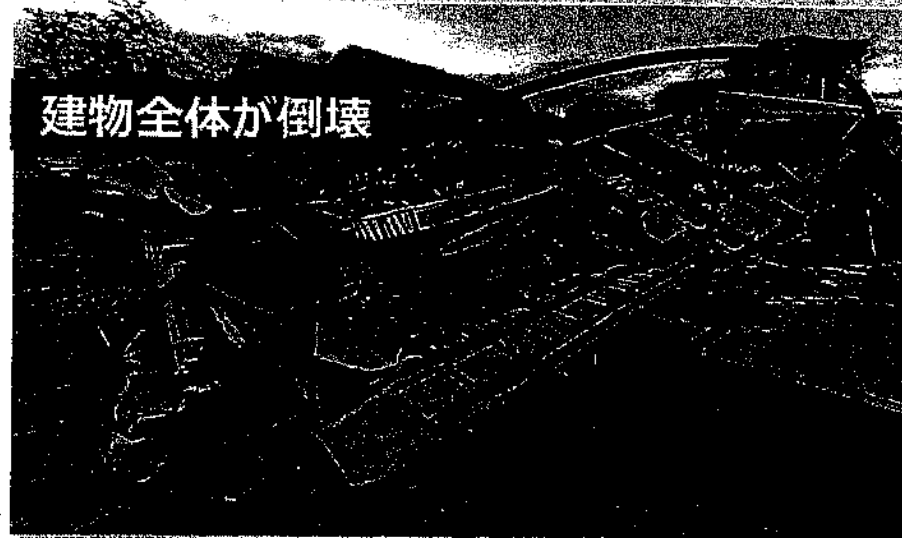
	公募期間	交付決定日	件数	交付決定額（国費のみ）
第1回	2月28日～ 3月15日	4月11日	38件	88,325,000円
第2回	4月15日～ 4月30日	6月17日	43件	112,441,000円
第3回	5月20日～ 6月7日	7月29日	59件	220,284,000円
第4回	6月24日～ 7月12日	9月4日	51件	419,776,000円
第5回	8月1日～ 8月29日	10月25日	52件	339,936,000円
第6回	9月27日～ 10月31日	調整中	調整中	調整中
合計			243件	1,180,762,000円

※富山県HPより引用

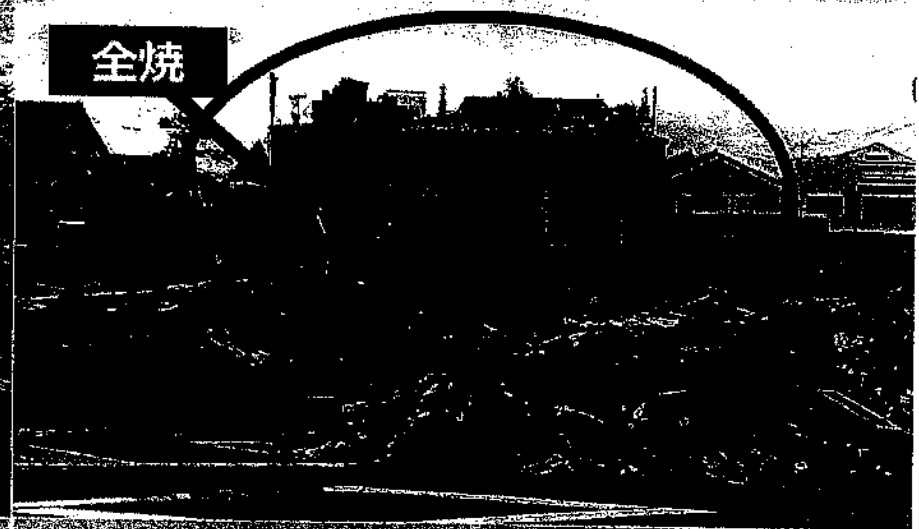
https://www.pref.toyama.jp/1300/sangyou/shoukoukensetsu/shoukougyou/nariwai/nariwai_top.html

被災により建物性が認められない例

㊦ 建物全体が倒壊又は流失



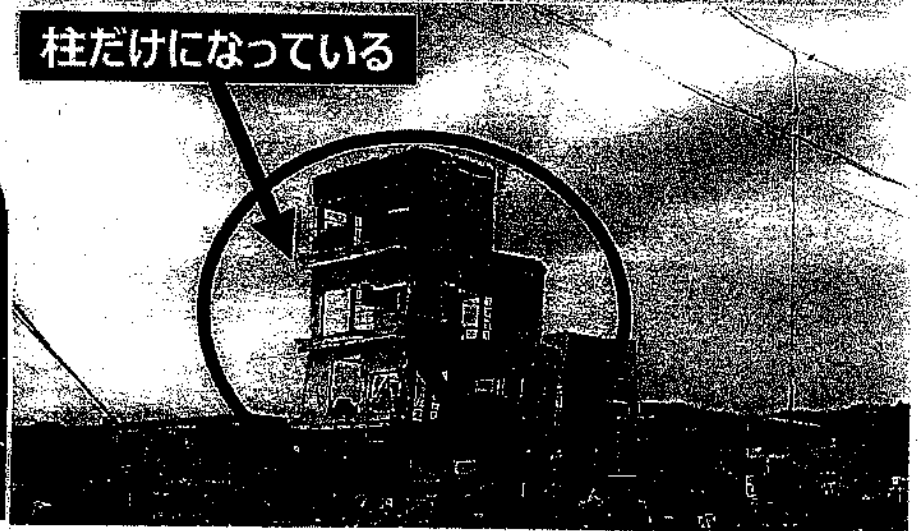
㊧ 建物が火災により全焼



㊨ 建物の下層階部分が圧潰



㊩ 建物の壁がなくなり柱だけになっている



令和6年能登半島地震によって損壊した家屋等に係る
公費解体・撤去に関する申請手続等の円滑な実施について（概要）

環境省・法務省
令和6年5月28日

概要

- 損壊家屋等の公費解体・撤去は、家屋等の所有者の申請の上で行うことが原則。しかし、家屋等が複数人で共有されており、解体・撤去に係る関係者全員から同意書を取得することが困難な場合等もある。
- このような状況において、公費解体・撤去に向けた手続を円滑化・迅速化する方策として、建物の滅失登記や、所有者不明建物管理制度及びいわゆる宣誓書方式を活用可能。そこで、今回、事務連絡において、損壊家屋等の解体・撤去等に係る手続等を整理。

1. 倒壊家屋等への対応

- 家屋等が倒壊、焼失又は流失等により滅失し、建物性^{※1}が認められない^{※2}場合、その倒壊家屋等の建物所有権等が消滅。
※1…建物性の条件：①土地に定着し（定着性）、②屋根及び周壁等を有し（外気分断性）、③目的とする用途に供し得る状態（用途性）
※2…建物性が認められない例：①建物全体が倒壊又は流失、②建物が火災により全焼、③建物の下層階部分が圧潰、④建物の壁がなくなり柱だけになっている
- 今回、法務局において、登記官の職権による倒壊家屋等の建物の滅失の登記（職権滅失登記）を行う予定。
 - ①滅失登記が行われた倒壊家屋等は、建物性が失われていることが明らかであるため、市町村が建物性が失われる前の当該家屋等の所有者等から公費解体・撤去の申請を受け付け、思い出の品など必要なものが持ち出されたことを確認した後は、建物所有権等を有していた全ての者の同意がなくても、市町村の判断により災害廃棄物として公費解体・撤去を行って差し支えない。
 - ②滅失登記が行われていない倒壊家屋等も、市町村が、建物性が失われる前の当該家屋等の所有者等から公費解体・撤去の申請を受け付け、家屋等の建物性が失われていると判断する場合は、思い出の品など必要なものが持ち出されたことを確認した後は、建物所有権等を有していた全ての者の同意がなくても、市町村の判断により災害廃棄物として公費解体・撤去を行って差し支えない。
- * ①②のいずれについても、公費解体・撤去の申請対象の建物の情報に係る書類のうち、例えば職権滅失登記に際して市町村が収集した情報などにより確認できるものは、申請者からの当該書類の提出を簡素化又は不要とするなど、申請者の負担軽減を図る。

2. 倒壊家屋等以外の損壊家屋等への対応

- 倒壊家屋等以外の損壊家屋等について、所有者等又はその所在が判明しない場合には、民法の所有者不明建物管理制度を活用した公費解体・撤去が考えられる。
- 共有者等の意向を確認することが困難な場合には、所有権等に関する紛争が発生しても申請者の責任において解決する旨の書面（いわゆる宣誓書方式）を活用した公費解体・撤去[※]を行って差し支えない。
※宣誓書活用の条件：共有者等に対する意向確認の状況や家屋の状況等を総合的に考慮しやむを得ないと考えられ、申請者からの公費解体・撤去申請に対して共有者等から異議が出る可能性が低いと考えられる場合

3. いわゆる自費解体の費用償還等への対応

- 自費解体の費用償還の場合であっても、倒壊家屋等の解体・撤去については、建物所有権等を有していた全ての者の同意がなくても、実施して差し支えない。また、倒壊家屋等以外の損壊家屋等については、共有者等の意向を確認することが困難な場合には、いわゆる宣誓書方式を活用した解体・撤去に対して費用償還を行って差し支えない。

住宅の応急修理（日常生活に必要な最小限の部分の修理）の概要

	大規模半壊・中規模半壊・半壊	準半壊※1
対 象 者	①災害のため住家が半壊（焼）し、自らの資力では応急修理をすることができない者（中規模半壊・半壊世帯） ②大規模な補修を行わなければ居住することが困難な程度に住家が半壊（焼）した者（大規模半壊世帯）	災害のため住家が半壊に準じる程度の損傷を受け、自らの資力では 応急修理をすることができない者（準半壊世帯） ※1「令和元年台風第19号」等を契機に、令和元年の災害分から「準半壊」を支援対象に追加
費用の限度額	居室、炊事場、便所等日常生活に必要な最小限度の部分に対して、 1世帯当たり 706,000円以内	居室、炊事場、便所等日常生活に必要な最小限度の部分に対して、 1世帯当たり 343,000円以内
救助期間※2	災害発生の日から3カ月以内に完了 （ただし、国の災害対策本部が設置された場合は、災害発生の日から <u>6カ月</u> 以内に完了）	災害発生の日から3カ月以内に完了 （ただし、国の災害対策本部が設置された場合は、災害発生の日から <u>6カ月</u> 以内に完了）

※2 下線部は特別基準の設定が可能なもの。「費用の限度額」については、特別基準の設定は「不可」。

被害の程度※3		大規模半壊	中規模半壊	半 壊	準半壊	準半壊に至らない （一部損壊）
損害基準判定（住家の <u>主要な構成要素</u> の <u>経済的被害</u> の住家全体に占める損害割合）		40%以上 50%未満	30%以上 40%未満	20%以上 30%未満	10%以上 20%未満	10%未満

※3「災害の被害認定基準について」（令和3年6月24日付け府政防第670号）による。

令和6年能登半島地震における住宅の応急修理について（富山県）

応急修理制度の活用状況

○ 富山県における住宅の応急修理制度の活用状況は、次表のとおり（11月8日時点）。

	総計	半壊以上	準半壊
罹災証明書交付件数（一部損壊除く）	2,525件	1,075件	1,450件
応急修理申込累計数	1,067件 (42%)	299件 (28%)	768件 (53%)
// 依頼書累計数	1,058件	293件	765件
// 完了報告書累計数	816件	207件	609件

【参考】罹災証明書の交付状況
(10月29日とりまとめ)

○半壊以上:約1,075件

○準半壊:約1,450件

※過去災害時の傾向を踏まえた
応急修理制度の活用見込数
は、約1,105件程度と想定
(半壊以上の48%、準半壊の42%が活用
するものと仮定)

○ 住宅の応急修理制度は、原則として、災害発生日から3ヵ月以内（国の災害対策本部が設置された場合は6ヵ月以内）に救助を完了する必要があるが、今般の被害状況に鑑み、石川県からの協議に基づき、救助期間を令和6年12月31日（災害発生日から1年間）まで延長済。

（令和6年1月4日に災害救助法の適用県及び市町村に説明会で伝達）



○応急修理期間の延長(再掲)

令和6年10月31日、富山県庁から応急修理の完了期限を延長できないか相談。

令和6年11月8日、協議の上、応急修理期間（現行：令和6年12月31日まで）を更に10ヵ月延長する。

（令和7年10月31日まで） 11/8

なお、同日、被災した方々が一人でも多く修理ができるよう延長に際して、被災者に対する更なる具体的な周知等の方策について教示いただくよう依頼。

【参考】過去災害時における住宅の応急修理の実施状況

災害名	自治体名	応急修理 実施期間
H28熊本地震	熊本県	2年11月
H30.7月豪雨	岡山県	1年 9月
	広島県	2年 9月
	愛媛県	2年 1月
R元東日本台風	宮城県	1年 5月
	長野県	1年 6月
R2.7月豪雨	熊本県	1年 4月
R3福島県沖地震	福島県	2年 2月
R4福島県沖地震	福島県	1年11月
平均	—	1年11月

応急修理の実施期間(災害別)

半壊以上			準半壊		
被害件数	修理件数	申請率	被害件数	修理件数	申請率
68,030	32,642	48%	—	—	—
3,365	1,385	41%	—	—	—
3,632	990	27%	—	—	—
3,490	1,848	53%	—	—	—
3,374	1,385	41%	1,177	314	27%
2,841	1,422	50%	389	65	17%
3,798	1,622	43%	445	194	44%
3,502	1,253	36%	9,171	3,472	38%
4,235	1,741	36%	7,278	3,759	52%
96,267	44,288	46%	18,460	7,804	42%

被害区分に応じた応急修理の申請率(災害別)

住宅の応急修理の実施期間が長期化する主な理由

- 自宅を建設した、馴染みのある業者に修理を依頼する傾向があり、一業者に数百件の依頼が殺到することもある。
(特に地方では、自治体や建設業団体等が紹介しても、見知らぬ業者には修理を依頼しない傾向が極めて強い)
- 住宅が老朽化している場合には、応急修理と併せて自己負担によるリフォーム工事を同時に施工することがある。
(過去には、1,000万円超の修理が実施されたケースもあった)
- 原材料・燃料等の高騰等の施工費用の上昇により、いずれにせよ住宅を元通りにはできないことから、応急修理に着手するまでに躊躇する傾向(保険や共済などへの加入していない古民家に多くみられる傾向)。
- 瓦職人・瓦業者の減少により屋根の葺き替えに時間を要する。

応急修理の限度額

○ 応急修理の限度額については、毎年度、物価の変動に応じて逐次見直しを図っているところ。

	平成23年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大規模半壊・ 中規模半壊・ 半壊	520,000円	547,000円	567,000円	574,000円	584,000円	595,000円	655,000円	706,000円
準半壊	—	—	—	—	—	300,000円	318,000円	343,000円

東日本大震災

平成28年熊本地震
28年度576,000円

平成30年7月豪雨

令和元年東日本台風

令和2年7月豪雨

令和3年福島沖地震

令和4年福島沖地震

令和6年能登半島地震

住宅・建築物耐震改修事業（住宅・建築物安全ストック形成事業）

令和6年度当初予算：
社会資本整備総合交付金等の内数

住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進するため、住宅・建築物の耐震性等の向上に資する取組みに対して支援を行う。

※本事業は民間事業者への直接補助ではなく、地方公共団体を通じた間接補助（地方公共団体による補助制度の整備が必要）

住宅

耐震診断

民間実施：国と地方で2/3

個別支援

補強設計等

民間実施：国と地方で2/3

耐震改修等、建替え又は除却

■ 対象となる住宅

マンションを含む全ての住宅を対象

■ 交付率

建物の種類	交付率
マンション	国と地方で1/3
その他	国と地方で23%

■ その他

- ・耐震改修の補助限度額(国+地方)：
 - ✓ 戸建住宅：83.8万円/戸
 - (多雪区域の場合：100.4万円/戸)
 - ✓ マンション：補助対象単価(50,200円/㎡※)
 - × 床面積 × 交付率
- ※倒壊の危険性が高いマンション：55,200円/㎡
- ・建替え、除却は改修工事費用相当額に対して助成

耐震改修と併せて行う省エネ改修（上記に追加）

■ 交付対象

省エネ設計等費及び省エネ改修工事費を合算した額
※設計費と改修費のそれぞれに補助率を乗じるこれまでの方式は、令和5年度までに補助事業を創設する地方公共団体（社会資本整備総合交付金に定める事業期間の間に限る。）（交付金）については、引き続き適用可能

パッケージ支援（総合支援メニュー）

■ 対象となる住宅

マンションを除く住宅

■ 交付対象

補強設計等費及び耐震改修工事費（密集市街地等で防火改修も行う場合は防火改修工事費を含む）を合算した額（建替えは改修工事費用相当額に対して助成）

■ 交付額（ただし、補助対象工事費の8割を限度）

耐震改修の種類別	交付額 (国と地方で定額)
密集市街地等(防火改修含む)	150万円
多雪区域	120万円
その他	100万円

■ 対象となる市区町村

以下の取組を行うとともに、毎年度、取組状況について検証・見直しを行う地方公共団体。

- ① 戸別訪問等の方法による住宅所有者に対する直接的な耐震化促進取組
- ② 耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組
- ③ 改修事業者等の技術力向上を図る取組及び住宅所有者から事業者等への接触が容易となる取組
- ④ 耐震化の必要性に係る普及・啓発

■ 交付額（国と地方が補助する場合）

省エネ改修のレベル	交付額
省エネ基準適合レベル	30万円/戸（交付対象費用の4割を限度）
ZEHLレベル	70万円/戸（交付対象費用の8割を限度）

建築物

耐震診断

民間実施：国と地方で2/3

個別支援

民間実施：国と地方で2/3

耐震改修等、建替え又は除却

■ 対象となる建築物

- 多数の者が利用する建築物
 - ・商業施設、ホテル・旅館、事務所、飲食店、幼稚園、保育所(公立を除く)、工場等
 - ・1,000㎡(幼稚園、保育所又は地方公共団体等と災害時の活用等に関する協定等を締結されている建築物にあっては500㎡)以上等
- 避難所等

■ 交付率

建物の種類	交付率
避難所等	国と地方で2/3 ※耐震改修と併せて行う省エネ改修の場合、国と地方で23%
その他	国と地方で23%

■ その他

- ・耐震改修の補助限度額(国+地方)：
 - ✓ 建築物：補助対象単価(51,200円/㎡※)
 - × 床面積 × 交付率
- ※倒壊の危険性が高い建築物：56,300円/㎡
- ・建替え、除却は改修工事費用相当額に対して助成

耐震改修と併せて行う省エネ改修（上記に追加）

■ 補助限度額（国と地方が交付率23%で補助する場合）

省エネ改修のレベル	補助限度額
省エネ基準適合レベル	5,600円/㎡
ZEHLレベル	9,600円/㎡

宅地液状化防止事業(防災・安全交付金)

事業概要

主に宅地の用に供され、大地震時等に液状化現象が発生する可能性のある地域において、災害の発生を抑制するため、道路・下水道等の公共施設と隣接宅地等との一体的な液状化対策を推進する。

交付対象事業・基礎額

宅地の液状化を防止するために行われる事業に要する費用：国費率 $1/4$ ※

※熊本地震、北海道胆振東部地震又は能登半島地震により、被害を受けた宅地を復旧するため、地方公共団体が事業主体として行うものは $1/2$

※地方公共団体が事業主体である優先すべき事前対策で、立地適正化計画における防災指針に即して行われる場合は $1/2$

要件

下記の各号に該当する地区で行われるものであること

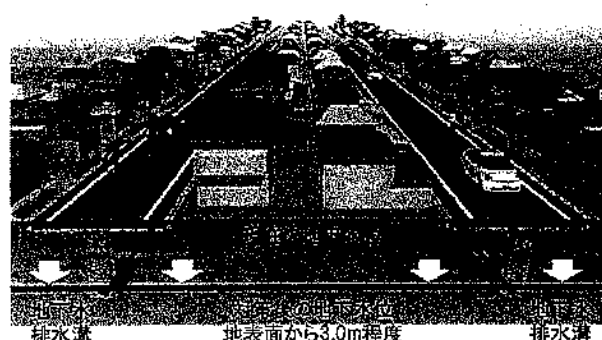
- ① 当該宅地の液状化により、公共施設（道路、公園、下水道、河川、水路その他公共の用に供する施設をいう。）に被害が発生するおそれのあるもの
- ② 変動予測調査等により、液状化による顕著な被害の可能性が高いと判定された3,000㎡以上の一団の土地の区域であり、かつ、区域内の家屋が10戸以上であるもの
- ③ 公共施設と宅地との一体的な液状化対策が行われていると認められるもの

交付金事業者

地方公共団体、宅地所有者等（間接補助）

事業の特徴

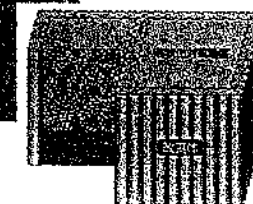
災害により現に被害を受けた造成宅地においても、上記の要件を満たす場合は、再度災害による被害拡大を防止するため、本事業を活用することができる。



地下水位低下工法



格子状地中壁工法



公営住宅の事業スキーム(災害公営住宅・激甚災害の場合)

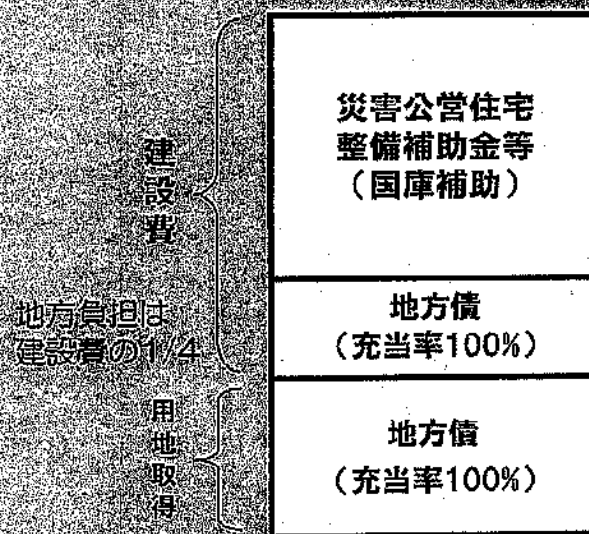
○公営住宅は、地方公共団体においては、国庫補助及び地方債により、初期費用負担なく建設可能となっている。

○地方債起債分は、①入居者からの家賃、②家賃低廉化助成、③特別交付税で、その後すみやかに償還。

整備費

※建設費は1/4負担

※用地取得・造成費用も
地方債で全額起債可能

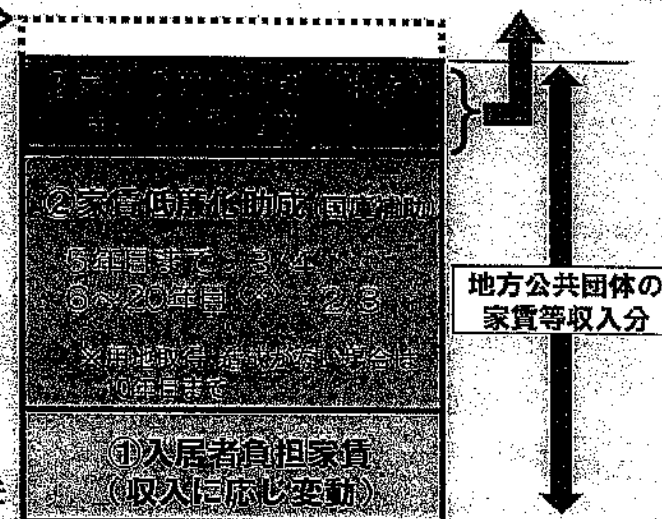


【災害公営住宅】
(激甚災害)

家賃収入等

※計算上の
家賃(A)

$$③ = (A - ① - ②) \times 80\%$$



家賃収入等の状況
【災害公営住宅】
(激甚災害)

地方債起債分は
家賃・家賃低廉化助成・特別交付税を
財源に償還

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 12 日										(A) + (B)	1100 ¹⁰
場 所・支出先	東京都 丸善丸の内本店										(A)	1100 ¹⁰
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収証

丸善 丸の内本店

電話03-5288-8881

登録番号: T9010001134416

2024/11/12(火) 17:22

No.03-002803913

扱:40016077 12

0251:9784880377612 0036 01000

〔和書〕ビジネス書

@1100

1点

¥1,100

消費税等(10%)

¥100

課税対象額(10%)

¥1,000

数量

1点

合計

¥1,100

現金扱い等計

¥1,100

(内消費税等)

¥100

現金

¥1,100

お預かり計

¥1,100

釣銭

¥0

※注 軽減税率, 非課税



2903002803915

ISBN978-4-88037-761-2
C0036 ¥1000E
定価(本体1000円+税)



学校統廃合と公共施設の複合化・民営化

学校統廃合と 公共施設の 複合化・民営化

PPP/PFIの実情 Public Private Partnership /
Private Finance Initiative

山本由美・尾林芳匡 著

山本由美・尾林芳匡 著

国土研究社

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 12 日										(A)+(B)	1,760 ^円
場 所・支出先	東京都 北善丸の内本店										(A)	1,760 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収証

丸善 丸の内本店
電話03-5288-8881
登録番号: T9010001134416

2024/11/12(火) 16:37
No.15-002436807 扱:40016032 12

0251:4910023171143
[和書] 雑誌
01750 1点 ¥1,760

消費税等(10%) ¥160
課税対象額(10%) ¥1,600

数量 1点

合計 ¥1,760

現金扱い等計 ¥1,760
(内消費税等) ¥160

現金 ¥5,000
お預かり計 ¥5,000

釣銭 ¥3,240

※注 #軽減税率,*非課税



HMAEN
tokyo
hmaen.com

提灯心×好奇心×デザイン

経費士丈夫=裁縫

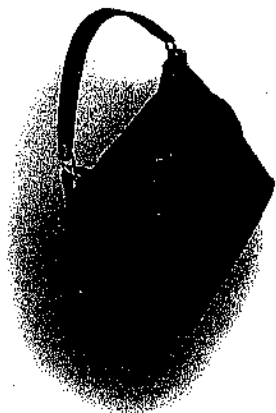
無材土提籠=道具

デザイン×道具=HMAEN

hand made in tokyo



Good Dealer 〆の〆〆〆
figlmads-select.com

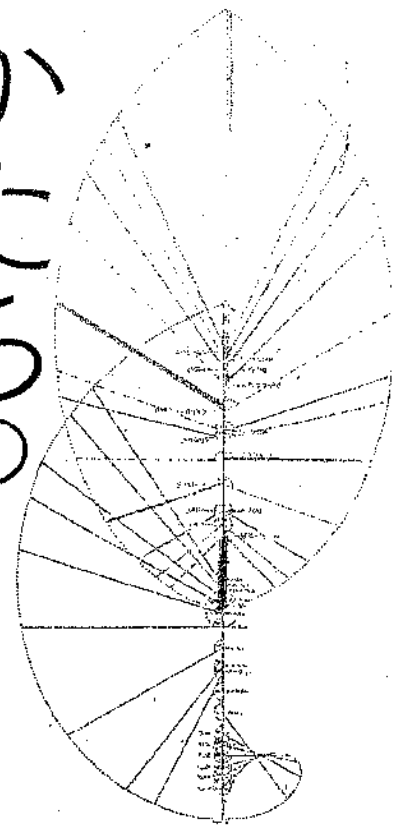


科学

KAGAKU

24/11

かたちの数理生物学



- 体の多様な対称性
- 葉の配列様式と数理モデル
- 昆虫の飛翔と流体力学

「かたち」の数理生物学
「かたち」の数理生物学
「かたち」の数理生物学

チョーリング賞2023

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11月 21日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県危機管理局防災・危機管理課 熊本 誠課長から、県の地震対策について説明を受ける。											2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 ④37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024 - 11 - 7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11月 24日										(A) + (B)	1056
場所・支出先	高岡市福はら 文芸堂福田書店										(A)	1056
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食卓代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2024年11月24日(日) 15:28 Pro:1

教員不足
9784004320418 1920237009609
教養新書 外 ¥960

小計	1数	¥960
消費税		¥96
合計		¥1,056
(10%対象)		¥960
(10%税額)		¥96
現金		¥10,000
お釣り		¥8,944
1050608	:担当	

BUN EN DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

売上カード



岩波書店

新

432041

教員不足
岩波新書新赤版二〇四一
佐久間亜紀

ISBN978-4-00-432041-8 C0237 ¥960E

定価
(本体 960 円 + 税)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024 - 11 - 8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 28 日										(A) + (B)	1,012 ^円
場 所・支出先	富山市くまがね書店マルチ4F										(A)	1,012 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

本
文
庫
くまざわ書店
マルチ 4F
☎ 076-431-5581
毎度ありがとうございます
＜令頁以又書＞

様

2024年11月28日(木) 17時15分

9784121028303 C1236 Y920

地方消滅 2

1点 @920 外 ¥920

税抜計 ¥920

小計 ¥920

外税 ¥92

10%外対象額 ¥920 税 ¥92

お買い上げ点数 1点

合計 ¥1,012

現金 ¥1,012

お釣り ¥0

上記正に領収いたしました。



20076431558102083525

店:0764315581 L7:02 #083525

01

担当番01

登録番号:T2010101000895

事業者名:株式会社くまざわ書店

人口戦略会議 編著

地方消滅 2

加速する少子化と新たな人口ビジョン

中公新書

2830

地方消滅 2

人口戦略会議 編著

中公新書



2830



9784121028303



1921236009201

ISBN978-4-12-102830-3

C1236 ¥920E

定価 本体920円+税

地方消滅 2

中公新書 2830

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11 月 30 日										(A) + (B)	8,200 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売センター氷見										(A)	8,200 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書

区域008

全戸 0310

お問合せNo

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

6年 11月分

品名	数量	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,400
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合計		8,200 円

※左記の通り収めました

※は適当税率 (10.0%税込) 0円消費税 0円 営業は月～土5時30分～18時
10.0%税込 8,200円消費税 607円 日祝5時30分～9時までです

家庭版 クック

読売新聞
THE DAILY YOMURI



読売センター氷見

所長 菅沼 善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2

TEL. 0766 (91) 8 2 1 1



※印刷もあわせて大切に

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-11-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 11月 30日										(A)+(B)	7,300 ¹⁰
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞 氷見中央専売所										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											7,300 ¹⁰
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証		2024年11月分	
菅沢裕明 様		お問合せNo. XXXXXXXXXX	
		(1) 78.00集金	
		(8%対象 7,300 税 540)	
		(10%対象 0 税 0)	
		合 計 金 額	
		7,300 ¹⁰ 円	
		恒産ご購入有難うござい ます。上記の金額正に 領収致しました。	
登録番号: T9810919285466			
お支払いは口座振替が大変便利です。 手続きは簡単です。是非ご利用下さい。 週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対 象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です		北陸中日新聞 氷見中央専売所 代表 大町 博太 氷見市伊勢大町2-5-5 TEL72-1550/FAX72-1551	



(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の 合計額	
活動日・支出日	2024年 12月 3 日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町 7-16 山内信人										(A)	
活動の概要・ 支出目的	新聞料代											1,934 ^円
				自家用車						会費	その他	活動費計(B)
上記に 要した												

(領収)

新聞購読料 領収証

菅沢 裕明 様

ご購読ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2024年11月分(11/01~11/30) 領収日 12月3日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象 0円) 消費税 0円
(8%対象 1,934円) 消費税 143円

※軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人

登録番号: T9810831565599

住所 高岡市五福町 7-16

TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-00855(280)-5

すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年12月7日										(A) + (B)	4,487 ¹⁰
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党奥西地区委員会										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											4,487 ¹⁰
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

〔領収書貼付〕

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2024 年 11 月 分

4,487 円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
奥西地区委員会

8%対象	4,155 円(税抜)	消費税	332 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん 赤旗

領収年月日
12/07

扱省

紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12 月 10 日										(A) + (B)	3,380 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 1455-8 富山新聞販売(株) 氷見セン-										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											3,380 ^円
				自家用車 0.37円 x km				食事代	会費	その他		活動費計(B)
領収証 24 年 11 月分 2024年 12 月 10日 No. [] 登録番号: T8230001003731												
お名前 菅沢 裕明 様												

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売(株)

氷見センター
氷見市柳田1455-8
TEL (0766) 30-2150
FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月 18日										(A) + (B)	13,200 ^P
場所・支出先	富山県清水町3-6-6 (有) ニュート										(A)	13,200 [']
活動の概要・支出目的	議会活動報告用写真等											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

6年12月18日

富山県議会議員 菅 栄 裕 明 様

¥ 13,200-

売掛・売上	
現金	¥
現金	¥
現金	¥
現金	¥

有)ニューアート

〒930-0036 富山市清水町3-416
 ☎076-422-1631 ☎076-422-1637
 E-mail:newart_info@yahoo.co.jp

請 求 書

富山県議会議員 菅 栄 裕 明 様

6年12月18日

下記の通り御請求申し上げます。

有)ニューアート

富山市清水町3丁目 63 422-1631
 振込 / 北陸銀行清水町支店 ①40618
 銀行 / 富山第一銀行堤町支店 ②00141

摘 要	金 額	備 考
本 月 分 御 請 求 高		
本月分売上合計高 (別紙請求書通り)	¥ 12,000	10%引
消 費 税	¥ 1,200	
前 月 繰 越 高 (但し 月 日現在)		
合 計 御 請 求 高	¥ 13,200	

納品書

〒 930-0036 富山県富山市清水町3-4-6
 登録番号 T3230002002679
 (有) ニューアート
 TEL 076-422-1631 FAX 076-422-1637

富山県議会議員 菅沢裕明 御中

納品書番号	日付	伝票番号	請求区分
	2024/12/17	5	掛 売

商 品 名	入数	個数	数量	単位	単 価	金 額
議会撮影			1		12,000	12,000
備 考					合 計	12,000 消費税 1,200

請求書

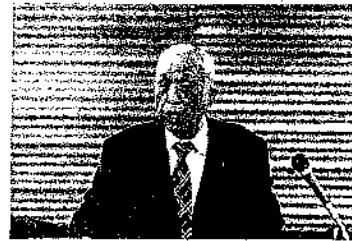
〒 930-0036 富山県富山市清水町3-4-6
 登録番号 T3230002002679
 (有) ニューアート
 TEL 076-422-1631 FAX 076-422-1637

富山県議会議員 菅沢裕明 御中

請求書番号	日付	伝票番号	請求区分
	2024/12/17	5	掛 売

商 品 名	入数	個数	数量	単位	単 価	金 額
議会撮影			1		12,000	12,000
備 考					合 計	12,000 消費税 1,200

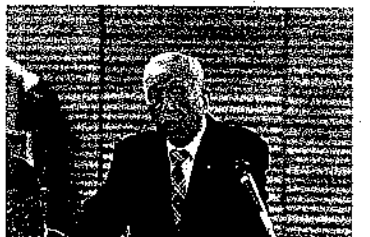




20241210_024.jpg



20241210_028.jpg



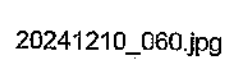
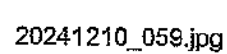
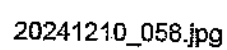
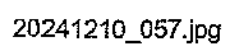
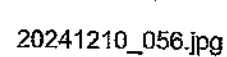
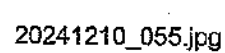
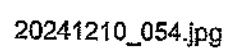
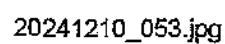
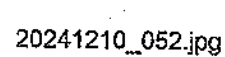
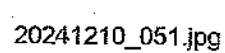
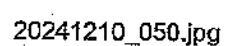
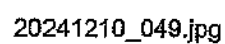
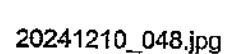
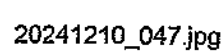
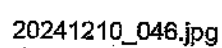
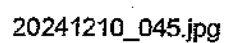
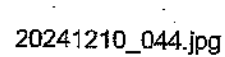
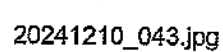
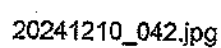
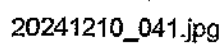
20241216_032.jpg



20241210_036.jpg

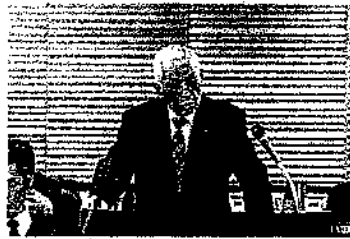


20241210_040.jpg

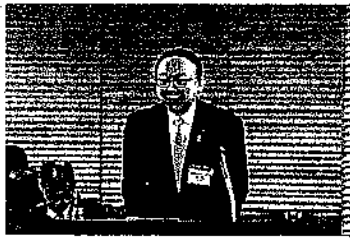




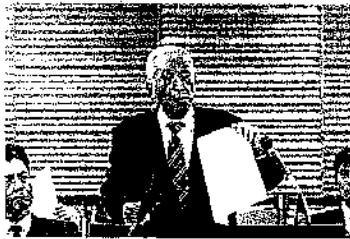
20241210_064.jpg



20241210_068.jpg



20241210_072.jpg



20241210_076.jpg



20241210_080.jpg



20241210_081.jpg



20241210_082.jpg



20241210_083.jpg



20241210_084.jpg



20241210_085.jpg

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月 20日										(A) + (B)	10923
場所・支出先	富山市(株)瀬戸											
活動の概要・支出目的	文具代(クリアボールペン、ファイルボックス)										(A)	10923 ¹⁰
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1/2 をみる。

№ 000249

領 収 書

菅 沢 裕 明 殿

令和6年12月20日

421846

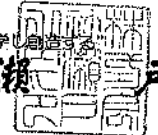
収
入
印
紙

但し お品代として
上記金額正に領収致しました

内 訳	金 額
現 金	421846
振 込	
小 切 手	
手 形	
支払期日	年 月 日
相 殺	



“オフィスを科学し創造する”
株式会社 瀬戸



- ☒ 経理部 (076) 441-3618 ☐ 大泉店 (076) 420-4555
☐ 営業部 (076) 441-3111 ☐ OFCC- (076) 444-4666
☐ 業務部 (076) 441-3111 ☐ SETO

収 者 印



2412-044[01]

2024年12月2日

富山県議会議員 菅沢 裕明 殿

下記のとおり、請求させていただきます。

合計金額 ￥21,846 -

10%課税対象額 ￥19,860

10%消費税額	¥1.986
---------	--------

10%税込合計額	¥21.846
----------	---------

納入場所 富山県議会立憲民主党議員会室

取引方法 従来とおり

納入期限 別途お打ち合わせ

消費税区分 本書には消費税が含まれております 登録番号 T3230007001392

北陸銀行 本店	当座	1575030	北陸銀行荒町支店	当座	1000910	富山第一銀行本店	当座	001532
富山信用金庫本店	当座	02001	富山銀行富山支店	普通	0007368	北陸労金富山支店	普通	1273480
北國銀行富山支店	普通	71045	みずほ銀行富山支店	普通	2079498	商工中金富山支店	普通	1050036

営業部・技術課・業務部 〒930-0026 富山市八人町9-1 1 4 F
TEL 076-441-3111 FAX 076-439-5300
本社 〒930-0026 富山市八人町9-1 1
TEL 076-441-3618 FAX 076-441-6434
大泉店 〒939-8087 富山市大泉町1-5
TEL 076-420-4555 FAX 076-420-6444

[illegible]

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月20日										(A) + (B)	4,180 ^円
場所・支出先	富山市 紀伊国屋書店富山店										(A)	4,180 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

紀伊國屋書店

領収証

富山店
TEL 076-491-7031

Kinokuniya Point Card 会員募集中!
100円ごとに1ポイント=1円還元でお得!

送料無料の店舗受取サービスもこちらから
<https://www.kinokuniya.co.jp>

2024年12月20日(金) 16時16分 #0546

9784788719989 G0036 Y2000	
能登半島記(未完)	¥2,000
97848890108428 C0036 Y1800	
「いのち」のために闘い	¥1,800

2点	小計	¥3,800
合計		¥4,180
(内消費税		¥380)
(10%対象	¥4,180	消費税 ¥380)

現金	¥10,000
お釣り	¥5,820

店:0033 ｼﾞｬ:0011

登録番号 T4011101005131



01003300112412200546

ISBN978-4-89010-842-8

C0036 ¥1800E



9784890108428



1920036018000

能登印刷出版部

定価 1,980円 (本体 1,800円+税10%)

「」のために闘いつづける

向井嘉之

能登印刷出版部

「」のために 闘いつづける

イタイイタイ病性長運動の
これまで、そしてこれから

能登印刷出版部

向井嘉之

ISBN978-4-7887-1998-9
C0036 ¥2000E
時事通信社
定価：本体 2,000円（税別）



9784788719989



1920036020003

能登半島記（未完）

被災記者が記録した300日の肉声と景色

北陸中日新聞七尾支局長
前口憲幸 文・写真

時事通信社

みんなと一緒に

揺れ、泣き、耐え、生きてきた。

北陸中日新聞七尾支局長
前口憲幸 文・写真

時事通信社

能登半島記

（未完）

被災記者が記録した

300日の肉声と景色

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12 月 23 日										(A) + (B)	1535 ^円
場所・支出先	東京都文京区湯島2-4-9(株)学習の友社										(A)	1535 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-12-23	32185	A93160003
取扱店	トヤマケンヂョウナイ	
払込口座	00100-6	179157
払込金額	*1,535	料金 *152
振替受付票 払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
株式会社 学習の友社 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 TEL 03 (5842) 5641 FAX 03 (5842) 5645		
入金額	*10,000	
おつり	*8,313	
ゆうちょ銀行で「ちょこっと」 お借り入れ! 口座貸越サービス		

 印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済

売上カード

 学習の友社
 知っておきたい
 日本の農業・食料

 定価1,320円(税10%込)
 本体1,200円

ISBN978-4-7617-0748-4 C0036 ¥1200E

 〒113-0034
 東京都文京区湯島2-4-4
 TEL 03 (5842) 5641
 FAX 03 (5842) 5645

請求書

20 27年 11月 11日

(株) 学習の友社

東京都文京区湯島2-4-4

平和と労働センター内

電話 03 (5842) 5641

書名	冊数	単価	金額	売上・売掛
知ってあそべ日本の農業・食料	1	×	1320	
送料 35		×	215	
935 0005		×		
富山県氷見市栄町6-57	15	35		富山県氷見市栄町6-57
菅沢裕明		×		菅沢裕明
		×		
0766 74 6357		×		
上記の通り請求いたします				宅配・郵送・直
合計金額			1535	係

送金は 郵便振替 (00160-7-96773)・中央労金本店営業部 (普)2413698・みずほ銀行新橋支店 (当座預金・0110213)

20. 12. 3×50×150

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月26日										(A) + (B)	1,980 ^円
場所・支出先	富岡市福田43 文芸堂福田本店										(A)	1,980 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2024年12月26日(木) 10:36 Pro:2

能登のムラは死なない

9784540241598 1920036018000

人文科学 外 ¥1,800

小計 1数 ¥1,800

消費税 ¥180

合計 ¥1,980

(10%対象 ¥1,800)

(10%税額 ¥180)

現金 ¥2,000

お釣り ¥20

2147774 :担当

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月 30日										(A) + (B)	8,200 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見										(A)	8,200 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書
区域 008 全戸 0310 お問合せNo.
電話番号 7223001016961

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

6年 12月分

品名	数量	金額	左記の通り記載しました
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,400	
2 日本経済新聞	※ 1	4,800	
3			
合計		8,200 円	

※紙幣税 110.00円 0円 0円 営業は月～土5時30分～18時
1 8.00円 8,200円消費税 607円 日祝5時30分～9時までです

家庭版 クック

読売新聞
THE DAILY YOMIURI



読売センター氷見
所長 菅沼善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (91) 8211

領収印



※領収書もあわせて内容を十分お読みください。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年 12月 30日										(A) + (B)	4487
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										(A)	4487
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を数し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん
領収書 赤旗

2024 年 12 月分

4,487 円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155 円(税抜)	消費税	332 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日
12/30

扱者

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2024-12-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2024年12月30日										(A)+(B)	7,300 ^円
場所・支出先	水見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞水見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

菅沢裕明 様

2024年12月分

お問合せNo.

(1) 78.00集金

(8%対象 7,300 税 540)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

7,300^円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に
領収致しました。

登録番号: T9510919285456

取組名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

お支払いは口座振替が大変便利です。
手続きは簡単です。是非ご利用下さい。
週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です。

北陸中日新聞
水見中央専売所
代表 大町 将大
水見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - / - /
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 1 月 15日										(A) + (B)	45,000 ^円
場所・支出先	氷見市章所9-32 エステ丸善 布施 明										(A)	
活動の概要・支出目的	菅沢裕明事務所借上代											45,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

領収証

菅沢裕明 様

様

No.

★ 九月月会費 90,000

九月 1日 ~ 30日迄

12月 15日

氷見市章所9-32
エステ丸善
布施 明



1/2 873. 45,000^円

(令和6年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025-1-2
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)	2,516 ^円	
活動日・支出日	2025年1月21日												
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室											(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	県の高校再編について、県教育委員会小杉 健教育次長から、説明を受ける。												
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				2,516 ^円									

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号

2025- / 3

議員名

菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)		
活動日・支出日	2025年1月22日											2,516 ^円	
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室												
活動の概要・支出目的	県商工労働部経営支援課 久嶋 みのり課長から、「中小企業価格転嫁」についてアンケート調査の結果等について、説明を受ける。											(A)	2,516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				2,516 ^円									

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025- / 4
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)	
活動日・支出日	2025年1月28日											2516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室											
活動の概要・支出目的	県農林水産部水産漁港課地崎東栄課長から富山県水産業振興計画について、説明を受ける。											(A) 2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025- / -5
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)	
活動日・支出日	2025年1月28日										(A) + (B)	3,380 ^A
場 所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株) 氷見センター										(A)	3,380 ^B
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証

24 年 12 月分 2024年 1月28日 No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

易合は、別紙に整理すること。)

《領

お名前 菅沢 裕明 様

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売(株)

氷見センター

氷見市柳田1455-8

TEL (0766) 30-2150

FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 1 - 6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 1 月 29 日										(A) + (B)	2516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県厚生部 高齢福祉課 勝山副司郎課長から、介護報酬の改定と訪問介護事業への影響等について、説明を受ける。											2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を揃し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025-1-7
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2025年1月30日											8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売中心-氷見											
活動の概要・支出目的	新聞紙代											(A) 2,600 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



読売新聞 領収書

区域 008

全戸 0310

お問合せNo.

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

7年 1月分

品名	数量	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,800
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合計		8,600 円

※左記の通りお預けしました

領収日 年 月 日

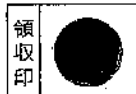
※は紙版税率 110.0%増徴 0円増徴 0円 手数料無料
1 8,000円 8,600円増徴 637円 便利な自動振替受付中

紙版版 クック

読売新聞
THE DAILY YOMIURI



読売センター氷見
所長 菅沼 善久
〒935-0031 氷見市柳田 990-2
TEL 0766 (91) 8 2 1 1



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-1-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年1月30日										(A) + (B)	3,880 ^円
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)氷見支店										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞代											3,880 ^円
上記活動要した経	領収証										会費	その他
	25年01月分 年 月 日 No. [REDACTED]											活動費計(B)
	お名前 菅沢 裕明 様											
	ご住所 栄町 6-57											
	登録番号: T8230001003731											

《領収書》

8%対象税込額 3,880
うち8%税額 287
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売(株)

氷見センター
氷見市柳田1455-8
TEL (0766) 30-2150
FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-1-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 1 月 30 日										(A) + (B)	7,300 ^円
場 所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞 氷見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)

《領収書貼

領 収 証

菅沢裕明 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備 考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

お支払いは口座振替が大変便利です。
手続きは簡単です。是非ご利用下さい。
週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 裕太
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



2025年 1 月 分

お問合せNo. ■

(1) 78.00 集金

(8%対象 7,300 税 540)

(10%対象 0 税 0)

合 計 金 額

7,300^円

毎度ご購読有難うござい
ます。上記の金額正に
領収致しました。

登録番号: T9810919285466

い場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 1 - 10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 1 月 31 日										(A) + (B)	2576 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県経営管理部学術振興課水上 優課長から、県「総合教育会議」第5回会議(R7.1.9)の経過(基本方針、素案)について、説明を受ける。											2576 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2576 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 2 - /
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 1日										(A) + (B)	4487
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党 呉西地区委員会										(A)	4487
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書》

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025 年 1 月分

4,487 円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155 円(税抜)	消費税	332 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

領収年月日

2/1

扱番

(別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年2月3日										(A)+(B)	1,934
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内信人										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											1,934
上記要し				自家用車					会費	その他	活動費計(B)	

《領収

新聞購読料 領収証

菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2025年1月分(1/01~1/31) 領収日 2月3日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象
(8%対象

0円
1,934円

消費税
消費税

0円
148円

※は軽減税率対象品目です。

販売店

山内 信人

登録番号:T9810831565599

住所 高岡市五福町7-16

TEL 0766-20-0420

FAX 0766-20-0422

お申込先 16015-00855(280)-3



里すること。)

(令和 6 年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-3
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A) + (B)	
活動日・支出日	2025年2月7日										(A) + (B)	2516 ⁰
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ⁰
活動の概要・ 支出目的	県交通政策局航空政策課 山崎 杏之輝氏から 富山空港のインセプション導入に向 けた状況について、説明を受ける。											
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ⁰								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月10日										(A) + (B)	990 ^円
場所・支出先	富山市豊田町2-8-14 文苑堂書店富山豊田店										(A)	990 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

富山豊田店
富山市豊田町2-8-14
TEL 076-433-8150
領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2025年02月10日(月) 15:33 Pno:3

子どもの貧困 2一解決策を考
える

9784004314677 1920238009006

教養新書 外 ¥900

小計 1数 ¥900

消費税 ¥90

合計 ¥990

(10%対象 ¥900)

(10%税額 ¥90)

現金 ¥1,000

お釣り ¥10

3097046 :担当 006:0M

返品の際は必ずレシートをご持参く
ださい。コミック・週刊誌はご購入
より3日間を、書籍・その他は1週間
を受付期限とします。

ご購入時点で不具合のあった商品は
その限りではございません。

本を買って当てよう!

書店で1,000円以上
お買い上げの方に
素敵なプレゼントが
当たるチャンス。



GIFT
BOOK
CAMPAIGN



応募期間 ~2025年3月14日

売上カード



岩波書店

新

431467

阿部彩
岩波新書 新赤版 一四六七
子どもの貧困 II

ISBN978-4-00-431467-7 C0236 ¥900E

定価
(本体 900 円+税)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月10日										(A) + (B)	7,484 ^円
場所・支出先	富山市豊田町2-8-14 文苑堂書店富山豊田店										(A)	7,484 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

富山豊田店
富山市豊田町2-8-14
TEL 076-433-8150
領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2025年02月10日 (月) 15:27 Pro:3

岩波講座 社会学 6
9784000114462 1920330034003
教養新書 外 ¥3,400
岩波講座 社会学 9
9784000114493 1920330034003
教養新書 外 ¥3,400
レシ袋4円
2790000099019
レシ袋 外 ¥4

小計	3数	¥6,804
消費税		¥680
合計		¥7,484
(10%対象)		¥6,804
(10%税額)		¥680
現金		¥10,000
お釣り		¥2,516

3097044 :担当 006:OM

返品の際は必ずレシートをご持参ください。コミック・週刊誌はご購入より3日間を、書籍・その他は1週間を受付期限とします。ご購入時点で不具合のあった商品はその限りではございません。

本を買って当てよう!

書店で1,000円以上
お買い上げの方に
素敵なプレゼントが
当たるチャンス。



GIFT
BOOK
CAMPAIGN



応募期間 ~2025年3月14日

売上カード



岩波書店

講

011449

北田曉大・岸政彦・筒井淳也
丸山里美・山根純佳
岩波講座 社会学 9
福祉・社会保障

ISBN978-4-00-011449-3 C0330 ¥3400E

定価
(本体 3400 円 + 税)

売上カード



岩波書店

講

011446

北田曉大・岸政彦・筒井淳也
丸山里美・山根純佳
岩波講座 社会学 6
労働・貧困

ISBN978-4-00-011446-2 C0330 ¥3400E

定価
(本体 3400 円 + 税)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 2 - 6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2 月 10 日										(A) + (B)	2516 ^円
場 所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県知事政策局働き方改革・女性活躍推進室「推進課 策木美智子課長より、富山県子育て支援、少子化対策基本計画について、説明を受ける。											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	2,516 ^円
活動日・支出日	2025年 2月13日											
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室											(A)
活動の概要・ 支出目的	県知事政策局広報、フレンドリー推進室初田正博課長から、 「すしといえば富山の政策推進について、説明を受ける。」											2,516 ^円
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 2 - 8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7 月 14 日										(A) + (B)	2516 ¹⁰
場所・支出先	県議会立憲民主党議員控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県土木部道路課山中久生課長から、氷見市に隣接する国道415号(谷屋・大野間、石川県との県境約4.5kmの道路改良等)などについて、7年度の整備計画の説明を受ける											2.516 ^P
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ¹⁰								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月14日										(A)+(B)	102,300 ^円
場所・支出先	富山市弥生町1-3-15 (有) 新興プリント										(A)	
活動の概要・支出目的	富山県政政策資料「県立高校再編」計画の検討印刷代											102,300 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

領収証

2025年 2月14日

富山県議会立憲民主党議員会 菅沢裕明 様

¥ 102,300-

但し

「県立高校再編」計画の検討 200部

内訳

税抜き額	¥	92,000-
消費税額 10%	¥	9,300-
非課税額	¥	-

登録番号 T5230002001448

上記の金額正に領収いたしました

Shinkou Print

新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15

TEL (076) 441-4321

FAX (076) 432-2001

「県立高校再編」計画の検討

生徒減少期、より充実した教育の実現
そのための環境づくりのために

(令和7年2月)

1. 乱暴な県立高校 20 校体制

- (1) 「再編計画」の骨子
- (2) 問題点は何か

2. 県の「高校再編」基本方針（素案）をどう見る

- (1) 示されている「学校規模」の根拠は
- (2) 県立高校の「魅力化・特色化」とは
- (3) その他の検討課題

3. 生徒減少期は、より充実した教育実現のチャンス

〈資料〉

① 県立高校のあり方検討の進め方

② 「新時代とやまハイスクール構想（仮称）」

基本方針（素案）概要版

「令和 7.1.9 県総合教育会議」

〒935-0005
富山県氷見市栄町
6-57
Tel : 0766-74-6357 Fax : 0766-74-0681
県議会立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

お客様番号

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「県立高校再編」計画の検討	200	部		93,000	
摘要			税抜額	93,000	税額	9,300 合計 ¥102,300

〒935-0005
富山県氷見市栄町
6-57
Tel : 0766-74-6357 Fax : 0766-74-0681
県議会立憲民主党・県民の会 菅沢裕明

お客様番号

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「県立高校再編」計画の検討	200	部		93,000	
摘要			税抜額	93,000	税額	9,300 合計 ¥102,300

納品書

年 月 日	担当者	伝票番号
2025年 2月 14日		N03897

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL 076-441-9247 FAX 076-432-7070
振込先：富山信用金庫 本店営業部 当座0000918
登録番号：T5230002001448 【税額10%】

請求書

年 月 日	担当者	伝票番号
2025年 2月 14日		N03897

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL 076-441-9247 FAX 076-432-7070
振込先：富山信用金庫 本店営業部 当座0000918
登録番号：T5230002001448 【税額10%】

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 14日										(A) + (B)	2516 ^円
場 所・支出先	県議会会議室										(A)	
活動の概要・支出目的	県経営管理部財政課 掃本之博課長から、県令和7年度当初予算について、説明を受ける。											2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 17日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県交通政策局 地域交通・新幹線政策室 板屋雄介課長から、富山地方鉄道地鉄本線、立山線・上滝線の経営状況、県の支援策について、説明を受ける。											2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-12
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月18日										(A) + (B)	49,760
場所・支出先	氷見市北大町 氷見北大町郵便局										(A)	
活動の概要・支出目的	公開市民講演会「能登半島地震から1年」案内文郵送代											49,760
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

菅沢裕明

様

[別納引受]
区内特別基(定) 15.0g
@96 390通 ¥37,440

小計 ¥37,440

第一種定形 15.0g
@110 112通 ¥12,320

小計 ¥12,320

郵便物引受合計通数 502通
課税計(10%) ¥49,760
(内消費税等(10%) ¥4,529)
非課税計 ¥0

合計 ¥49,760

お預り金額 ¥50,000

おつり ¥240



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 2月18日 9:58
発行No. 250218A1697 端N09箱01
連絡先: 氷見北大町郵便局
TEL: 0766-72-4353

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難

被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、氷見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



氷見市北大町



氷見市安避難所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

- ①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響
- ②県地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し
- ③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話をお聞かせします。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時

3月2日(日)

午後2時～4時

会場

氷見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県氷見市鞍川43

TEL 74-8500

講師

竹内 章氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催

竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅沢 裕明

(富山県議会立憲民主党議員会
氷見市栄町6-157
TEL 74-6357)

事務局

TEL

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-13
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月18日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県土木部建築住宅課大西哲憲課長から、能登半島地震液状化対策について、現状(家宅件数、予算執行、今後の面的工事計画)の説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

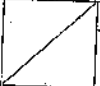
富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-14
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月19日										(A) + (B)	2,200 ¹⁰
場所・支出先	東京都千代田区神田小川町3-14 第二水ビル(株) すいれん舎										(A)	
活動の概要・支出目的	書籍代											2,200 ¹⁰
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	7	0	0	振替払込 振込加入 金 負 担
			4	2	7	7	
加入者名	株式会社 すいれん舎						
金額	千	百	十	万	千	百	円
				7	2	2	00
ご依頼人	富山県氷見市栄町 6-57 菅沢 裕明 様						
料 金				日 附 印 07-02-19 T501000111 2730 ユウチヨ			
備 考				現金扱 (32128) N94170004			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

〒935-0005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢裕明
001466

様

毎度お引き立てにあずかり、ありがとうございます。

~~下記の通りご請求申し上げます。~~

~~お振込は 月 日までにお願い致します。~~

株式会社すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-14 第二万水ビル

TEL 03-5259-6060

FAX 03-5259-6070

納品書兼請求書

2025年 2月20日

菅沢裕明

様

株式会社すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-14 第二万水ビル

登録番号:T4010001112079

伝票番号 000010517

書名コード	書名・題名	冊数	単価	積算	金額
000720	球磨川流域豪雨災害とダム問題	1	2,000	1.00	2,000

FAXご注文分

お支払：郵便振替ご入金確認済み

冊数計

1

書籍代合計

2,000

消費税10%

200

送料

税込合計金額

2,200

~~お振込先 みずほ銀行 松戸支店~~

~~普通預金 8088661~~

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-15
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月19日										(A) + (B)	2410 ^円
場所・支出先	東京都千代田区一ツ橋2-5-5 (株) 岩波書店										(A)	2410 ^円
活動の概要・支出目的	雑誌(科学)代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証

口座 記号 番号	0	0	1	3	0	4	振替払込 同金加入 番号	
			1	2	6	0	2	4
加入 者名	株式会社 岩波書店							
金 額	千	百	十	万	千	百	十	円
				4	2	4	1	0
※ おなまえ ご依頼 人	富山県氷見市栄町6-57							
	菅沢 裕明 様							
料 金	日 附 印		07-02-19					
			T501000111					
備 考	現金扱		2730 ユウチ					
			⑶32128) N94170005					

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

請求書

1 / 1

納品No. : DEL-2502170091 支払方法 : 郵便振替
請求日 : 2025/02/19
受注No. : ORD-2502170425

株式会社 岩波書店
〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2丁目5番5号
TEL : 04-2951-5032
FAX : 04-2951-5034
登録番号 : T6010001010826
担当 :

〒9350005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢 裕明 様

正味金額計	¥1,600	乙請求額	¥2,410
消費税10%	¥160		
送料(税込)	¥650		

内訳	本体金額	消費税額
10%	¥2,191	¥219

受注日 納品日	品名 商品名 ISBN	品名	部数	本体価格	正味率	正味金額	備考
2025/02/17 2025/02/17	DEL-2502170091 190941	科学 2025年 1月号	1	1,600	100.0	1,600.00	
合計			1	1,600		1,600.00	

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - Z - 16
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 21日										(A) + (B)	18,000 ^円
場所・支出先	高岡市あめら町13-50 北日本新聞社西部本社内										(A)	18,000 ^円
活動の概要・支出目的	高岡政経懇話会会費											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

X会費 10,000^円 + 会費 3回分 8,000^円
(1か月 8,000^円)

 北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用枠

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	借入番号	処理番号	日付
お振込	0010088	07-02-21	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取込店番号
			106
振込枚数		振込枚数	
万円	千円	千円	千円
00300000000000000000	00000000000000000000	00000000000000000000	00000000000000000000
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
10:06	¥550円	¥26,000円	
おつり		お振込後の残高*	
¥3,450円		円	

手数料のうち振込手数料 ¥550
000006

北陸銀行
高岡支店
普通 0939230
タカオカセイケイコンワカイ 様

トヤマケンキョウカイセイイン スカサワヒロ
アキ 様
電話番号 0766-74-6357

裏面もあわせてご覧ください。

お願い………通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の履歴はご利用控えを保持ください。

※振込明細・ご利用明細はご利用控えを保持ください。

振込15042 1/ 2024.3 10番×510 OK

請 求 書

富山県議会議員
菅沢 裕明 様

¥ 26,000-

但し 高岡政経懇話会入会金1万円・会費1万6千円
2025年3月～4月分(2ヶ月分)

上記の通り請求いたします

2025年2月14日

高岡政経懇話会 会長 蒲地

高岡市あわら町13-50

北日本新聞社西部本社内

電話 0766(22)2226



取り扱い金融機関

名 義 高岡政経懇話会
口座番号 北陸銀行高岡支店 (普通) 0939230

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-17
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2 月 22 日										(A) + (B)	1,435 ^円
場所・支出先	氷見市幸町9-15 新屋敷文具店										(A)	
活動の概要・支出目的	文具代(コピー用紙)											1,435 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼》

領 収 証

金額

¥2,670

但 コピー用紙 A4 1冊500枚×5冊 代金

R7年 2 月 22 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

新屋敷文具店

氷見市幸町9-15

TEL72-0979・FAX74-4844

T3810282079270

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 2 - 18
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 24日										(A) + (B)	880 ¹⁹
場所・支出先	東京都丸の内 丸善丸の内本店										(A)	880 ¹²
活動の概要・支出目的	文果代(ペン)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MARUZEN

領収証

丸善丸の内本店

電話03-5286-8881

登録番号: 79010001134416

2025/02/24(月) 13:03

No. 27-003665138

振: 40025014 12

0351:4902506330758

バラ仕様エナージェル3色0.5

0550 1点

¥550

0301:4902506330680

バラ仕様エナージェル3色0.5

0550 1点

¥550

0351:4902506330886

バラ仕様エナージェル多機能0.5

0660 1点

¥660

消費税等(10%)

¥160

¥1,600

数量

3点

合計

¥1,760

現金扱い等計
(内消費税等)

¥1,760

¥160

現金

¥2,000

お預かり計

¥2,000

釣銭

¥240

※注 軽減税率*非課税



2927003665136

1/2をみ30

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-19
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2 月 24 日										(A) + (B)	1,001
場所・支出先	東京都丸の内 丸善丸の内本店										(A)	
活動の概要・支出目的	文具代(フォルダー)											1,001
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MARUZEN

領収証

丸善丸の内本店
電話03-5288-8881
登録番号: T9010001134416

2025/02/24(月) 13:14
No. 26-002166247

振: 40024533 12

0351:4901480130064	個別フォルダー-A4カラー	2点	¥308
0154			
0351:4901480130040	個別フォルダー-A4カラー	2点	¥308
0154			
0351:4901480130071	個別フォルダー-A4カラー	2点	¥308
0154			
0351:4901480337395	個別フォルダー-NEOS M 8色	2点	¥308
0154			
0351:4901480337388	個別フォルダー-NEOS M 4色	1点	¥154
0154			
0351:4901480337364	個別フォルダー-NEOS M 4色	4点	¥616
0154			

消費税等(10%) ¥162
課税対象額(10%) ¥1,820

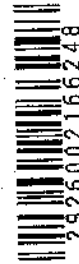
数量 13点
合計 ¥2,002

現金扱い・端計
(内消費税等) ¥2,002
¥162

現金
お預かり計 ¥2,002
¥162

釣銭 ¥0

※注 増徴減税率、*非課税



1/2を230

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-20
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2 月 28 日										(A) + (B)	8,294 ^円
場所・支出先	富山市八人町9-11 (株) 瀬戸										(A)	8,294 ^円
活動の概要・支出目的	文具代 (鉛筆、ファイル他)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1/2 をみる。

№ 001210

領 収 書

富山県議会議員菅沢裕明 殿

令和 7 年 2 月 28 日

4-16-588

収
入
印
紙

但し お品代として
上記金額正に領収致しました

内 訳	金 額
現 金	716588
振 込	
小切手	
手 形	
支払期日	年 月 日
相 殺	



"オフィスを科学し創造する"

株式会社 瀬 戸

- ☒ 経理部 (076) 441-3618 ☐ 大泉店 (076) 420-4555
☐ 営業部 (076) 441-3111 ☐ OFCO-SETO (076) 444-4666
☐ 業務部 (076) 441-3111

収 入 印



請 求 書

令和 7 年 2 月 28 日

富山県議会議員 菅沢 裕明 殿

下記のとおりご請求申し上げます。

オフィス環境備品・OA関連機器・文具事務用品

株式会社 瀬戸
代表取締役 瀬戸 博之

納入場所

本 社 〒930-0026
富山市八人町 9-11
TEL(076)441-3618
FAX(076)441-6434

取引方法

取引銀行 北陸銀行本店 当座 1575030
北陸銀行荒町支店 当座 1000910
富山第一銀行本店 当座 001532

営 業 部 〒930-0026
富山市八人町 9-11
TEL(076)441-3111
FAX(076)439-5300

登録番号: T3230001001392

合 計 金 額 ￥16,588 -

検 印		担 当 者	
--------	--	-------------	---

品 名	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ハイユニ鉛筆 8B 12本入り	HU8B	2	ダース	1,440	2,880	2月17日
ゼニウム ジャイアント 70本入	TY-26	3	ケース	400	1,200	
ガバットファイル(間伐材使用)A4S	フ-VK90B	5	冊	440	2,200	
ガバットファイル(間伐材使用)A4S	フ-VK90G	5	冊	440	2,200	
ガバットファイル(間伐材使用)A4S	フ-VK90M	5	冊	440	2,200	
ガバットファイル(間伐材使用)A4S	フ-VK90P	5	冊	440	2,200	
ガバットファイル(間伐材使用)A4S	フ-VK90Y	5	冊	440	2,200	
小 計 (10%対象)					15,080	
消 費 税 (10%)					1,508	
合 計					16,588	

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-21
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月 28日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞代											8,600 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書

区 008 全戸 0310 お問合せNo. [REDACTED]

お名前 菅沢 裕明 様

栄町6-57

7年 2月分

1	読売新聞 朝刊	※	1	3,800
2	日本経済新聞	※	1	4,800
3				
合 計				8,600 円

左記の通り徴収しました

徴収日 年 月 日

※保額減税率 (10.0% 対 0円 対 0円) 営業は月～土5時30分～18時
(8.0% 対 8,600円 対 637円) 日祝5時30分～9時までです

読売新聞
スポーツ新聞
True Daily Newspaper

読売センター氷見
所長 菅沼 善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (01) 82111

領収印

※裏面もあわせて内容を確認

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-2-22
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 2月28日										(A)+(B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞 氷見中央専売所										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											7,300 ^円
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書》

領収証



菅沢裕明 様

品名(※は軽減税率対象)	数量	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

お支払いは口座振替が大変便利です。
手続きは簡単です。是非ご利用下さい。
週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 将大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551

2025年 2月分

お問合せNo.
() 78,000 集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
7,300 円

毎度ご購読有難うございます。
ます。上記の金額正に
領収致しました。

登録番号: T9810914285466



ない場合は、別紙に整理すること。)

会 計 帳 簿

(令和 7 年 3 月分)

会派・議員名 立憲民主党議員 菅沢裕明

(単位:円)

年月日	内容	収入額	支出額	項 目										領収書 等番号	その他 (按分率 等)
				調査研究費	研修費	広報広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費		
7/3/1	新聞紙代		4,487								4,487			1	
	2 公開市民講座講師代		80,000		80,000									2	
	4 会場費		8,520		8,520									3	
	4 新聞紙代		1,934								1,934			4	
	3 書籍代		3,880								3,880			5	
	9 書籍代		968								968			6	
	12 県政調査		2,516	2,516										7	
	" 公開市民講座案内文新時代印刷代		24,717		24,717									8	
	13 "		5,808		5,808									9	
	" "		1,633		1,633									10	
	14 県政調査		2,516	2,516										11	
	26 公開市民講座案内文新時代印刷代		26,450		26,450									12	
	" 県政調査		2,516	2,516										13	
	27 公開市民講座案内文印刷代		128,040		128,040									14	
	" 県議会活動報告(富山県鉄道路線)印刷代		136,400			136,400								15	
	" (2025年3月)印刷代		660,176			660,176								16	
	28 新聞紙代		4,487								4,487			17	
	30 文果代		936										936	18	1/2
	31 県議会活動報告案内文(ご挨拶)印刷代		37,400			37,400								19	
	" (地鉄鉄道路線)増刷代		126,500			126,500								20	
	" 新聞紙代		8,600								8,600			21	
	" "		7,300								7,300			22	
月計	差引残高(収入-支出)														
累計	差引残高(収入-支出)														

(A4版で提出するものとする。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 1 日										(A) + (B)	4,487 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											4,487 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025 年 2 月分

4,487 円(税込)

(別紙に整理すること。)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155 円(税抜)	消費税	332 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん 赤旗

領収年月日
3/1

扱者

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の 合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 2 日										(A) + (B)	80,000 ¹⁰
場 所・支出先	[REDACTED] 竹内 章										(A)	
活動の概要・ 支出目的	公民市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から1年 課題代											80,000 ¹⁰
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

普沢裕明

様 No.

金額	¥80000
----	--------

但 3/2 浦須浦産会講所料

令和 7 年 8 月 2 日 上記正に領収いたしました

内訳記
税抜金額
消費税額(%)
税抜金額
消費税額(%)

[Redacted]

竹内

登録番号

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難

被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、氷見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くのの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



氷見市北大町



氷見市安避難所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響

②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し

③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話をお聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時

3月2日(日)

午後2時～4時

会場

氷見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県氷見市鞍川43

TEL 74-8500

講師

竹内 章 氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催

竹内章先生から地震の話聞く会

代表 菅 沢 裕 明

(富山県議会立憲民主党議員会
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357)

事務局

TEL

(令和6年度政務活動費)

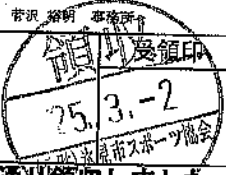
調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 2 日										(A) + (B)	8,520 ^円
場 所・支出先	氷見市鞍川43-1 公益財団法人氷見市スポーツ協会										(A)	8,520 ^円
活動の概要・支出目的	公開市民講座(菅沢主役)能登半島地震から1年 会場費											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

施設利用代金受領書		
依頼日	西暦 年 月 日	
	手数料	
金額	¥ 8 5 2 0	
受取人	氷見伏木信用金庫 本店	
	普通 0253682	
	公益財団法人氷見市スポーツ協会	
依頼人	住所 富山県氷見市幸町31-41	
	No. 073945	
	氏名 菅沢 裕明 事務所	
		
上記の通り領収しました (お客様控え)		

2025年 3月 2日

予約No. 073945

富山県氷見市幸町31-41
菅沢 裕明 事務所 様

金 8,520 円

2024年度 氷見市ふれあいスポーツセンター使用料として、

上記金額を納入してください。

納入期限 西曆 年 月 日

富山県氷見市鞍川43番地 1

公益財団法人氷見市スポーツ協会

会長 薮田 栄治

登録番号：T5230005007962



利用期間	利用施設	金額
2025年 3月 2日～2025年 3月 2日	会議室	8,320 円
	追加金額	200 円

10%対象

2746

消費稅

174 阿

8,520 円

2025年 3月 2日

納入通知書 詳細

予約No. 073945

利用日	予約番号	利用施設	利用時間	金額
2025年 3月 2日	073945	第3会議室	12:30～16:30	5,000 円
		追加金額		200 円
2025年 3月 2日	073946	第2会議室	12:30～16:30	3,320 円
合計				8,520 円

-
- ・特別割引 … 氷見市教育委員会が特別に認めた場合の割引。
 - ・利用面積割引 … 大会とスポーツ以外の利用者が、全面を利用しない場合の割引。
 - ・消費税 … 利用料金に含まれています。

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難
被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



氷見市北大町



氷見市姿避難所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響

②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し

③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話をお聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時

3月2日(日)

午後2時～4時

会場

氷見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県氷見市鞍川43 TEL 74-8500

講師

竹内 章 氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催

竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅 沢 裕 明

富山県議会立憲民主党議員会
氷見市栄町6157
TEL 74-6357

事務局

TEL

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 2 日										(A) + (B)	1934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											1934 ^円
上記活動に要した経費				自家用車 @37円×km	旅費	計画費	旅泊料	食費	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付

新聞購読料 領収証

菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2025年2月分(2/01~2/28) 領収日 3月2日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 消費税 0円
(8%対象) 消費税 1,934円
※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号: T9810831565599
住 所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込先 16015-00855(280)-2

と。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 3 日										(A) + (B)	3,880 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 1455-8 富山新聞販売(株)氷見センター										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											3,880 ^円
上取要し				自家用車 @37円×km	右利き	駐留費	宿泊料	食費代	会費	その他		活動費計(B)
領収証												
25年 02月分 25年 3月 3日 No. [REDACTED]												
お名前 菅沢 裕明 様												
登録番号: T8230001003731												

《領収

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,880
うち8%税額 287
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,880

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売 (株)

氷見センター

氷見市柳田1455-8

TEL (0766) 30-2150

FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

{理すること。}

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 9 日										(A) + (B)	968 ^円
場所・支出先	射水市 明文堂書店高岡射水店										(A)	968 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

MEIBUNDO

明文堂書店 高岡射水店

Tel : 0766-82-1840

2025/03/09(日) 17:37

担当 : 23006

■ 領収証 ■

就職氷河期世代 968
9784121028259

.....
内税品計 ¥968
(内税 10.00%) ¥88
.....

合計 ¥968
お預り ¥1,000
(消費税等 ¥88)
(お買上げ点数 1)

お釣り ¥32

株式会社明文堂プランナー
登録番号 : T4230001007620
レシートNo. 00666396 店 4204-04



000042040400666396

近藤 絢子 著

就職氷河期世代

データで読み解く所得・家族形成・格差

中公新書

2825

就職氷河期世代

近藤 絢子 著

中公新書



2825



9784121028259



1921233008801

ISBN978-4-12-102825-9

C1233 ¥880E

定価 本体880円+税

就職氷河期世代

中公新書 2825

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3月12日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県農林水産常任委員会農産食品部 吉島利則課長から 県産米政策、令和7年度米の作付け計画等について、説明を受ける。											2,516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 12 日										(A) + (B)	24,717 ^P
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞社ビル										(A)	
活動の概要・支出目的	公開市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から学ぶ」案内費折込料											24,717 ^P
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

2025年3月12日

菅沢 裕明 様

¥	24,717
---	--------

内消費税額(10%) 2,247 円
(指定日) 2月 9日 (枚数) 6,420 枚

スポンサー名 菅沢 裕明 様

枚数 6,420枚 単価 3.50円

収
入
印
紙

上記金額正に領収いたしました

富 山 県 氷 見 市 柳 田 1455-8 (〒 935-0031)

富山新聞折込センター

登録番号: T7-2200-0100-6208

TEL 0766-30-6211 FAX 0766-30-6241

請 求 書

250007480 1/1

0766746357

〒 935-0021

富山県氷見市幸町32番41号

ユーボービル2F

菅沢 裕明 御中

25年2月分

富山新聞折込センター

富山センター 富山市黒崎字塚田割588
TEL (076)491-4535 FAX (076)491-4812
呉西センター 氷見市柳田1455-8
TEL (0766)30-6211 FAX (0766)30-6241

登録番号: T7-2200-0100-6208

取引銀行 北陸銀行 荒町支店
(口座名義 富山新聞折込センター)
口座番号 普通口座 5006710

当月折込額	消 費 税	当月請求額	前回請求残高	当月総請求額
22,470	2,247	24,717	***	24,717

発行日:25年03月12日

請 求 内 訳										
	折 込 日			件 名	単価	折込枚数	折込金額	手数料額	ご請求額	備 考
1	25	2	9	B4	3.30	6,420	21,186	0	21,186	
2	25	2	9	配送仕分管理料	0.20		1,284	0	1,284	
3										
4				金 額					22,470	
5				消費税(10%)					2,247	
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										

上部の通り御請求申し上げます。尚請求書郵送期間中に御入金の場合は何卒御了承の程お願い申し上げます。

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難
被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



水見市北大町



水見市姿避難所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響

②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し

③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話をお聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 3月2日(日)

午後2時～4時

会場 氷見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県氷見市鞍川43 TEL 74-8500

講師 竹内 章 氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催 竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅沢 裕明

富山県議会立憲民主党議員会
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357

事務局

TEL

請求書

1/1 ※

0766746357

〒 935-0021

富山県氷見市幸町32番41号

ユーボービル2F

菅沢 裕明 御中

25年2月分

富山新聞折込センター

富山センター 富山県富山市幸町32番41号588

TEL (076)491-4835 FAX (076)491-4812

呉西センター 氷見市幸町32番41号588

TEL (0766)30-6221 FAX (0766)30-6241

登録番号: T7-2200-0100-6208

取引銀行 北陸銀行 荒町支店

(口座名義 富山新聞折込センター)

口座番号 普通口座 5006710

当月折込額	消費税	当月請求額	前回請求残高	当月総請求額
22,470	2,247	24,717	—	24,717

〔折込期間 25. 02. 09 ~ 25. 02. 09 〕

発行日: 25年03月03日

請求内訳									
折込日	件名	単価	折込枚数	折込金額	手数料額	ご請求額	備考		
1 25 2 9	B4	3.30	6,420	21,186		21,186	呉西扱い		
2 25 2 9	配送仕分管理料	0.20		1,284		1,284			
3									
4	金額					22,470			
5	消費税(10%)					2,247			
6									
7									
8									
9									
0									
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
0									
1									

上記の通り御請求申し上げます。尚請求書郵送期間中に御入金の場合は何卒御了承の程お願い申し上げます。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 13 日										(A) + (B)	5808 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売センター氷見										(A)	
活動の概要・支出目的	公民市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から1年 寧ろ又折込料											5808 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 菅沢 裕明 様 No. _____

金額

¥ 5808 -

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額等 (%)

但 振込付 207 2/9付

R. 7年 2月 13 日 上記正に領収いたしました



読売センター

氷

見

所長 菅沼 善久

〒935-0031

富山県氷見市柳田990-2

TEL 0766(91)8211

FAX 0766(91)8212

登録番号 T2230001016961

収入印紙

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難
被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



水見市北大町



水見市安避難所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響

②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し

③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話を聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 3月2日(日)

午後2時～4時

会場 氷見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県氷見市鞍川43 TEL 74-8500

講師 竹内 章氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催 竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅沢 裕明

(富山県議会立憲民主党議員会
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357)

事務局

TEL

請 求 書

令和 7 年 2 月 12 日

菅沢裕明 殿

読売センター氷見

氷見市柳田990-2

代表 菅沼 義久

TEL (0766) 91-8211

登録番号 T2230001016961

請求額 5,808 円也

下記の通り御請求申し上げます

振込先 富山銀行 石動支店

普通 3004480

トヤマ
㈱メディックス富山

ダイヒョウシマリヤク スガヌマヨシヒサ
代表取締役 菅沼義久

	品名	枚数	単価	金額	折込日
内	チ ラ シ 折 込 料	1,600	3.3	5,280	2/9付 B4
訳	税 率 10 %			528	
	合 計			5,808	

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 13 日										(A) + (B)	1,633 ^円
場 所・支出先	氷見市伊勢大町 北陸中田新南 氷見中央雲蓋所										(A)	
活動の概要・支出目的	公開市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から学ぶ」案内文取込料											1,633 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

菅沢 裕明

様

1997年3月12日

★ ¥1,633 —

但 2/9付 B44ラン机辺手数料にて

上記正に領収いたし 北陸中日新聞・朝日新聞

内 訳

税抜金額 ¥1,485 —

消費税額等 (10%) ¥148 —

氷見中央専売所
代表 大 町 将 大

〒935-0015 氷見市伊勢大町2-5-5

TEL 0766-72-1550

FAX 0766-72-1551

請求書

発行日 令和 7 年 2 月 28 日

登録番号 T9810919285466

北陸中日新聞

氷見中央専売所

代表 大町 将大

氷見市伊勢大町2-5-5

TEL 0766-72-1550

FAX 0766-72-1551

菅沢 裕明 様

下記の通り、ご請求申し上げます

ご請求金額 ￥1,633

折込日	銘 柄・広告主	料金	部数	金額(税込)	税率	内消費税
	竹内章先生から地震の話を聞く会					
2月9日	B4チラシ折込手数料	3.3	450	1,633	10%対象	148
		合計		1,633	内消費税	148
		内 8%対象			内消費税	
		内 10%対象		1,633	内消費税	148

【お振込先】

◇北陸銀行 氷見支店 普通 6057074

北陸中日新聞 氷見中央専売所 大町 将大

2/4

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く、暮らし・仕事の困難
被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震（M7.6）は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



水見市北大町



水見市安遊館所

今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、

- ①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響
- ②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」（避難所の改善・備蓄など）の見直し
- ③住宅の耐震化など市民生活の備え

などについてお話をお聞きします。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 3月2日（日）

午後2時～4時

会場 水見市ふれあい

スポーツセンター会議室

富山県水見市鞍川43 TEL 74-8500

講師 竹内 章 氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員

主催 竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅沢 裕明

富山県議会立憲民主党政務委員会
水見市栄町6-157
TEL 74-6357

事務局

TEL

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3月14日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	県北部河川課森田 仁 課長から、水見市内の県管理河川の整備状況について、説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-12
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 26 日										(A) + (B)	26,450 ^円
場所・支出先	氷見市本町26-19(有) 北日本新聞氷見支社販売店										(A)	26,450 ^円
活動の概要・支出目的	公開市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から1年」案内文折送付											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

菅 沢 祐 明

様

No. _____

★

926,450-

但

令和7年2月26日 前払金870部代り

27年3月26日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

924,045-

消費税額等(10%)

21,404-

収 入
印 紙

コクヨ サケ-1087

富山県氷見市本町20番19号

北日本新聞氷見中部販売店

代表取締役 上野 正博

TEL(0766)74-3931 FAX(0766)74-3516

登録番号 T4230002012834

請求書

菅沢 裕明

様

令和7年2月28日

富山県氷見市本町20番19号
有限会社 北日本新聞氷見中部販売店
代表取締役 土野 正博
TEL (0766) 74-3061 FAX (0766) 74-3516

登録番号 T4230002012834

下記の通り、ご請求申し上げます。

ご請求金額

26,450 円

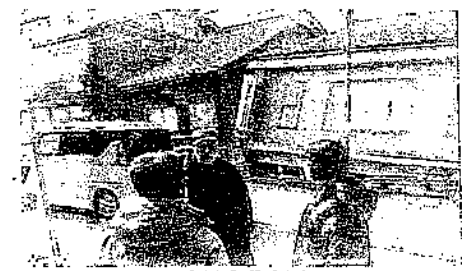
月	日	品名	数量	単価	金額
2	9	折込	6,870	3.5	24,045
		小計			24,045
		消費税(10%)			2,404
		合計	6,870		26,450

振込先口座 北陸銀行 氷見支店 普通 4353260

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



水見市北大町



水見市姿避難所

- ①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響
 - ②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し
 - ③住宅の耐震化など市民生活の備え
- などについてお話を聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 3月2日(日)

午後2時～3時

会場 水見市ふれあいセンター 会議室

富山県水見市鞍川43 TEL 74-8500

講師 竹内 章 氏 富大名誉教授 地震学、県専門委員

主催 竹内章先生から地震の話を聞く会

代表 菅沢 裕明 (富山県議会立憲民主党議員会 水見市栄町6-57 TEL 74-6357)

事務局 TEL 74-6357

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-13
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 26 日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県危機管理局防災・危機管理課熊本説明会から、県地域防災計画の浸透について説明を受ける。											2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-14
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 27 日										(A) + (B)	128,040
場 所・支出先	富山市草島134-10 北日本印刷(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	公開市民講座(菅沢主催)「能登半島地震から1年」案内印刷代											128,040
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

いつも変わらぬご愛顧をいただき誠にありがとうございます。
下記金額正に領収いたしました。

No 016914

菅沢 裕明

様

金額 ￥128,040-

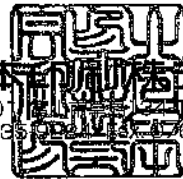
但し 千原シ(公)開帳満済令
現金(豊)地(豊)15(年)19,400部
2025年3月27日

内	現金	128,040-	手形	
訳	小切手		相殺	



北日本物産株式会社

〒930-2201 石川県小松市
Tel. 076-435-9221 435-9229



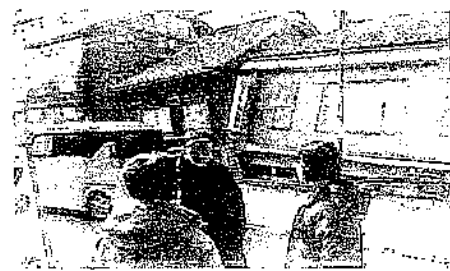
取扱者印

本領収書に社印及び
取扱者の印のないも
のは無効です。

地震を知り、備えを固め、教訓生かそう

今も続く 甚大し。仕事の間、被災者の皆さんに寄り添った復旧を

能登半島地震(M7.6)は、水見でも震度5強の大地震でした。強い揺れ、液状化などで家屋や道路などが大きな被害を受け、今も多くの方々の暮らしや仕事の困難が続いています。現在、復旧・復興が進められておりますが、被災者の皆さんに寄り添った取り組みに、力を尽くすことが求められます。



水見市北大町



水見市妻遊離所

- 今回の講演会は、著名な地震学者である竹内章氏から、
- ①能登半島地震の構造や特徴、今後の富山県内の活断層への影響
 - ②県の地震・津波対策の強化、県「地域防災計画」(避難所の改善・備蓄など)の見直し
 - ③住宅の耐震化など市民生活の備え
- などについてお話を聞きます。皆さんと共に、地震災害への対策を考えたいと思います。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 10月2日(日)

午後2時～3時



富山県水見市鞍川43 TEL 74-8500



竹内 章 氏

富大名誉教授
地震学、県専門委員



竹内章先生から地震の話聞く会

代表 菅沢 裕明

富山県議会立憲民主党議員会
水見市栄町6157
TEL 74-6357

事務局

TEL

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

〒

2025年02月20日

北日本印刷株式会社

代表取締役 正 澤 浩



TEL 076-435-9224代

菅沢裕明

様

登録番号 T3230001020277

4025



前月御請求額(税込)

当月御入金額(税込)

繰越額(税込)

当月御売上額(税込)

消費税額(10%)

当月御入金合計

128,040

11,640

128,040

※恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担でお願いします。

№	月/日	品 名	単 価	単 位	金 額 (税込)
1	2/10	チラシ (公開市民講演会 能登半島地震から1年)	19,400	部	6.00
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-15
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 27 日										(A) + (B)	136,400 ^円
場所・支出先	富山市草湊134-10 北日本印刷(株)										(A)	136,400 ^円
活動の概要・支出目的	県議会活動報告「富山地方鉄道「鉄道線」の調査印刷代」											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

いつも変わらぬ愛顧をいただき誠にありがとうございます。
下記金額正に領収いたしました。

No. 016912

菅沢裕明

様

金 額 ￥136,400-

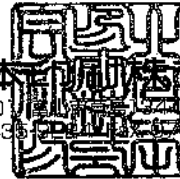
但し県議会活動報告(2025年2月)
A4サイズ16P版 300部
2025年3月27日

内 訳	現金	136,400-	手 形	
	小切手		相 殺	



北日本印刷株式会社

〒930-2201 富山県富山市 076-435-9229
Tel. 076-435-9229



取扱者印



本領収書に社印及び
取扱者の印のないも
のは無効です。

県議会活動報告

富山県議会
立憲民主党議員会
菅沢裕明
2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

特集

令和7年2月予算県議会の質問 富山地方鉄道「鉄道線」の課題

1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字…(2)
2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆……(2)
3. 続けられてきた経営努力
鉄道の人員は約47%削減……(3)
4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない
自治体関与の経営形態へ移行急げ……(3)
5. 県政の重点として
知事は全体を主導すべき立場……(4)



菅沢の質問……………	(4)
知事・交通政策局長答弁…	(5)
再質問と答弁……………	(8)
知事答弁をどう見る……	(10)
資料……………	(11)



富山県議会議員
菅沢裕明

富山地方鉄道「鉄道線」の課題

1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営実態は、鉄道部門に営業上大きな問題を抱えるものの、県民生活・県内経済に大きく貢献し県民に親しまれていることはご承知のとおりです。地鉄は鉄道事業としては、電鉄富山駅から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市不二越・上滝線（総延長93.2 km）の3路線（資料①）を運行しています。

こうした鉄道事業は、マイカーの進展、沿線地域の人口減少、コロナ禍等の影響があり乗降者数（資料③）は大きく減少、輸送規模・経営の重要指標である輸送密度（資料⑤）はピーク時を大きく下回っています。営業収支（資料④）については、令和2（2020）年以降5～7億円の赤字で推移し、令和5（2023）年は9億9,000万円の赤字で県や沿線7市町村の支援金2億6,000万円を差し引いても7億3,000万円の赤字計上でした。地鉄の説明では、昭和60（1985）年から今日まで黒字計上は昭和60（1985）年から平成6（1994）年までの8年間と、平成8（1996）・9（1997）年の2年間のみで、令和5（2023）年までの38年間のうち28年間は赤字経営となっています。鉄道事業の赤字体質が構造的となっているのです。こうした中で、地鉄の経営側から鉄道事業の継続の困難性が提起される重大な事態となってきました。

鉄道事業の厳しい経営実態については、令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議などで説明され、県も令和3（2021）年以降、沿線市町村・地鉄の担当者による「持続可能な地域公共交通に向けて」の勉強会に出席、様々な機会に地鉄側から説明を受けています。県として地鉄鉄道線の乗降者数、利用状況や営業収支の現状と推移、経営の実態などについて、どのように把握し問題点や課題を認識してきたか問われます。

2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆

令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議（県関係者も出席）で、地鉄側から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は、電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」（資料②）と明示されたことは衝撃的で重大でした。その上で地鉄側は、経営実態から鉄道線の運行継続の困難性を示し、①「経営の範囲外」とした上市駅～宇奈月温泉駅間や五百石駅～立山駅間などへの公的資金の投下として約2億9,000万円を求めました。さらに当面は、②採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて関係自治体からの「受託運行」によって路線を維持する方式が提案されています。併せて、③昨今の動力費・資材等の高騰に対する支援、約1億6,000万円の支援が求められました。

3. 続けられてきた経営努力 鉄道の人員は約47%削減

知事は、2月県議会の提案理由説明で「高騰する燃料費に対し、沿線市町村と連携し県分として9,600万円を計上する」としました。2月21日の定例記者会見では「合計5億円（燃料高騰分を県・市町村で1億9,000万円、レール・枕木の交換などの設備費3億円）の支援は大きな金額であり、地鉄側はしっかり受け止めてより一層の経営努力や効率化、収入確保に取り組んでもらいたい」と述べています。

しかし、地鉄は今日まで優良資産の売却や不動産部門から鉄道事業の赤字補填、無人駅・ワンマン化、中古車両の導入など鉄道部門の合理化、賃金・退職金のカットなど人件費の抑制など、“涙も汗も血も”流してきた経営努力（合理化）の歴史を持っています。特に、鉄道部門の人員削減にはすさまじいものがあります。平成7（1995）年の鉄道135名、技術83名計218名体制が、令和7（2025）年現在鉄道54名、技術59名計103名体制となり、この30年間で115名約47%の人員削減となっています。こうした労働実態の中で、住民サービスと鉄路の安全確保のために日夜献身する関係者の皆さんに敬意を表したいと思います。

一方、厳しい経営環境の中でも特急・臨時列車の運行やパターンダイヤ・交通ICカードの導入、えこまいか利用での割引など利用促進に向けた利便性向上・活性化についても経営努力を続けてきています。

その上での今日の深刻な経営危機の現状であり、既に地鉄には施設更新や増便等の体力には限界があり、今後は「経営の範囲内」での鉄道線運営、運賃値上げ、減便ぐらいの対応しかないというのが経営側の本音となっています。何時不採算路線区間の廃止申請があっても不思議ではないのが現状であり、県と沿線自治体の地鉄鉄道線への早急な支援策が求められているのです。

4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない 自治体関与の経営形態へ移行急げ

地鉄鉄道事業の経営危機は、企業だけの責任ではありません。少子化と人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題です。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄路を維持していくことは困難であり、全国の地方鉄道の共通した問題です。氷見線・城端線のJRからの経営移管もこうした中で行われます。

そして、地鉄沿線の市町村では、通勤・通学への影響はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっています。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず、県全体の活性化にも欠かせません。

今後は、知事も参加する「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」の中で、富山地鉄鉄道線のこれらについて論議が進みます。「富山県地域交通戦略」（資料⑦）が示す、「県も含めた関係者の役割分担として示されている事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」の基

本指針に沿って協議が急がれます。その中で「鉄道事業再構築」(資料⑧)「みなし上下分離方式」(資料⑨)など自治体関与の運営形態への移行について、早期に合意形成を図るべきです。その中で、県の果たす役割は大きくなっています。

5. 県政の重点として知事は全体を主導すべき立場

県は、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」に、知事がオブザーバー的立ち位置で参加していますが、県に求められる役割は大きく、オブザーバーではなく、全体を主導することが必要になっています。「鉄道線のあり方」となっていますが、「富山県地域交通戦略」の理念から言ってもこの問題への県、知事の「参画のあり方」こそ問われているのです。

知事は、令和6(2024)年9月には地铁の現状に危機感を抱く沿線7市町村長から要望を受けとる立場でした。その後、11月の「あり方検討会」第1回検討会から出席していますが、あくまでもオブザーバー(有識者)の立場ということのようです。

地铁沿線には7市町村と関係自治体が多く、県は調整役として1歩2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められています。知事は、富山地铁「鉄道線」問題を「県政の重点」として受け止め、迅速に対処することが強く求められています。

菅沢の質問

問1. 鉄道事業(本線、立山線、不二越・上滝線)の乗降者数や、営業収支の現状と推移について、どのように把握し、問題点や課題を認識しているのか。

沿線7市町村長会議(令和6年9月)などで鉄道線の状況が説明されている。県は「沿線7市町村副首長による実務者会議」(令和6年10月)へ出席、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」(令和6年11月)の協議に参画している。

(交通政策局長)

問2. 富山地方鉄道から「当社単独で運行できる範囲・経営の範囲は、富山から上市・五百石・月岡間」と厳しい経営状況が報告され、県などへの早急な支援策が求められているが、どのように対応していくのか。

先日の提案理由説明で「高騰する燃料費等に対し、沿線市町村と連携して支援する(9,690万円計上)」とし、2月12日の定例記者会見では「合計5億円(燃料高騰、レール・枕木の交換など)の支援は大きな金額であり、地铁側はしっかりと受け止めてより一層の経営努力や効率化・収入の確保に取り組んでもらいたい」と述べている。しかし、地铁には施設更新や増便等の体力に限界があり、運賃値上げ、減便ぐらゐの対応しかないのではないのか。いつ不採算路線の廃止申請をしても不思議ではない。

(知事)

問3. 県が参画するあり方検討会の中で、富山県地域交通戦略の関係者の役割分担「事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」に沿って、鉄道事業再構築へ協議を急ぎ、「みなし上下分離方式」などについて早期に合意形成を図るべきと考えるが、所見を問う。

地鉄の経営危機は、企業だけの責任ではない。少子化で人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄路を維持していくことが困難。地鉄沿線の市町村から、通勤・通学はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっている。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず県全体の活性化に欠かせない。

(知事)

問4. あり方検討会については、県はオブザーバー的立ち位置での参画とされているが、県の求められる役割は大きく、全体を主導することが必要になってくるのではないかと考えるが、所見を問う。

令和6年9月の段階では、知事は沿線7市町村長から要望を受ける立場であった。知事は、11月の第1回検討会から出席しているが、オブザーバー的立ち位置ということか。地鉄沿線には7市町村と関係自治体が多く、県が調整役として1歩も2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められている。

(知事)

知事・交通政策局長答弁

1. 問1への答弁

交通政策局長

- ① 富山地方鉄道鉄道路線の乗降者数については、鉄道統計年報によると、コロナ禍前の平成30年度の輸送人員は、本線は464万人、立山線58万人、不二越・上滝線93万人でありました。その後、コロナ禍の影響により、令和2年度は、本線361万人、立山線37万人、不二越・上滝線76万人と大きく落ち込みました。コロナ禍の影響が収まっていくに伴い、利用状況も回復したものの、直近の令和5年度の値ですが、まだ統計は公表されておりませんが、交通事業者からの聞き取りでは、本線402万人、立山線50万人、不二越・上滝線77万人となっており、コロナ禍前の水準にはまだ戻っていない状況であります。
- ② また、営業収支については、過去10年間をみても営業赤字が継続しております。その推移は、平成30年度までは、概ね1億円から3億円の範囲内の収支差でありましたが、コロナ禍の令和2年度は7億円と大きくなりました。直近の令和5年度は、約9億9千万円で、行政が支援していますレール・枕木等の更新費用約2億6千万円を差し引いても約7億3千万円の赤字となっております。

- ③ このように、利用者がコロナ禍前の水準に戻っていない状況や、燃料・資材の高騰の影響により収支差が改善されない点が課題であると認識しております。

2. 問2への答弁

知 事

- ① 富山地方鉄道の鉄道線については、運営の効率化に努められてきたわけではありますが、過去10年間をみても営業赤字が継続し、特に、近年は燃料や資材の高騰の影響を受け、厳しい経営状況となっていると理解しております。もちろん、これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるというご努力もされてきたことも十分承知をしております。
- ② 先月5日に開催された第2回のあり方検討会では、こうした状況を踏まえ、①短期的な支援策として、県と沿線市町村で約2億円の物価高騰支援を行うこと、②「本線分科会」と「立山線・不二越上滝線分科会」の2つの分科会を設け、令和8年度以降の対応を含めた、中長期的なあり方について検討すること、これを2回目のあり方検討会で決定しました。
- ③ 今般の物価高騰支援（約2億円）と、既に実施してきた安全性・快適性向上支援（約3億円）を合わせると、自治体からの支援が年間約5億円となります。

こうしたことを踏まえると、富山地方鉄道において、さらなる効率化や収入の確保に向けて不断の努力が必要と思っております。特に申しあげるならば、鉄道線が1年中無料となる株主優待制度を実施と聞いております。厳しい経営状況や今般の自治体からの多額の支援を踏まえ、その取扱いを検討いただく必要があるのではないかと考えております。この制度について、一体どれくらいの金額になっているか、地鉄さんにとってどれくらいの負担になっているのかは私どもにはそこまで分からないところですが、利用者への値上げ、あるいは、今回のような自治体からの資金提供、こういったことをぜひ受け止めていただいて、株主の皆さんにも一定の負担を分かち合っていただく、そのような企業姿勢を私どもとしては求めたいと考えます。

- ④ 県としては、関係の市町村や事業者、そして県も参画する分科会において、令和8年度の対応も含め、中長期的なあり方の議論が早く進むよう、議論の中に入っていきたいと考えています。

3. 問3への答弁

知 事

- ① 昨年制定しました地域交通戦略では、自治体の主な役割として、交通事業者の経営の範囲を超えるものの、その地域が必要と考えるサービスレベルの確保・向上について、地域の当事者として自らの「投資」により実現することとしています。
- ② 城端線・氷見線では、かねてから沿線4市を中心に交通事業者、経済団体や自治会等、幅広い関係者からなる協議会を設置され、利用者数の目標を掲げ、地元自らが路線の活性化に取り組んできました。こうした積み重ねがあるからこそ、地域公共交通活性化再生法の改正のタイミングで改正法に基づく補助制度を活用する地元4市の合意形成がスムーズに図られました。このため、再構築計画をまとめることができました。

- ③ 富山地方鉄道については、昨年9月の沿線市町村長からの要望時に、「再構築については今は議論する段階ではない」との意見もありました。中長期のあり方については、「みなし上下分離方式」など事業構造の変更の前に、沿線地域の住民や関係者の声を丁寧に聴いて、地域が必要と考えるサービスレベルはどのようなものなのかをよく議論していただくことが大切だと考えます。
- ④ 県としては、沿線地域自らが目指したいサービスを考えていただくことで住民の機運を醸成するとともに、城端線・氷見線の経緯も踏まえ、路線の活性化に向け、ぜひとも自分事として議論が行われるよう促していきたいと考えています。

4. 問4への答弁

知事

- ① 富山地方鉄道の鉄道線については、昨年2月に富山市が先頭に立てられて、沿線自治体と富山地方鉄道で構成する勉強会の枠組みを設けられました。その後、昨年9月の沿線市町村からの要望を受け、富山県も検討会に参画しております。
- ② 昨年11月の第1回検討会では、検討会の体制等について議論し、会長には、リーダーシップをとって検討を始められた富山市長が7市町村を代表されて、就任されました。私は、県全域を対象とする地域交通戦略を策定した立場から有識者として参加しております。
- 検討会では、地域交通戦略の考え方に基づいて、路線の活性化のためには、駅を中心としたまちづくりや、データに基づいて検討を進めていくことの重要性について議論しています。
- ③ また、富山地方鉄道は、7つの市町村に跨り、列車を運行しており、路線毎に課題が異なることから、今後は、各路線の関係市町村に分かれて、2つの分科会においてそれぞれ検討を行っていくこととしています。
- その際には、沿線市町村毎に、それぞれ主張はあると思うが、力を合わせていくという思いは外さないでいただきたいと申しあげております。城端線・氷見線のケースでも、沿線4市はそれぞれ思いがあったと理解しています。それでも、この路線を持続可能にしようということで、それぞれの主張はいったん置いて、4市が合意に至ったという経緯もありました。ぜひその力を合わせていくということは外さないで、7市町村で取り組んでいていただきたいと願っております。
- ④ 県と7市町村の中でいずれの分科会にも参画しているのは私ども富山県だけです。県としては、リーダーシップを取られている富山市ともしっかりと擦り合わせしながらこの議論を進めてまいりたいと思っております。

菅沢の再質問（骨子）

- ① 富山地鉄鉄道線を含めた経営の状況について、知事は株主優待券の話をしましたが、具体的な数字は挙げられませんでした。私はフェアでないと思います。こういう大事な議論をしている時に、一体どれくらいの優待が行われていて、経営にどれくらいの影響を与えているのかを明らかにし、もっとフェアな議論をすべきです。
- ② 私が申し上げましたとおり、昭和60年から令和5年までの間の38年間、その中の29年間は計上収支の赤字を計上しているという。しかも今その背景については局長の答弁のとおりです。まさに構造的な問題が背景にある訳ですね。そういう構造的な問題が背景にあるということを議会でも述べているのに、知事は株主優待を持ち出して議論しようというのは、フェアでないと思ったことは強く申し上げておきます。
- ③ たしかに令和7年度の県予算でも、当面の動力費、資材費高騰への支援はありました。しかし、地鉄が経営危機の中から訴えている、上市駅～宇奈月温泉駅間、五百石駅～立山駅間など、経営の範囲外とまで言って提起をしている分への、いわゆる投資ですね。更には採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて、行政からの受託運行についても具体的に提起し支援を求めている訳ですけど、これらについては全くゼロ回答なんですね。地鉄が鉄道線の深刻な状況を訴えながら、こういう提案をしていることに応じなかった。何故か、もう一度知事にお尋ねします。
- ④ 知事は地鉄に対して、記者会見でも今日もそうですが、更なる効率化や経営努力を求めておられます。それはそれで民間企業に対する姿勢としては、知事は基本的には持っておられて良いと思いますけれども。私は地鉄の場合は、先程、汗も涙も血も流した経営努力を続けている企業だと。鉄道部門については、地鉄の鉄道路線の現在の社員の数は103名なんですね。鉄道部門と技術部門あわせて103名。30年前の平成7（1995）年は、全部で218名でした。この30年間に115名も、つまり約47%も減っている。地鉄の3線、駅も67ありますが、経営努力を続けている証じゃないかと思います。こうした経営努力をしっかりと評価しながら、何故、支援要請に応じなかったのかお尋ねします。
- ⑤ 次に、地鉄と県・沿線市町村との間で、令和3年以来3年余りこの経営問題等の協議が続いてきております。その中で、地鉄から「みなし上下分離方式の導入」や、「鉄道事業再構築」の検討について要望が出されております。このことについて「あり方検討会」で議論しているんですか。私は今日的な鉄道の状況を考えた時に、県や沿線市町村関与の運営形態への移行は、もう時間が無い、迫られていると思っております。そういう意味では、今後のあり方検討会の中でどんな議論を知事はなさろうとしているのか、再質問します。

菅沢の再質問への知事答弁（骨子）

- ① まず誤解いただきたくないのは、私はこれまで民間企業として、富山地方鉄道さんが様々な経営努力を、本当に一生懸命してこられたことは十分に認めております。なので、先ほど、その一例として、鉄道線の維持のために、他事業からの利益を鉄道線の経営部門に入れることで補填もされてきたということは評価をしております。

- ② ただ先程一例として申しあげましたが、例えば運賃の値上げという形で利用者が負担をすることもあるでしょう。それから今回私ども自治体も少なからずの金額を支援する訳であります。

私も企業の経営者でしたから、株主さんというのは、とても大切なものです。もともとの会社を作る資本金を出していただいた方ですから、それは大切なので、十分それに報いることは私企業として当然のことだと思いますが、このように利用者もかなり負担が増える。それから我々自治体も応援をする。そうすると、株主さんもやっぱり一定の負担を、更には不利益を被ることもあってしかるべきじゃないかと思います。優待券が、どれくらいの金銭的負担になっているのかということは、それは分かりません。それは会社内の話なので。

- ③ あり方検討会は、富山市さんがリーダーシップを取って、沿線7市町村で始められた会合です。途中からですが、私どもが参画しているところです。なので、私は有識者という立場で参加をしておりますが、今後、リーダーシップを取ってこられた、そして今も取っておられる富山市さんと物事をしっかりと擦り合わせながら進めていければと思っております。

- ④ あり方検討会の中で、再構築について、いわば、城端線・氷見線で適用して認定を受けました再構築実施計画を話し合っただろうかという話は、私が出た会合では「再構築について、今は議論する段階ではない」というご意見も市長さんから出ました。

みなし上下分離方式など事業構造の変更の前にやるべきことがまだあるんじゃないかという議論をしております。それは何かというと、沿線の住民や関係者の声を丁寧にもっと聞いて、地域の皆さんが必要とされるサービスレベルはどのようなものなのか、これを各住民の皆さんに一番に近い各市町村という自治体がしっかりと聞いていく、地鉄さんと一緒にそういうことを聞いていく。そのうえで、どういった今やるべきことがあるのか、できることがあるのか、そこらへんをはっきりさせていくのが今のあり方検討会の会合の中身であります。

- ⑤ そのいつか先の方に、事業構造の変換、すなわち城端線・氷見線で話し合いの結論として出た、再構築の実施の計画という話になるのかもしれませんが。今の段階は、その段階ではないということが7市町村長さんとの合意事項であると私は理解をしております。私どもの知見としては、城端線・氷見線の再構築計画の策定の中で、色々なことに取り組んできたことがあります。ただ、かなり応用できる話だと思いますが、違いがあるとすれば、地鉄さんの場合、とても駅の数が多いです。なので、駅全てについてのまちづくりということを考えていくのはなかなか大変なことであると理解していますが、それでもやはり鉄路と沿線住民の皆さん、鉄路と沿線住民の皆さんのまちづくりというものは、密接不離なものだと私も考えております。その話し合いをまずすべきだというのが私どもの立場です。

知事答弁をどうみる

鉄道再構築事業の検討を急げ

知事は「県政の重点」として先頭に立つべき

- ① 知事答弁ではまず、「これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるという努力をされてきたこと十分承知をしております」（地鉄は、「鉄道部門において利益が出なくなった以降も、他部門で得た利益から累計50億円を補填してきている。」）と述べ、地鉄の経営努力を認め評価しています。ただ、菅沢との論議の中で「鉄道線が1年中無料となる株主優待制度」があることを取り上げ、厳しい経営状況から検討の必要があると述べたことは問題です。優待制度の実態や経営への影響を具体的に述べず、ことさら強調したことは鉄道線の経営困難の本質（原因）から目を反らすものです。菅沢はフェアでない姿勢を批判しました。
- ② 地鉄が要望し、菅沢も急ぐべきと主張した「鉄道再構築事業」による「みなし上下分離方式」など自治体（県・市町村）関与の経営形態への移行を急ぐことについて、知事は答弁で「今は議論する段階ではない」などと緊急の課題ではないとの考えに終始しました。この議論は、地鉄と県、沿線7市町村との間で令和3年以来3年余に渡って協議が続いた中で、主要な議題でした。地鉄が、経営実態から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」と明らかにする緊急事態の中で、危機感のない対応でした。このことに関連し、3月4日の富山市議会で藤井市長が富山地鉄の赤字路線不二越・上滝線について、国の支援を活用した全線の再構築事業の導入を視野に検討を進める考えを示しました。市民の公共交通を守るための的確な情勢判断と積極的な行政姿勢は評価できます。
- ③ 菅沢が「あり方検討会」への知事の参加姿勢を正したのに対し、知事が「有識者として参加」していると答弁したことは大きな問題です。知事は有識者＝オブザーバーの立場ではなく、県政の重点課題に対処する「当事者」として積極的に参画すべきです。そして、県は調整役として前に出て、議論を主導する役割が求められています。このことは、沿線7市町村長はもとより沿線県民の願いと考えます。有識者としての参加を、「富山県地域交通戦略」を策定した立場からとも説明していますが、「交通戦略」は県や自治体の積極的な「地域の当事者としての関与」、投資・参画を求め、位置付けています。どうして、こうした消極的な姿勢となるのか疑問です。富山市以外の地域、本線の上市駅～宇奈月温泉駅間、立山線の五百石駅～立山駅間の論議が正念場を迎えるだけに、県の姿勢の早急な転換が必要です。

富山地方鉄道線のあり方検討会の構成

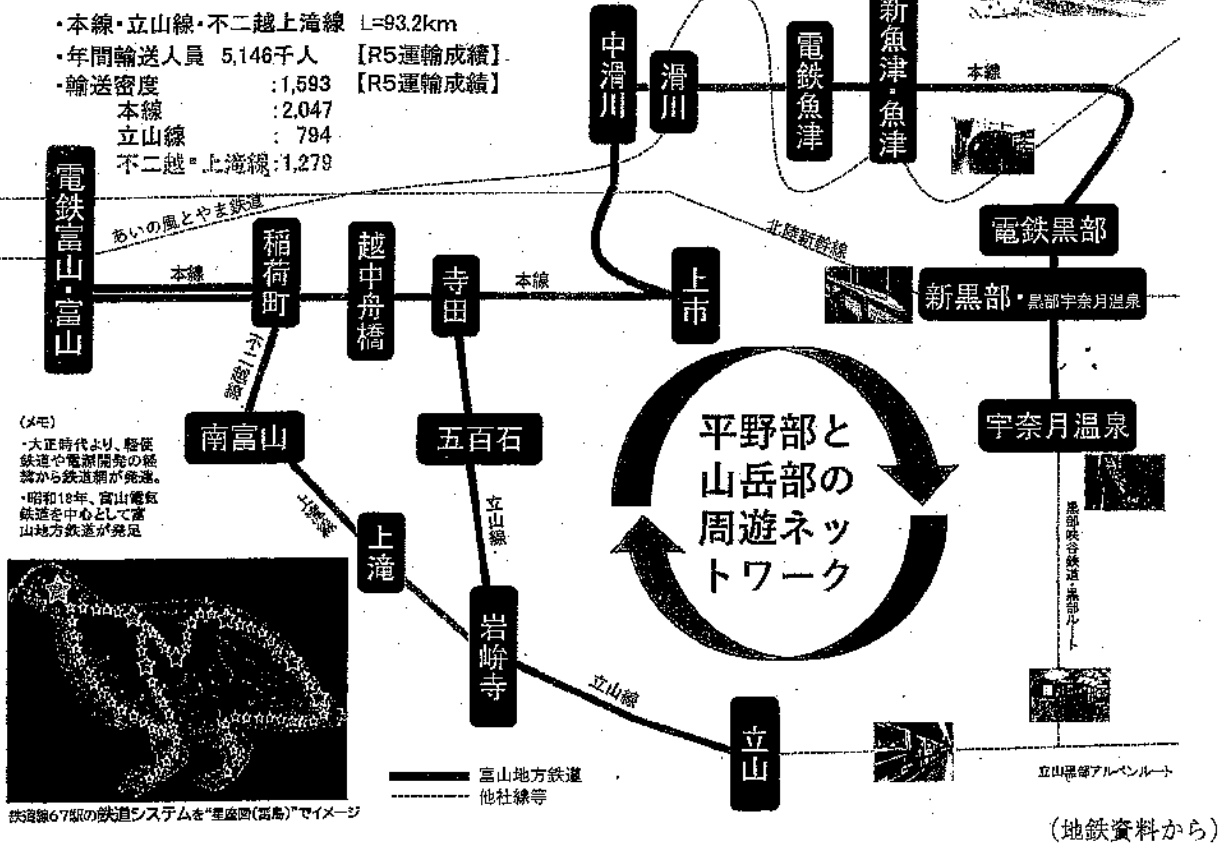
構 成：委員（富山市長、魚津市長、滑川市長、黒部市長、舟橋村長、
上市町長、立山町長）及び富山県知事 ※地鉄は入らず

会 長：富山市長

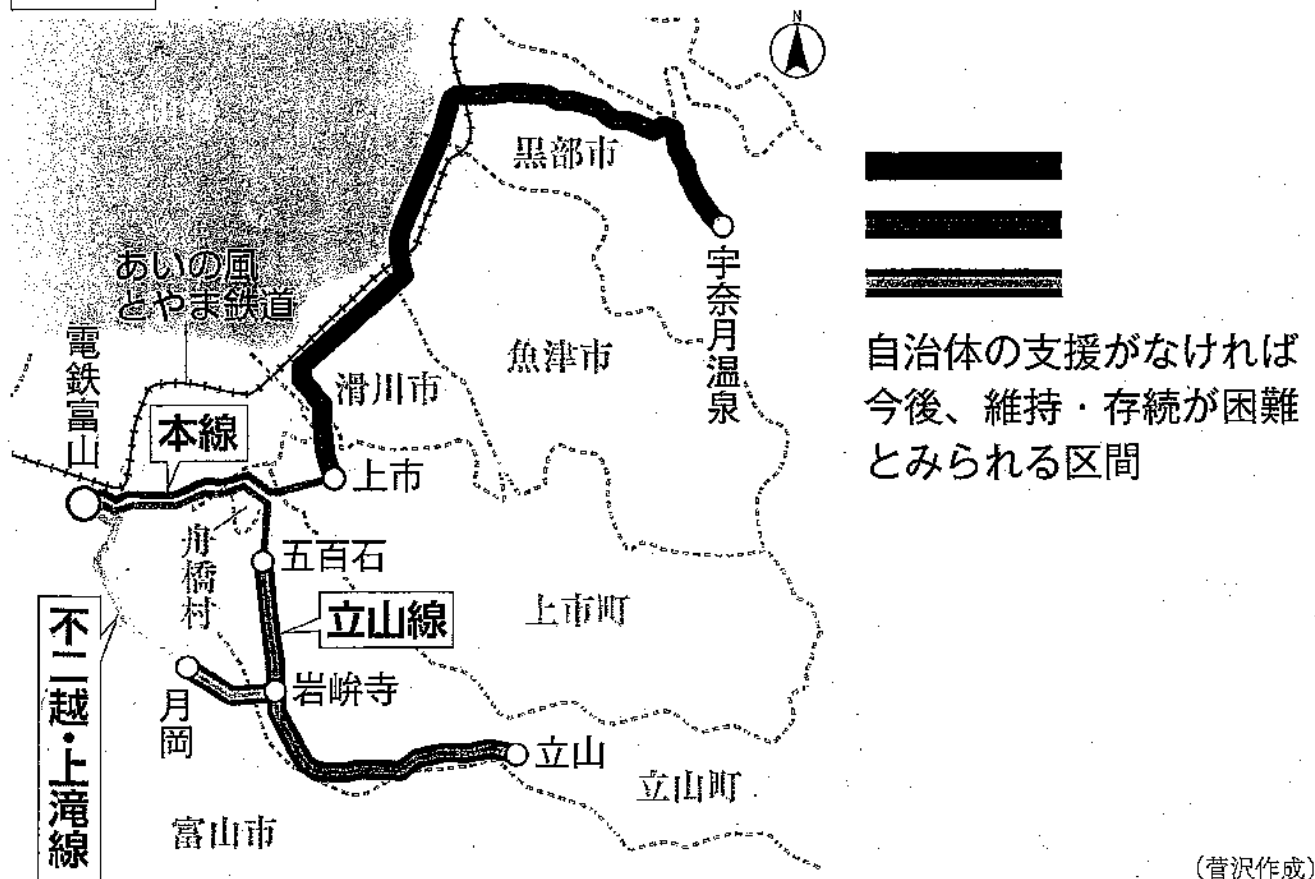
事務局：富山市活力都市創造部交通政策課

資料①

地鉄「鉄道線」路線図



資料②



資料③

1日平均乗降者数(R5年度:駅別)

【一口メモ】

交通とは生活の場と生産の場を結びつけるもの
富山地方交通圏の健全なる有機的発展を期す
ことを経営の本義とする。(定款第1条)

創業者の佐伯宗義は、前身の富山電気鉄
道時代から「富山県一市街地構想と労働機
会均等圏」の理念を持っており、県下の交
通大統合で富山地方鉄道に改称する際に、
この理念を当社の定款第1条に定めた。

富山地方鉄道鉄道線は、分立し
ていた局地鉄道を有機的なシス
テムへと統合し、就労・教育・文化
の機会均等という理念のもと、各
地域から富山市へ1時間程度で速
達できる電気鉄道網として整備し
てきた経緯がある。

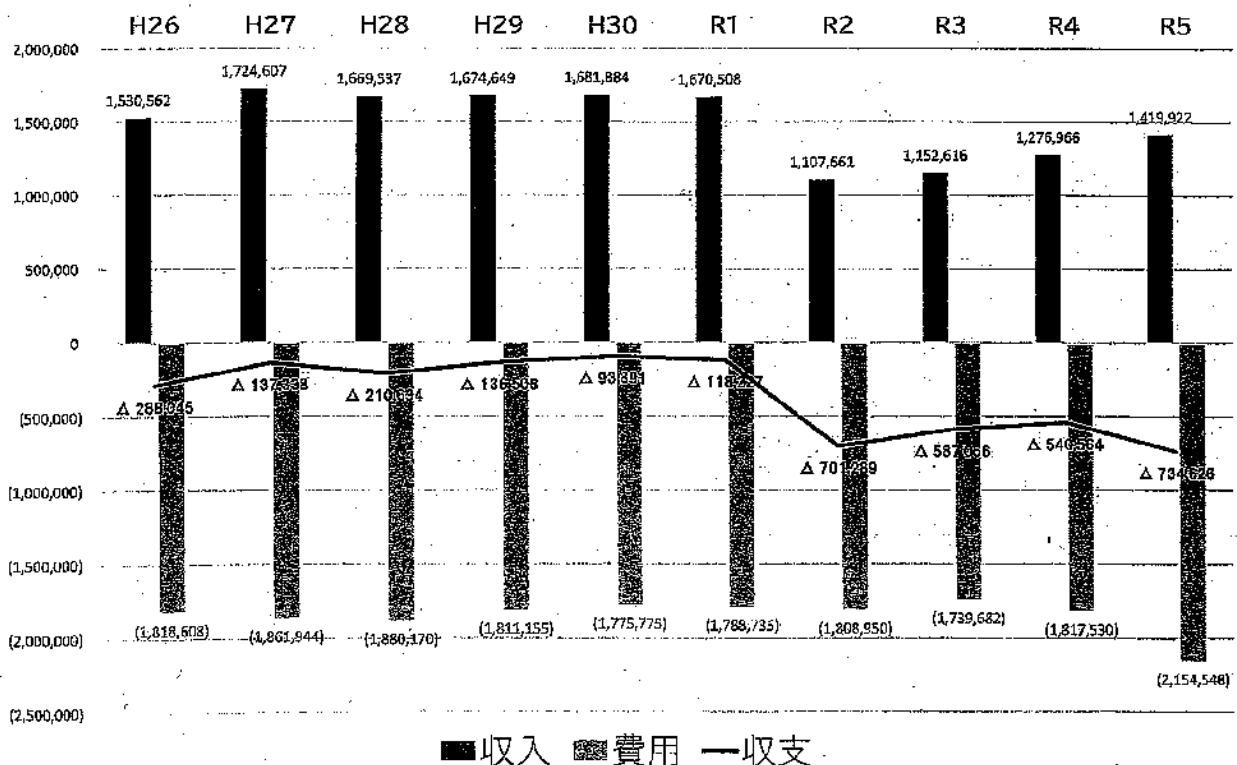
そのため、郡部から旅客を集め
ながら、富山市へ向かうという
“川の流れ”のような旅客流動と
なっている。



(地鉄資料から)

資料④

鉄道事業 収支の推移 (単位:千円)

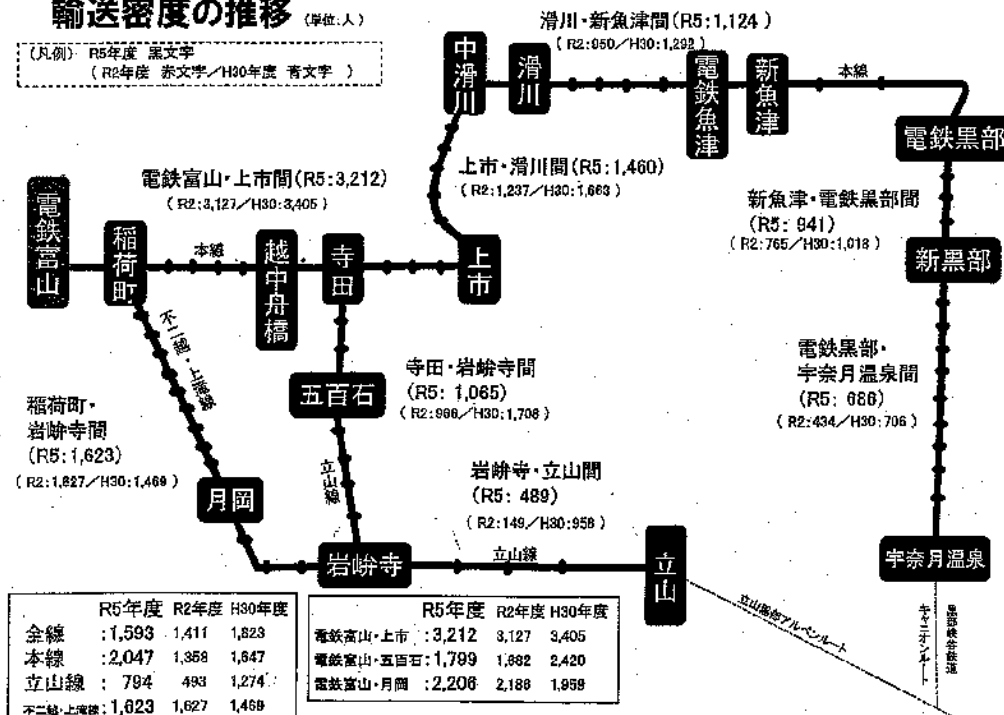


(地鉄資料から)

資料⑤

輸送密度の推移 (単位:人)

(凡例) R5年度 黒文字
(R2年度 赤文字/H30年度 青文字)



菅沢追加

輸送密度とは

交通機関の1日当たりの平均輸送量(1日1km当たりの人数)のこと。

平均通過人員とも呼称され、輸送規模の指標として用いられる。

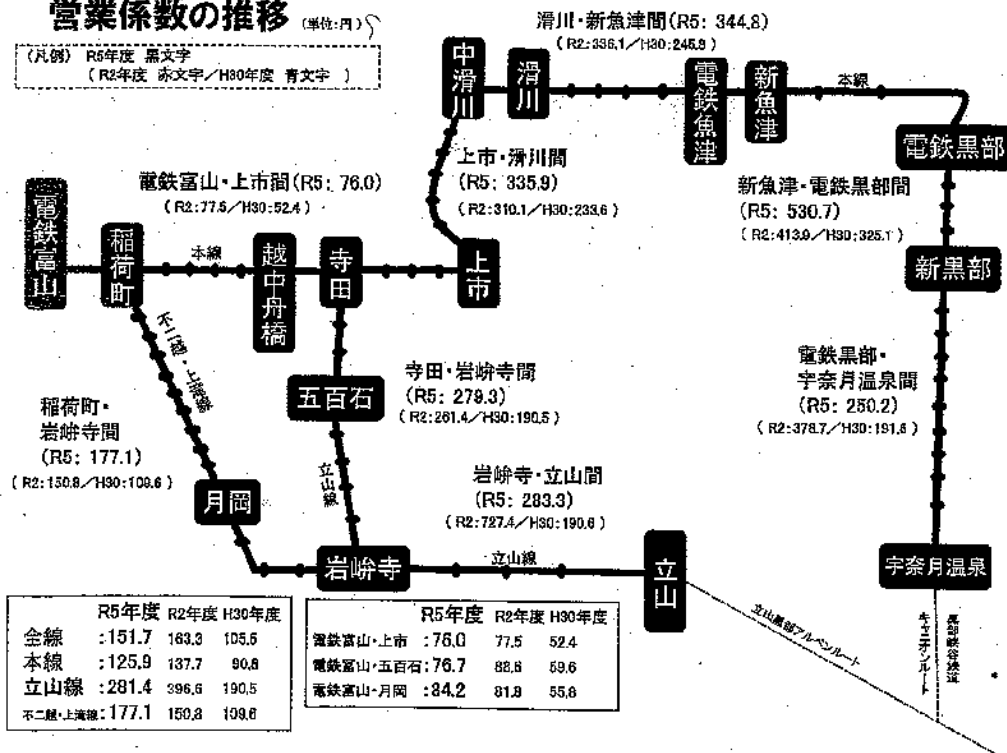
【輸送密度】=【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

(地鉄資料から)

資料⑥

営業係数の推移 (単位:円)

(凡例) R5年度 黒文字
(R2年度 赤文字/H30年度 青文字)



菅沢追加

営業係数とは

100円の営業収入を得るのに、どれだけの営業費用を要するかを表す指数。主に鉄道路線やバス路線の経営状態を表す指標として使われる。100未満であれば黒字、超えれば赤字である。

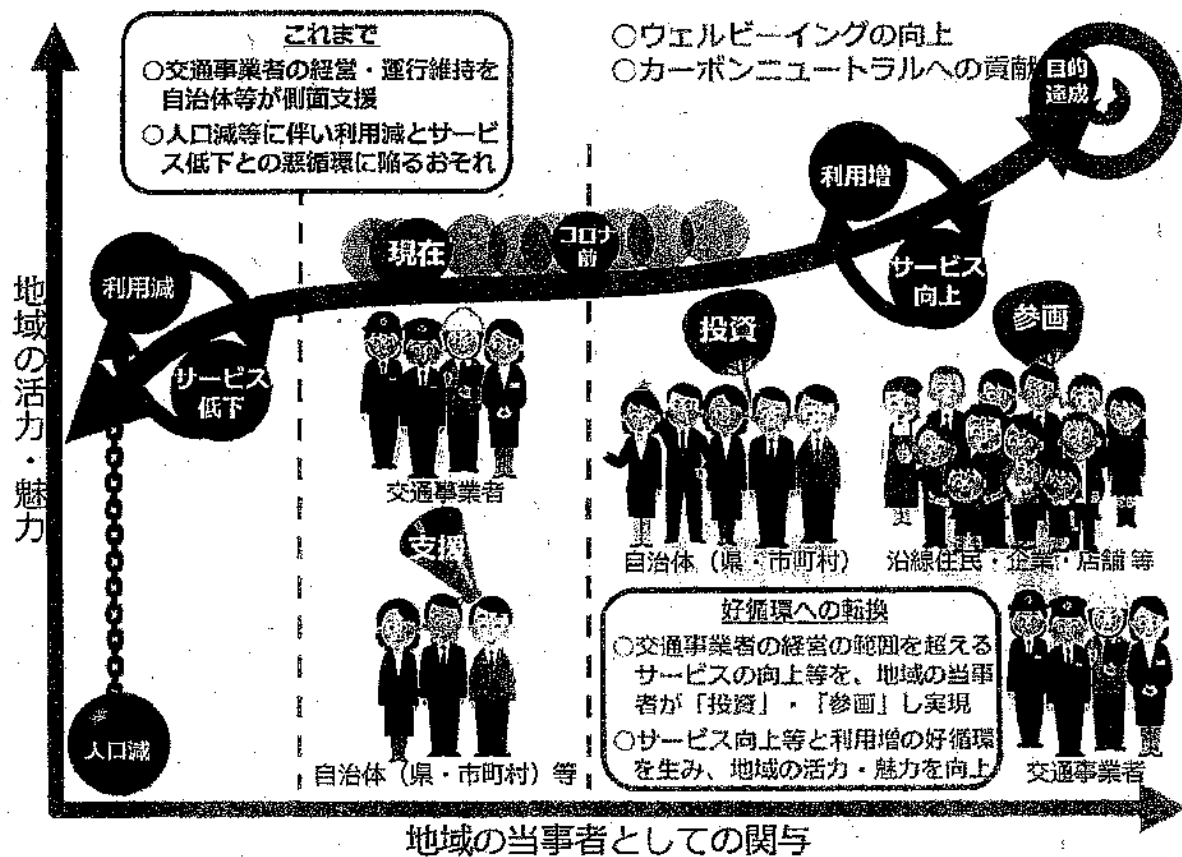
(地鉄資料から)

資料⑦

富山県地域交通戦略

施策に取り組む際の関係者の役割分担

地域交通サービスはその地域の活力・魅力に直結する「公共サービス」であり、自らの地域をより良くするため必要なサービスの確保・向上についての自治体・県民の役割を、事業者への側面支援から、自らの地域に対する「投資」・「参画」へと舵を切ることが必要です。

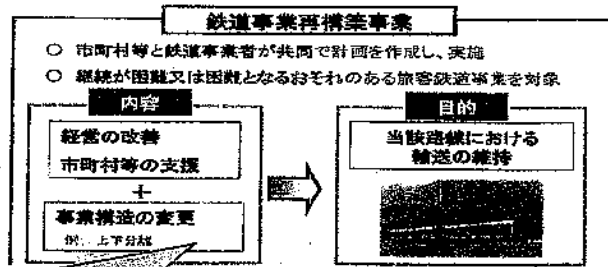


(県資料から)

資料⑧

「鉄道事業再構築事業(地域公共交通再構築事業)」

鉄道事業再構築事業とは、当該区間において、旅客鉄道事業を経営しようとする者が、当該区間に係る旅客鉄道事業について、地方公共団体その他の者の支援を受けつつ、事業構造の変更を行うとともに、利用者の利便を確保するものをいう。



R5.10月の法改正より「みなし上下分離」も「事業構造の変更」の一例に加わった。

要件	- 国土交通大臣認定を受けた「鉄道事業再構築計画」であって、利便性・生産性・持続可能性の向上に資する施設整備(駅施設、線路設備、電路設備、信号保安設備、車両など)であること。 - 事業構造の変更(上下分離、移管、みなし上下分離)
計画期間	10年以上
策定者	地域公共交通計画を策定した地方公共団体、鉄道事業者等
社会資本整備総合交付金	- 道路・公園・下水道・区画整理などを整備する地方自治体へ交付する「社会資本整備総合交付金」について、鉄道など公共交通を見直す事業にも活用できるよう法改正があった(R5.10月施行)。 - 地方公共団体への補助率等(国庫補助率1/2、交付税措置45%)

【国土交通省資料 抜粋】

(地鉄資料から)

資料⑨

「上下分離方式」と「みなし上下分離方式」

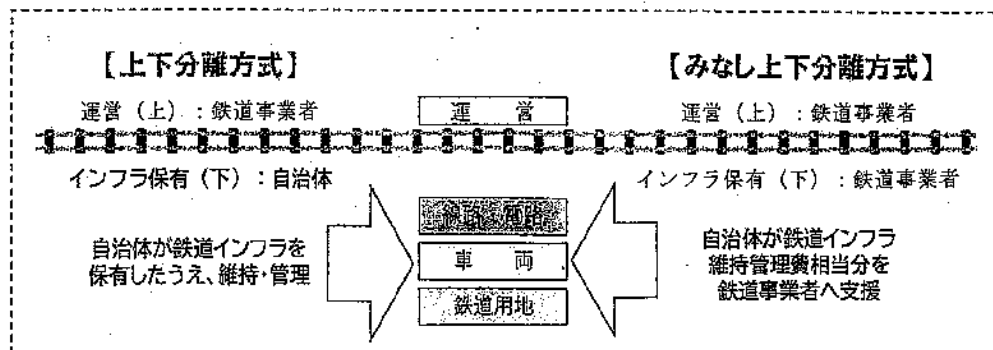
上下分離とは、列車の運行を担う主体(上)と、鉄道インフラの維持管理を担う主体(下)を別々の主体にする仕組みのことをいう。

上下分離方式

上の運営部分を鉄道事業者が運行し、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)を自治体が取得して保有・維持管理する方式を「上下分離方式」という。

みなし上下分離方式

上下の主体を分離することなく鉄道事業者が担い、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)の維持管理費用について、自治体が鉄道事業者に対して支援する方式を「みなし上下分離方式」という。



(地鉄資料から)

後記

この議会報告は、3月3日(月)2月予算県議会の菅沢一般質問のうち「地鉄鉄道線」に関するものを取りまとめたものです。菅沢の質問をかわきりに、2月県議会は“地鉄県議会”の様相となりました。この報告・議会論戦が地鉄鉄道線問題の理解と路線の維持・活性化、今後の県公共交通政策の深化につながれば幸いです。ご高覧を賜り、ご意見ご批判をいただきたいと存じます。資料・情報を使わせていただいた地鉄関係の皆様へ感謝申し上げます。

菅沢裕明

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-16
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3月27日										(A) + (B)	660,176 ¹³
場所・支出先	富山市草島134-11 北日本印刷(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	県議会活動報告(2025年3月)印刷代											660,176 ¹⁴
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

いつも変わらぬ愛顧をいただき誠にありがとうございます。
下記金額正に領収いたしました。

No 016913

菅沢裕明

様

金 額 ￥ 660,176-

但し県議会活動報告(2025年3月号)
610-3 24,200部
2025年3月27日

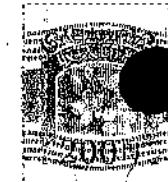
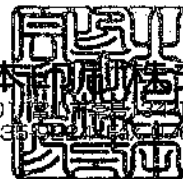
内 現金	660,176-	手 形	
取 小切手		相 殺	



北日本印刷株式会社

〒930-2201 富山県富山市2-2-10

Tel. 076-435-9221 076-435-9229



取扱者印



本領収書に社印及び
取扱者の印のないも
のは無効です。

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

〒

2025年04月03日



菅沢裕明 様

登録番号 T3230001020277

4025



前月御請求額(税込)	当月御入金額(税込)	繰越額(税込)	当月御売上額(税込)	消費税額(10%)	当月御入金合計(税込)
			660,176	60,016	660,176

※恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担でお願いします。

No.	原簿	品名	金額	単位	単価	合計
1	4/3	県議会活動報告(2025年3月号) 6ページ	24,200	部	24.80	660,176
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

県議会活動報告

富山県議会
立憲民主
議員
菅沢裕明
2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565



竹内章富大名義教授「地震講演会」(3/3)

令和6年8月30日、7月7日に開かれた県防災会議で、地震対策部会「津波被害想定調査」について、菅沢裕明議員が質問した。菅議員は、被害想定調査の進捗状況や、最新の被害想定について質問した。また、被害想定調査の結果を、県民にわかりやすく伝えるための取り組みについても質問した。菅議員は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。

能登半島地震 想定されてから10年 地震防災上採り上げられず

菅沢 県の責任を厳しく指摘
県の「地震対策部会」7年ぶりに開く
今回の能登半島地震は、日本海側として最大クラスに近い地震で、能登半島では大規模な地震は想定されていなかった。菅沢は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。また、被害想定調査の結果を、県民にわかりやすく伝えるための取り組みについても質問した。菅議員は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。

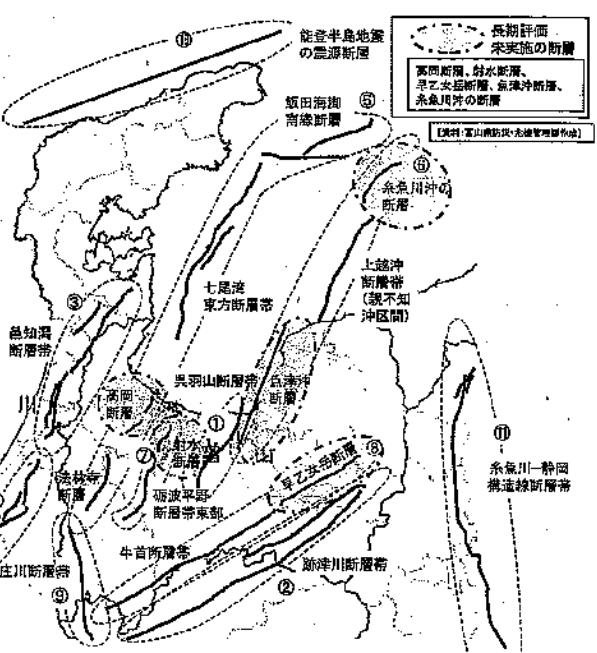
菅沢は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。また、被害想定調査の結果を、県民にわかりやすく伝えるための取り組みについても質問した。菅議員は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。

県地域防災計画、見直し急務

菅沢は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。また、被害想定調査の結果を、県民にわかりやすく伝えるための取り組みについても質問した。菅議員は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。

地震・津波被害想定調査

調査項目	調査結果
1. 調査対象	能登半島地震の震源断層
2. 調査方法	数値シミュレーション
3. 調査結果	最大震度7.6、最大津波高さ10.0m
4. 調査の意義	最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高める



菅沢は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。また、被害想定調査の結果を、県民にわかりやすく伝えるための取り組みについても質問した。菅議員は、最新の被害想定に基づいて、県民の防災意識を高めるための取り組みを求めた。

令和7年
2月県議会
一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(Ｒ7.1月末)

市町村	申請棟数 (棟)	発注済棟数 (棟)	解体済棟数 (棟)	公費解体分 (棟)	費用償還分 (棟)
富山市	16	16	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
氷見市	766	469	202	92	110
小矢部市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合 計	1,277	778	357	157	200

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
宮山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
滑川市	5	2
射水市	25	5
計	430	100



被災住民との対話

公費解体

知事	菅沢
----	----

一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしているのか」「国・県・市と会議体設置し課題解決策を検討

めるべきである。昔沢は、特別の支度策として魅力ある皇位の設けや、県内外の業者の拡大、確保を進め、資材・人員確保、宿舍などへの支援が、できないか。解体済の半壊戸を占めるの費

出にかかると人手不足、転居先未決定等の要請により着工が遅れているケースなどがある。

知事から「一家財の処分策の強化を求めました」と、支援策の強化を求めました。

蛇起しの簡素化などが必要である。

新たに国・県・市・町係団体による会議体を設置して課題の解決策を検討していく」と、答弁がありました。

水見市では、計画を前倒しして令和7年11月末までには完了した

実績は からは 届いて 災者に 添い、 の周知 力的運 努め、

鼻に弾度り

く」と、簀井がありました。
した。

(4)

[illegible]

針

低迷する利用状況と

「鐵道線」の構造的赤字

車両の導入など鉄道部門の合理化、賃金・退職金のカットなど人件費の抑制など、涙も

います。こうした労働
実態の中で、住民サ
ビスと鉄路の安全確保
のために日夜献身する

刻な経営危機の現状であり、既に地鉄には施設更新や増便等の体力には限界があり、今後

県政の重点として

11

液状化対策

知事	菅沢
----	----

対策予算を90%も残し
殆んど進んでいない
国・関係市と緊密に連携し
制度の周知・弾力的運用を図る

予算を検討する。被災市における面的整備については、国・関係市と緊密に連

被災地への

龍登半島地震住家被害(R7.1.31)

	全 爐	半 爐	一部破損	未分類	計
富山市	2	49	3,624	21	3,696
高岡市		152	5,338		5,490
魚津市			109		109
氷見市	233	502	5,972		6,707
滑川市			212		212
黒部市			248		248
砺波市			200		200
小矢部市	10	40	1,826		1,876
南砺市			260		260
射水市	14	64	3,331		3,409
舟橋村			33		33
上市町			152		152
立山町			84		84
入善町			73		73
朝日町			144		144
計	259	807	21,606	21	22,693

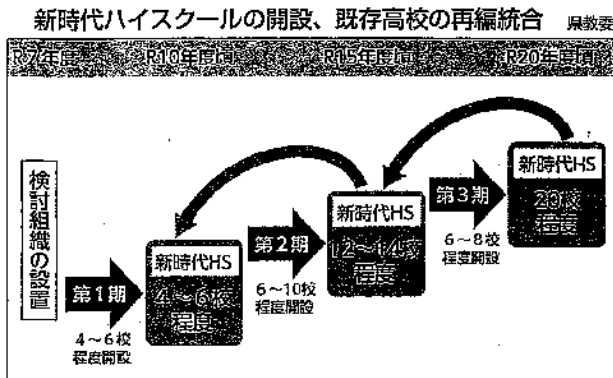


被災地で対話

く」と、替弁がありました。

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

菅沢裕明



富山地鉄「鉄道線」

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

低迷する利用状況と

「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営実態は、鉄道部門に営業上大きな問題を抱えている。県民生活・県内経済に大きく貢献し、県民に親しまれている。地鉄は鉄道事業としては、富鉄富山駅から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市二越・上滝線（総延長93.2km）の3路線を運行している。こうした鉄道事業は、マイカーの進展、沿線地域の人口減少、コロナ禍の影響があり、乗降者数は大きく減少している。輸送密度・経営の重要指標である輸送密度はピーク時を大きく下回っている。営業収支については、令和2年から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市二越・上滝線（総延長93.2km）の3路線の支費金2億6000万円を差し引いても7億3000万円の赤字計上された。地鉄の説

地鉄、一部路線の

運行継続の困難を示唆

令和6年9月の沿線7市町村長会議（県関係者も出席）で、地鉄側から「当社単独で運行できる範囲は営業の範囲は、富鉄富山駅から立山町立山駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市二越・上滝線（総延長93.2km）の3路線を運行している。こうした鉄道事業は、マイカーの進展、沿線地域の人口減少、コロナ禍の影響があり、乗降者数は大きく減少している。輸送密度・経営の重要指標である輸送密度はピーク時を大きく下回っている。営業収支については、令和2年から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市二越・上滝線（総延長93.2km）の3路線の支費金2億6000万円を差し引いても7億3000万円の赤字計上された。地鉄の説

続けられてきた経営努力

鉄道の人員は約47%削減

知事は、2月県議会に提案理由説明で「高騰する燃料費に対し、沿線市町村と連携し県分として9600万円を計上する」とし、2月21日の定例会記者会見では「合計5億一層の経営努力と効率

車両の導入など鉄道部門の合理化、資金・退職金のカットなど人件費の抑制など、涙も汗も血も流してきた経営努力（合理化）の歴史を持っています。特に、鉄道部門の人員削減にはさまざまな思いがあります。平成7年の鉄道135名、技術33名、技師59名、103名体制となり、この30年間で115名約47%の人員削減となつて

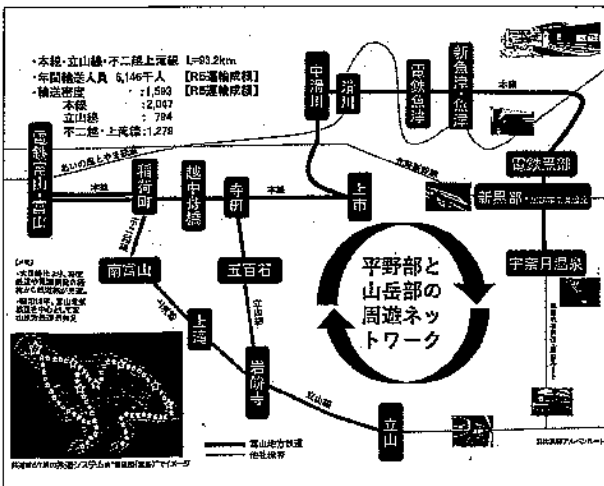
地鉄「鉄道線」は、県東部のみならず

県全体の活性化に欠かせない

地鉄鉄道事業の経営危機は、企業だけの責任ではありません。少子化と人口減少、マイカーの増加など利用者が大幅に減ったのは社会全体の課題です。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄道を維持していくことは困難であり、全国の地方鉄道の共通した問題です。水見線・城端線のJRからの経営移管もこうした中で行われています。そして、地鉄沿線の市町村では、通勤・通学への影響はもとより、宇奈月温泉・立山観光への影響への強い懸念が広がっています。地鉄の路線網が安全で持続可能なものであることは県東部のみならず、県全体の活性化にも欠かせません。今後は、知事も参加



地鉄「鉄道線」路線図



県政の重点として 知事は全体を主導すべき

県は、「富山地方鉄道の立派な存在。その後、11月の「あり方検討会」に、知事がオブザーバーの立ち位置で参加してはいますが、県に求められる役割は大きく、オブザーバーではなく、全体を主導する必要があります。『鉄道線』のあり方については、1歩2歩前に出て、議論を主導する役割が求められています。知事は、富山地鉄「鉄道線」問題を「県政の重点」として受け止め、迅速に対処することが強く求められています。

菅沢裕明

菅沢県議会議案主整備農林水産常任委員会での質疑

十二町潟排水機場改修計画

令和10年度事業着手 地元負担ゼロ 総事業費約100億円

水見市中南部地区(601.3ha)は、低湿地等で耕地(住宅地を含む)の大部分が官山湾の平均水位となるため、毎年のように湛水被害を受け、農業の省力化及び耕地の汎用化を阻んでいました。

その② 水産加工冷凍冷蔵施設整備 総事業費約12億円 7年度早期着工

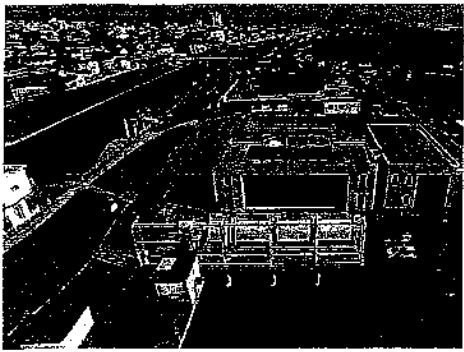
能登半島地産で、県内の漁業・関連施設が大きな被害を受けました。水見市でも水見水産加工業協同組合の冷凍冷蔵施設が被災し、修繕による復旧が難しい状況となりました。

その③ スルメイカの漁獲規制 定置網漁への影響懸念

水産庁は令和7年2月13日、7年度からスルメイカの漁獲枠を設けることを決定、全国で富山県と北海道を対象としました。スルメイカについては、漁獲量が平成12年の漁期に全国で30万トンあったのが令和5年度では約1万5000トンへと大幅に減少しています。

その④ 国道415号線県境部工事 決定難工事は国直轄

国道415号線の県境部工事(宇津市神子原から水見市横無までの約6.7km区間)は、急カーブ勾配が続き、2車線確保がやっとです。冬期間には車両の立往生やスリップ事故、渋滞が起きています。こうした中で、令和元年に羽市市永見市関係の地域住民で「国道415号線羽市神子原水見市横無区間整備促進期成同盟会」が設立されました。その後、要請活動が続けられる中で、令和5年度に羽市市永見市関係の地域住民、地産地消の推進、地質把握のための調査やボーリングが実施され、3条のルートが示されました。菅沢は、令和6年9月5日の「常任委員会」で、3条のうち現道改良が基本のA案が最良であり、事業費をおさえ工期を短縮して早期完成を目指すことを主張しました。しかし、国が学者等で組織する「国道415号線境部に関する



十二町潟排水機場(水見市産地内)

菅沢は、令和6年9月5日の常任委員会などでこの問題を取り上げ、農林水産部長と論議してきました。部長からは「調査が順調に進めば、7年度に全体実施設計が着工できる」とのこと。この施設は、圃場の乾燥化だけでなく、地域の防災機能などさまざまな面で住民生活、地域経済への波及効果があること、「そうし」た公共性・公益性が高いことから、地元負担の軽減の問題についても関係機関と相談してまいりたいと、答弁がありました。

菅沢は、令和6年11月25日の常任委員会でもこの問題を取り上げ、農林水産部長に質問しました。部長は、現在立地している現道内から、より利便性の高い水見湾内に移転して再建することに理解を示し、「事業継続に必要な急凍冷蔵・冷凍庫の保管能力が必要であり、支援策を国と協



県河川課・水見土木事務所

※3、能登半島地震「災害復旧」＝災害査定総額約20億円、復旧に2～3年かかる見直し。

侃侃諤諤

北越新線の大坂への延伸計画について、国土交通省では「小浜・京都ルート」の詳細ルート案を提示しましたが、従来の着工条件が大きく変化・破綻したと言えます。沿線住民・県内利用者にとつてどのような整備が望ましいのかを踏まえ、小浜・京都ルートを断念し、「米原ルート」への転換を主張すべきです。

国土交通省が示した小浜・京都ルートの詳細ルート案では、建設費は最大で5兆3000億円で当初（平成28年）の2.5倍、工期は15年が2倍近くになります。投資に見合いません【費用対効果】も到底見込めます。京都の自然環境を拓くことと同ルート案には異論が噴出しています。石川県では米原ルートへの転換の県議会決議が県下自治体に広がり、知事も「米原ルート」を含めた検討」を求めています。京都市長も慎重な判断です。前提が大きく崩れ実現性が乏しい小浜・京都ルートに固執せず、できるだけ早く米原ルートの工期と建設費、費用対効果を試算し公表することが必要です。

県は「壽司といえは、富山」のブランドイングの推進に力を入れています。県のブランドの要が、何故「壽司」か、聲問の数が多いためです。確かに壽司は、誰でも好きな食物のひとつでしょう。しかし、にぎり壽司は高級食品のイメージで、一貫200円から400円、高いものでは800〜1000円もするものも、県民が何時でも食べに行列が過去最大ありまです。物価高が暮らしを直撃し、食品割合が過去最大となり生活が苦しくなっています。

この政策に異は令和6年度、宣伝費などに2億4210万円の巨額を計上。7年度は予算を掘り、「寿司をキーワードとして本県の認知度を高め、関係人口の創出、拡大により、地産地消を活性化し、地産への自信や誇りを醸成する」（県庁、資料）としています。寿司を大上段に振りがぶり、大品目を得を切っているようなものです。大阪万博でも「寿司×ウェルビーイング」が主要コンセプトとなります。2月県議会で、この政策を応援する議員の発言が多かったが、県民生活の実感は踏まえた、地道な議論や政策が強く求められます。

普通「オール・ール」は「みんなで力を合わせて」とか「党派を超えて」などで使われる。「オール・ール」や「まは、県下15市町村と県が「力を合わせて」の意味でしょう。ところで昨秋の水見市長選以来、挨拶や発言でよく話される「オール水見」の意味はどういうことか。難しい課題が山積するなかで、市民の幸せや地域の振興のために「みんなで力を合わせて」という呼びかけならよく解ります。考え方や立場に違いがあっても、大事な水見のことなら皆で協力しようということでしょう。

ところが、口頭で「オール水見」を言いながら、首長も政治家ですから特定選挙の候補者への支持表明はよいにしても、選挙応援の政治集会まで共催するのは、市民の理解は得られないのではないかと。市長選挙の際の「候補一本化リオール水見」論も、都合のよい選挙対策だったと言われかねません。能登半島地震から一年数か月、被災者の暮らし、生業の困難が続いています。少子化が加速し、市人口が4万人を切る中で、今後の市政をどう進めるのか。名案ともに「オール水見」で力を合わせるときです。

年 度	出生数
H17	366
18	343
19	327
20	325
21	319
22	296
23	288
24	285
25	255
26	261
27	259
28	220
29	237
30	219
R 1	204
2	183
3	195
4	156
5	147
6	157
7	

けた。令和7年1月で3万9930人となり、4万人を切りました。氷見市の少子化・人口減少は近年加速しており、冷害などの原因分析が求められます。若者が希望を持って地域で生活し結婚できる環境づくり、安心して子育てできる賃上げと職場づくりが求められます。行政の手厚い支援策が必要になっています。

菅沢裕明

(令和 6 年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2025-3-17
議員名	菅沢 裕明

富山県議会立憲民主党議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)		
活動日・支出日	2025年3月28日											4,487	
場 所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党 呉西地区委員会											(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代												4,487
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025 年 3 月分

4,487 円(税込)

新聞・雑誌名 税率 部数 金額(税込)

日刊「しんぶん赤旗」 8% 1 3,497

「しんぶん赤旗」日曜版 8% 1 990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象 4,155 円(税抜) 消費税 332 円

10%対象 0 円(税抜) 消費税 0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日

3/28

扱着

(令和 6 年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-18
議員名	骨沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2025年3月30日										(A)+(B)	936 ^円
場所・支出先	氷見市加和 ホームセンタームサシ										(A)	
活動の概要・支出目的	文具代(ワイヤホン他)											936 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証
ホームセンタームサシ

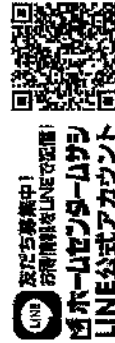
アーケランズ株式会社
登録番号 T4110001013829
氷見店 TEL 0766-72-6340

【わざわざ保証料で大きな安心】
家電製品の自然故障に伴う修理代を
最長10年、何度でも、100%保証
5年または10年の延長保証サービス
ぜひご加入ください
2025年03月30日(日)15:24 ｼﾞｭ0001

貴No. [REDACTED] 4901991091311 黒
000011 ｷﾞﾗﾗｲﾝﾏｯﾁ- 黒
4901881504114 2ｺﾞX半98 #196
000011 ﾏｼﾞｸﾞ細細 黒 #108
4902071532816 4902505568817 黒
000011 ﾏｼｸﾞﾔﾌﾞ30.5 #498
000011 ﾏﾝﾃﾙ ﾏｲﾊﾟﾝ 黒
4902506341013 3ｺﾞX半98 #294
000011 ﾏｼﾞｸﾞ細 黒 #108
4902071511811

小計 ¥1,702
(外10% 対象 ¥1,702)
外10% ¥170
(税合計 ¥170)
合計/ 9点 ¥1,872

お預り ¥2,000
お釣り ¥128



ｼｰﾄNo3902 店No00031

1/2をみる。

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-19
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年3月31日										(A) + (B)	37,400 ¹⁰
場所・支出先	氷見市草島134-10 北日本印刷(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	県議会活動報告(2025年3月)送付状印刷代											37,400 ⁶
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

領収書

いつも変わらぬ愛顧をいただき誠にありがとうございます。
下記金額正に領収いたしました。

Nº 016920

菅沢 裕明

様

全額 ¥37,400

但し 消費税 4,672円

令和7年3月31日

内	現金	37,400	手形	
訳	小切手		相殺	



北日本印刷株式会社

〒930-2201 富山県富山市草島134-10
Tel. 076-435-9221 / 076-435-9229



収入印紙

取扱者印



本領収書に社印及び
取扱者の印のないものは無効です。

請求書

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

No. 24-002329 - 1

〒

2025年04月03日



菅沢裕明 様

4025

登録番号 T3230001020277

前月御請求額(税込)	当月御入金額(税込)	繰越額(税込)	当月御売上額(税込)	消費税額(10%)	当月御支払額(税込)
			37,400	3,400	37,400

※恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担でお願いします。

品名	数量	単価	金額
1 4/3 ご挨拶	1,700 枚	20.00	37,400
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

御挨拶

早や桜花の候、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お訪ねしてご挨拶をと思いながら失礼を致しております。お陰様で元気に議会や地域の活動を続けさせて頂いております。温かいご支援、本当に有難うございます。

さて、予算議会が終わり、地震の復旧・復興予算、暮らしや地域の振興に関連した事業が効果を発揮できるよう注視してまいります。皆様の身近にあるお話を、お気軽にお聞かせ頂ければ幸いです。皆さんの暮らしと地域にあることに何でも関心を持って、頑張っています。

つきましては、別紙のとおり県議会活動報告を取りまとめました。お届け致しますのでご高覧賜りたく存じます。

季節の変わり目、どうかご自愛ください。

令和7年4月吉日

富山県議会議員

菅 沢 裕 明

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3 20
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3月31日										(A)+(B)	126,500 ^円
場所・支出先	富山市草島134-10 北日本印刷(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	県議会活動報告「富山地方鉄道」鉄道線の課題増刷印刷代											126,500 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書》

領収書

いつも変わらぬご愛顧をいただき誠にありがとうございます。
下記金額正に領収いたしました。

No 016919

菅沢 裕明

様

金 額 ¥126,500-

但し 県議会活動報告(2025年3月) A4サイズ
16冊 印刷

令和7年3月31日

内 訳	現金	¥126,500	手 形	
	小切手		相 殺	



北日本印刷株式会社

〒930-2201 富山県富山市草島134-10
Tel. 076-435-0221(代表) 076-435-9229



本領収書に社印及び
取扱者の印のないも
のは無効です。

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

〒

2025年04月03日



北日



代表取締役

正

代表取締役

正

代表取締役

正

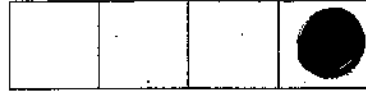
TEL 076-435-9224(代)

菅沢裕明

様

登録番号 T3230001020277

4025



前月御請求額(税込)

当月御入金額(税込)

繰越額(税込)

当月御売上額(税込)

消費税額(10%)

当月御入金額(税込)

126,500

11,500

126,500

※恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担でお願いします。

№	品名	数量	単価	金額	消費税	合計
1	4/3 県議会活動報告(2025年2月)A4サイズ	500	部	230.00		126,500
2	16P版 ※在版増刷					
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

県議会活動報告

富山県議会
立憲民主党議員会
菅沢裕明
2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

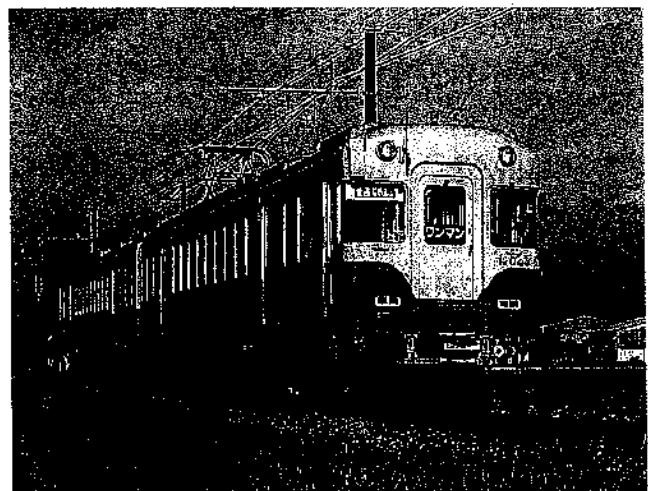
特集

令和7年2月予算県議会の質問 富山地方鉄道「鉄道線」の課題

1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字…(2)
2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆……(2)
3. 続けられてきた経営努力
鉄道の人員は約47%削減……(3)
4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない
自治体関与の経営形態へ移行急げ……(3)
5. 県政の重点として
知事は全体を主導すべき立場……(4)



- 菅沢の質問……………(4)
知事・交通政策局長答弁…(5)
再質問と答弁……………(8)
知事答弁をどう見る……(10)
資料……………(11)



富山県議会議員
菅沢裕明

富山地方鉄道「鉄道線」の課題

1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営実態は、鉄道部門に営業上大きな問題を抱えるものの、県民生活・県内経済に大きく貢献し県民に親しまれていることはご承知のとおりです。地鉄は鉄道事業としては、電鉄富山駅から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市不二越・上滝線（総延長93.2 km）の3路線（資料①）を運行しています。

こうした鉄道事業は、マイカーの進展、沿線地域の人口減少、コロナ禍等の影響があり乗降者数（資料③）は大きく減少、輸送規模・経営の重要指標である輸送密度（資料⑤）はピーク時を大きく下回っています。営業収支（資料④）については、令和2（2020）年以降5～7億円の赤字で推移し、令和5（2023）年は9億9,000万円の赤字で県や沿線7市町村の支援金2億6,000万円を差し引いても7億3,000万円の赤字計上でした。地鉄の説明では、昭和60（1985）年から今日まで黒字計上は昭和60（1985）年から平成6（1994）年までの8年間と、平成8（1996）・9（1997）年の2年間のみで、令和5（2023）年までの38年間のうち28年間は赤字経営となっています。鉄道事業の赤字体質が構造的となっているのです。こうした中で、地鉄の経営側から鉄道事業の継続の困難性が提起される重大な事態となってきました。

鉄道事業の厳しい経営実態については、令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議などで説明され、県も令和3（2021）年以降、沿線市町村・地鉄の担当者による「持続可能な地域公共交通に向けて」の勉強会に出席、様々な機会に地鉄側から説明を受けています。県として地鉄鉄道線の乗降者数、利用状況や営業収支の現状と推移、経営の実態などについて、どのように把握し問題点や課題を認識してきたか問われます。

2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆

令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議（県関係者も出席）で、地鉄側から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は、電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」（資料②）と明示されたことは衝撃的で重大でした。その上で地鉄側は、経営実態から鉄道線の運行継続の困難性を示し、①「経営の範囲外」とした上市駅～宇奈月温泉駅間や五百石駅～立山駅間などへの公的資金の投下として約2億9,000万円を求めました。さらに当面は、②採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて関係自治体からの「受託運行」によって路線を維持する方式が提案されています。併せて、③昨今の動力費・資材等の高騰に対する支援、約1億6,000万円の支援が求められました。

3. 続けられてきた経営努力 鉄道の人員は約47%削減

知事は、2月県議会の提案理由説明で「高騰する燃料費に対し、沿線市町村と連携し県分として9,600万円を計上する」としました。2月21日の定例記者会見では「合計5億円（燃料高騰分を県・市町村で1億9,000万円、レール・枕木の交換などの設備費3億円）の支援は大きな金額であり、地鉄側はしっかり受け止めてより一層の経営努力や効率化、収入確保に取り組んでもらいたい」と述べています。

しかし、地鉄は今日まで優良資産の売却や不動産部門から鉄道事業の赤字補填、無人駅・ワンマン化、中古車両の導入など鉄道部門の合理化、賃金・退職金のカットなど人件費の抑制など、“涙も汗も血も”流してきた経営努力（合理化）の歴史を持っています。特に、鉄道部門の人員削減にはすさまじいものがあります。平成7（1995）年の鉄道135名、技術83名計218名体制が、令和7（2025）年現在鉄道54名、技術59名計103名体制となり、この30年間で115名約47%の人員削減となっています。こうした労働実態の中で、住民サービスと鉄路の安全確保のために日夜献身する関係者の皆さんに敬意を表したいと思います。

一方、厳しい経営環境の中でも特急・臨時列車の運行やパターンダイヤ・交通ICカードの導入、えこまいか利用での割引など利用促進に向けた利便性向上・活性化についても経営努力を続けてきています。

その上での今日の深刻な経営危機の現状であり、既に地鉄には施設更新や増便等の体力には限界があり、今後は「経営の範囲内」での鉄道線運営、運賃値上げ、減便ぐらいの対応しかないというのが経営側の本音となっています。何時不採算路線区間の廃止申請があっても不思議ではないのが現状であり、県と沿線自治体の地鉄鉄道線への早急な支援策が求められているのです。

4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない 自治体関与の経営形態へ移行急げ

地鉄鉄道事業の経営危機は、企業だけの責任ではありません。少子化と人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題です。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄路を維持していくことは困難であり、全国の地方鉄道の共通した問題です。氷見線・城端線のJRからの経営移管もこうした中で行われます。

そして、地鉄沿線の市町村では、通勤・通学への影響はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっています。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず、県全体の活性化にも欠かせません。

今後は、知事も参加する「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」の中で、富山地鉄鉄道線のこれらについて論議が進みます。「富山県地域交通戦略」（資料⑦）が示す、「県も含めた関係者の役割分担として示されている事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」の基

本指針に沿って協議が急がれます。その中で「鉄道事業再構築」(資料⑧)「みなし上下分離方式」(資料⑨)など自治体関与の運営形態への移行について、早期に合意形成を図るべきです。その中で、県の果たす役割は大きくなっています。

5. 県政の重点として知事は全体を主導すべき立場

県は、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」に、知事がオブザーバー的立ち位置で参加していますが、県に求められる役割は大きく、オブザーバーではなく、全体を主導することが必要になっています。「鉄道線のあり方」となっていますが、「富山県地域交通戦略」の理念から言ってもこの問題への県、知事の「参画のあり方」こそ問われているのです。

知事は、令和6(2024)年9月には地鉄の現状に危機感を抱く沿線7市町村長から要望を受けとる立場でした。その後、11月の「あり方検討会」第1回検討会から出席していますが、あくまでもオブザーバー(有識者)の立場ということのようです。

地鉄沿線には7市町村と関係自治体が多く、県は調整役として1歩2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められています。知事は、富山地鉄「鉄道線」問題を「県政の重点」として受け止め、迅速に対処することが強く求められています。

菅沢の質問

問1. 鉄道事業(本線、立山線、不二越・上滝線)の乗降者数や、営業収支の現状と推移について、どのように把握し、問題点や課題を認識しているのか。

沿線7市町村長会議(令和6年9月)などで鉄道線の状況が説明されている。県は「沿線7市町村副首長による実務者会議」(令和6年10月)へ出席、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」(令和6年11月)の協議に参画している。

(交通政策局長)

問2. 富山地方鉄道から「当社単独で運行できる範囲・経営の範囲は、富山から上市・五百石・月岡間」と厳しい経営状況が報告され、県などへの早急な支援策が求められているが、どのように対応していくのか。

先日の提案理由説明で「高騰する燃料費等に対し、沿線市町村と連携して支援する(9,690万円計上)」とし、2月12日の定例記者会見では「合計5億円(燃料高騰、レール・枕木の交換など)の支援は大きな金額であり、地鉄側はしっかりと受け止めてより一層の経営努力や効率化・収入の確保に取り組んでもらいたい」と述べている。しかし、地鉄には施設更新や増便等の体力に限界があり、運賃値上げ、減便ぐらゐの対応しかないのではないのか。いつ不採算路線の廃止申請をしても不思議ではない。

(知事)

問3. 県が参画するあり方検討会の中で、富山県地域交通戦略の関係者の役割分担「事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」に沿って、鉄道事業再構築へ協議を急ぎ、「みなし上下分離方式」などについて早期に合意形成を図るべきと考えるが、所見を問う。

地鉄の経営危機は、企業だけの責任ではない。少子化で人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄路を維持していくことが困難。地鉄沿線の市町村から、通勤・通学はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっている。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず県全体の活性化に欠かせない。

(知事)

問4. あり方検討会については、県はオブザーバー的立ち位置での参画とされているが、県の求められる役割は大きく、全体を主導することが必要になってくるのではないかと考えるが、所見を問う。

令和6年9月の段階では、知事は沿線7市町村長から要望を受ける立場であった。知事は、11月の第1回検討会から出席しているが、オブザーバー的立ち位置ということか。地鉄沿線には7市町村と関係自治体が多く、県が調整役として1歩も2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められている。

(知事)

知事・交通政策局長答弁

1. 問1への答弁

交通政策局長

- ① 富山地方鉄道鉄道線の乗降者数については、鉄道統計年報によると、コロナ禍前の平成30年度の輸送人員は、本線は464万人、立山線58万人、不二越・上滝線93万人でありました。その後、コロナ禍の影響により、令和2年度は、本線361万人、立山線37万人、不二越・上滝線76万人と大きく落ち込みました。コロナ禍の影響が収まっていくに伴い、利用状況も回復したものの、直近の令和5年度の値ですが、まだ統計は公表されておりませんが、交通事業者からの聞き取りでは、本線402万人、立山線50万人、不二越・上滝線77万人となっており、コロナ禍前の水準にはまだ戻っていない状況であります。
- ② また、営業収支については、過去10年間をみても営業赤字が継続しております。その推移は、平成30年度までは、概ね1億円から3億円の範囲内の収支差でありましたが、コロナ禍の令和2年度は7億円と大きくなりました。直近の令和5年度は、約9億9千万円で、行政が支援していますレール・枕木等の更新費用約2億6千万円を差し引いても約7億3千万円の赤字となっております。

- ③ このように、利用者がコロナ禍前の水準に戻っていない状況や、燃料・資材の高騰の影響により収支差が改善されない点が課題であると認識しております。

2. 問2への答弁

知事

- ① 富山地方鉄道の鉄道線については、運営の効率化に努められてきたわけではありますが、過去10年間をみても営業赤字が継続し、特に、近年は燃料や資材の高騰の影響を受け、厳しい経営状況となっていると理解しております。もちろん、これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるというご努力もされてきたことも十分承知をしております。
- ② 先月5日に開催された第2回のあり方検討会では、こうした状況を踏まえ、①短期的な支援策として、県と沿線市町村で約2億円の物価高騰支援を行うこと、②「本線分科会」と「立山線・不越上滝線分科会」の2つの分科会を設け、令和8年度以降の対応を含めた、中長期的なあり方について検討すること、これを2回目のあり方検討会で決定しました。
- ③ 今般の物価高騰支援（約2億円）と、既に実施してきた安全性・快適性向上支援（約3億円）を合わせると、自治体からの支援が年間約5億円となります。
- こうしたことを踏まえると、富山地方鉄道において、さらなる効率化や収入の確保に向けて不断の努力が必要と思っております。特に申しあげるならば、鉄道線が1年中無料となる株主優待制度を実施と聞いております。厳しい経営状況や今般の自治体からの多額の支援を踏まえ、その取扱いを検討いただく必要があるのではないかと考えております。この制度について、一体どれくらいの金額になっているか、地鉄さんにとってどれくらいの負担になっているのかは私どもにはそこまで分からないところですが、利用者への値上げ、あるいは、今回のような自治体からの資金提供、こういったことをぜひ受け止めていただいて、株主の皆さんにも一定の負担を分かち合っていただく、そのような企業姿勢を私どもとしては求めたいと考えます。
- ④ 県としては、関係の市町村や事業者、そして県も参画する分科会において、令和8年度の対応も含め、中長期的なあり方の議論が早く進むよう、議論の中に入っていきたいと考えています。

3. 問3への答弁

知事

- ① 昨年制定しました地域交通戦略では、自治体の主な役割として、交通事業者の経営の範囲を超えるものの、その地域が必要と考えるサービスレベルの確保・向上について、地域の当事者として自らの「投資」により実現することとしています。
- ② 城端線・氷見線では、かねてから沿線4市を中心に交通事業者、経済団体や自治会等、幅広い関係者からなる協議会を設置され、利用者数の目標を掲げ、地元自らが路線の活性化に取り組んできました。こうした積み重ねがあるからこそ、地域公共交通活性化再生法の改正のタイミングで改正法に基づく補助制度を活用する地元4市の合意形成がスムーズに図られました。このため、再構築計画をまとめることができました。

- ③ 富山地方鉄道については、昨年9月の沿線市町村長からの要望時に、「再構築については今は議論する段階ではない」との意見もありました。中長期のあり方については、「みなし上下分離方式」など事業構造の変更の前に、沿線地域の住民や関係者の声を丁寧に聴いて、地域が必要と考えるサービスレベルはどのようなものなのかをよく議論していただくことが大切だと考えます。
- ④ 県としては、沿線地域自らが目指したいサービスを考えていただくことで住民の機運を醸成するとともに、城端線・氷見線の経緯も踏まえ、路線の活性化に向け、ぜひとも自分事として議論が行われるよう促していきたいと考えています。

4. 問4への答弁

知 事

- ① 富山地方鉄道の鉄道線については、昨年2月に富山市が先頭に立たれて、沿線自治体と富山地方鉄道で構成する勉強会の枠組みを設けられました。その後、昨年9月の沿線市町村からの要望を受け、富山県も検討会に参画しております。
- ② 昨年11月の第1回検討会では、検討会の体制等について議論し、会長には、リーダーシップをとって検討を始められた富山市長が7市町村を代表されて、就任されました。私は、県全域を対象とする地域交通戦略を策定した立場から有識者として参加しております。
- 検討会では、地域交通戦略の考え方に基づいて、路線の活性化のためには、駅を中心としたまちづくりや、データに基づいて検討を進めていくことの重要性について議論しています。
- ③ また、富山地方鉄道は、7つの市町村に跨り、列車を運行しており、路線毎に課題が異なることから、今後は、各路線の関係市町村に分かれて、2つの分科会においてそれぞれ検討を行っていくこととしています。
- その際には、沿線市町村毎に、それぞれ主張はあると思うが、力を合わせていくという思いは外さないでいただきたいと申しあげております。城端線・氷見線のケースでも、沿線4市はそれぞれ思いがあったと理解しています。それでも、この路線を持続可能にしようということで、それぞれの主張はいったん置いて、4市が合意に至ったという経緯もありました。ぜひその力を合わせていくということは外さないで、7市町村で取り組んでいっていただきたいと願っております。
- ④ 県と7市町村の中でいずれの分科会にも参画しているのは私ども富山県だけです。県としては、リーダーシップを取られている富山市ともしっかりと擦り合わせしながらこの議論を進めてまいりたいと思っております。

菅沢の再質問（骨子）

- ① 富山地鉄鉄道線を含めた経営の状況について、知事は株主優待券の話をしましたが、具体的な数字は挙げられませんでした。私はフェアでないと思います。こういう大事な議論をしている時に、一体どれくらいの優待が行われていて、経営にどれくらいの影響を与えているのかを明らかにし、もっとフェアな議論をすべきです。
- ② 私が申し上げましたとおり、昭和60年から令和5年までの間の38年間、その中の29年間は計上収支の赤字を計上しているという。しかも今その背景については局長の答弁のとおりです。まさに構造的な問題が背景にある訳ですね。そういう構造的な問題が背景にあるということを議会でも述べているのに、知事は株主優待を持ち出して議論しようというのは、フェアでないと思ったことは強く申し上げておきます。
- ③ たしかに令和7年度の県予算でも、当面の動力費、資材費高騰への支援はありました。しかし、地鉄が経営危機の中から訴えている、上市駅～宇奈月温泉駅間、五百石駅～立山駅間など、経営の範囲外とまで言って提起をしている分への、いわゆる投資ですね。更には採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて、行政からの受託運行についても具体的に提起し支援を求めている訳ですけど、これらについては全くゼロ回答なんですね。地鉄が鉄道線の深刻な状況を訴えながら、こういう提案をしていることに応じなかった。何故か、もう一度知事にお尋ねします。
- ④ 知事は地鉄に対して、記者会見でも今日もそうですが、更なる効率化や経営努力を求めておられます。それはそれで民間企業に対する姿勢としては、知事は基本的には持っておられて良いと思いますけれども。私は地鉄の場合は、先程、汗も涙も血も流した経営努力を続けている企業だと。鉄道部門については、地鉄の鉄道路線の現在の社員の数は103名なんですね。鉄道部門と技術部門あわせて103名。30年前の平成7（1995）年は、全部で218名でした。この30年間に115名も、つまり約47%も減っている。地鉄の3線、駅も67ありますが、経営努力を続けている証じゃないかと思います。こうした経営努力をしっかり評価しながら、何故、支援要請に応じなかったのかお尋ねします。
- ⑤ 次に、地鉄と県・沿線市町村との間で、令和3年以来3年余りこの経営問題等の協議が続いてきております。その中で、地鉄から「みなし上下分離方式の導入」や、「鉄道事業再構築」の検討について要望が出されております。このことについて「あり方検討会」で議論しているんですか。私は今日的な鉄道の状況を考えた時に、県や沿線市町村関与の運営形態への移行は、もう時間が無い、迫られていると思っております。そういう意味では、今後のあり方検討会の中でどんな議論を知事はなさろうとしているのか、再質問します。

菅沢の再質問への知事答弁（骨子）

① まず誤解いただきたくないのは、私はこれまで民間企業として、富山地方鉄道さんが様々な経営努力を、本当に一生懸命してこられたことは十分に認めております。なので、先ほど、その一例として、鉄道線の維持のために、他事業からの利益を鉄道線の経営部門に入れることで補填もされてきたということは評価をしております。

② ただ先程一例として申しあげましたが、例えば運賃の値上げという形で利用者也負担をすることもあるでしょう。それから今回私ども自治体も少なからずの金額を支援する訳であります。

私も企業の経営者でしたから、株主さんというのは、とても大切なものです。もともとの会社を作る資本金を出していただいた方ですから、それは大切なので、十分それに報いることは私企業として当然のことだと思いますが、このように利用者もかなり負担が増える。それから我々自治体も応援をする。そうすると、株主さんもやっぱり一定の負担を、更には不利益を被ることもあってしかるべきじゃないかと思います。優待券が、どれくらいの金銭的負担になっているのかということ、それは分かりません。それは会社内の話なので。

③ あり方検討会は、富山市さんがリーダーシップを取って、沿線7市町村で始められた会合です。途中からですが、私どもが参画しているところです。なので、私は有識者という立場で参加をしておりますが、今後、リーダーシップを取ってこられた、そして今も取っておられる富山市さんと物事をしっかりと擦り合わせながら進めていければと思っております。

④ あり方検討会の中で、再構築について、いわば、城端線・氷見線で適用して認定を受けた再構築実施計画を話し合っただけという話は、私が出た会合では「再構築について、今は議論する段階ではない」というご意見も市長さんから出ました。

みなし上下分離方式など事業構造の変更の前にやるべきことがまだあるんじゃないかという議論をしております。それは何かというと、沿線の住民や関係者の声を丁寧にもっと聞いて、地域の皆さんが必要とされるサービスレベルはどのようなものなのか、これを各住民の皆さんに一番に近い各市町村という自治体がしっかりと聞いていく、地鉄さんと一緒にそういうことを聞いていく。そのうえで、どういった今やるべきことがあるのか、できることがあるのか、そこらへんをはっきりさせていくのが今のあり方検討会の会合の中身であります。

⑤ そのいつか先の方に、事業構造の変換、すなわち城端線・氷見線で話し合いの結論として出た、再構築の実施の計画という話になるのかもしれませんが。今の段階は、その段階ではないということが7市町村長さんとの合意事項であると私は理解をしております。私どもの知見としては、城端線・氷見線の再構築計画の策定の中で、色々なことに取り組んできたことがあります。ただ、かなり応用できる話だと思いますが、違いがあるとすれば、地鉄さんの場合、とても駅の数が多いです。なので、駅全てについてのまちづくりということを考えていくのはなかなか大変なことであると理解していますが、それでもやはり鉄路と沿線住民の皆さん、鉄路と沿線住民の皆さんのまちづくりというものは、密接不離なものだと私も考えております。その話し合いをまずすべきだというのが私どもの立場です。

知事答弁をどうみる

鉄道再構築事業の検討を急げ

知事は「県政の重点」として先頭に立つべき

- ① 知事答弁ではまず、「これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるという努力をされてきたこと十分承知をしております」（地鉄は、「鉄道部門において利益が出なくなった以降も、他部門で得た利益から累計50億円を補填してきている。」）と述べ、地鉄の経営努力を認め評価しています。ただ、菅沢との論議の中で「鉄道線が1年中無料となる株主優待制度」があることを取り上げ、厳しい経営状況から検討の必要があると述べたことは問題です。優待制度の実態や経営への影響を具体的に述べず、ことさら強調したことは鉄道線の経営困難の本質（原因）から目を反らすものです。菅沢はフェアでない姿勢を批判しました。
- ② 地鉄が要望し、菅沢も急ぐべきと主張した「鉄道再構築事業」による「みなし上下分離方式」など自治体（県・市町村）関与の経営形態への移行を急ぐことについて、知事は答弁で「今は議論する段階ではない」などと緊急の課題ではないとの考えに終始しました。この議論は、地鉄と県、沿線7市町村との間で令和3年以来3年余に渡って協議が続いた中で、主要な議題でした。地鉄が、経営実態から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」と明らかにする緊急事態の中で、危機感のない対応でした。このことに関連し、3月4日の富山市議会で藤井市長が富山地鉄の赤字路線不二越・上滝線について、国の支援を活用した全線の再構築事業の導入を視野に検討を進める考えを示しました。市民の公共交通を守るための的確な情勢判断と積極的な行政姿勢は評価できます。
- ③ 菅沢が「あり方検討会」への知事の参加姿勢を正したのに対し、知事が「有識者として参加」していると答弁したことは大きな問題です。知事は有識者＝オブザーバーの立場ではなく、県政の重点課題に対処する「当事者」として積極的に参画すべきです。そして、県は調整役として前に出て、議論を主導する役割が求められています。このことは、沿線7市町村長はもとより沿線県民の願いと考えます。有識者としての参加を、「富山県地域交通戦略」を策定した立場からとも説明していますが、「交通戦略」は県や自治体の積極的な「地域の当事者としての関与」、投資・参画を求め、位置付けています。どうして、こうした消極的な姿勢となるのか疑問です。富山市以外の地域、本線の上市駅～宇奈月温泉駅間、立山線の五百石駅～立山駅間の論議が正念場を迎えるだけに、県の姿勢の早急な転換が必要です。

富山地方鉄道線のあり方検討会の構成

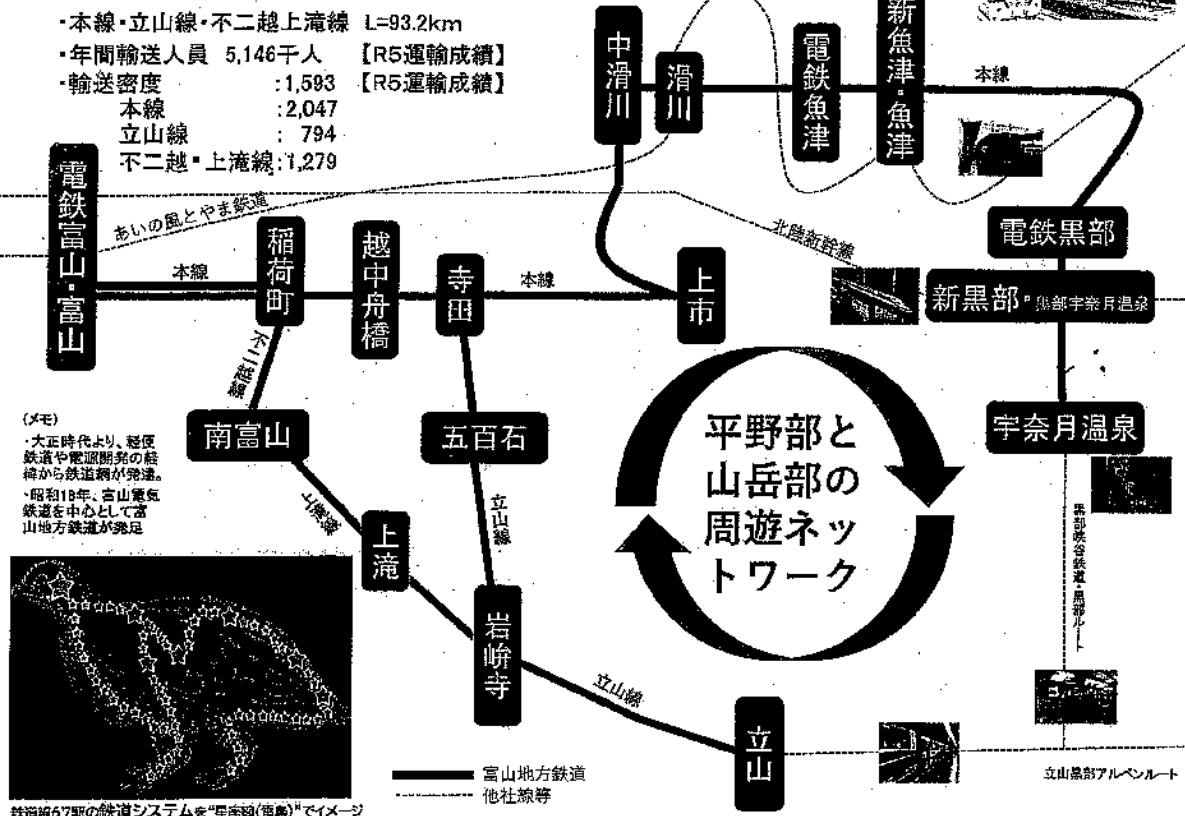
構成：委員（富山市長、魚津市長、滑川市長、黒部市長、舟橋村長、
上市町長、立山町長）及び富山県知事 ※地鉄は入らず

会長：富山市長

事務局：富山市活力都市創造部交通政策課

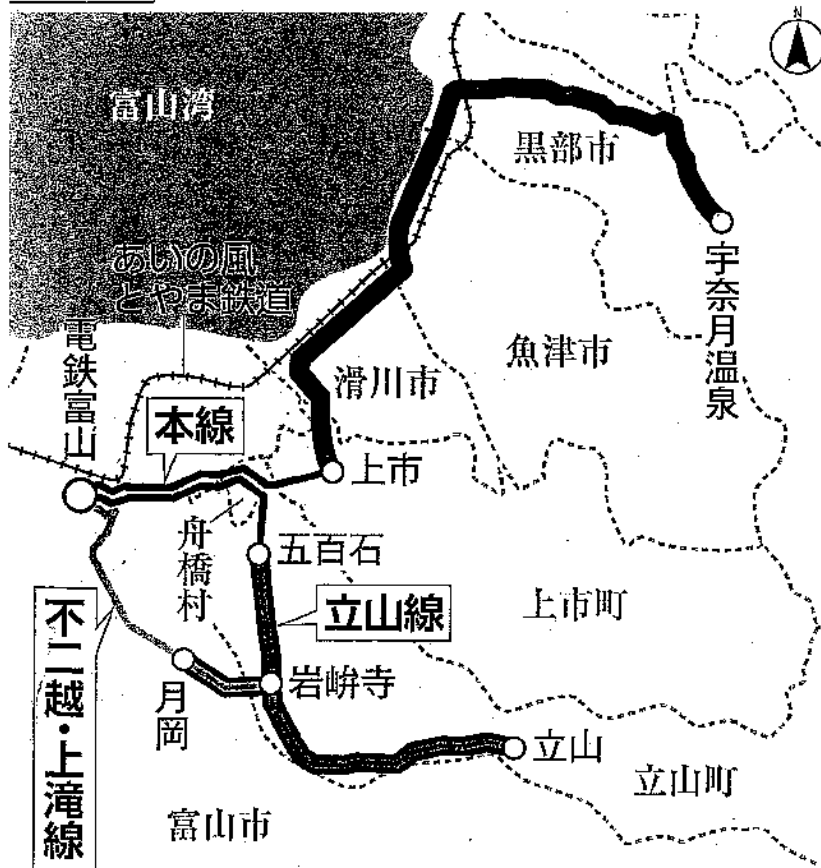
資料①

地铁「鉄道線」路線図



(地铁資料から)

資料②



自治体の支援がなければ
 今後、維持・存続が困難
 とみられる区間

(菅沢作成)

資料③

1日平均乗降者数(R5年度:駅別)

【一口メモ】

交通とは生活の場と生産の場を結びつけるもの
富山地方交通圏の健全なる有機的発展を期す
ことを経営の本義とする。(定款第1条)

創業者の佐伯宗義は、前身の富山電気鉄
道時代から「富山県一市街地着想と労働機
会均等圏」の理念を持っており、県下の交
通大統合で富山地方鉄道に改称する際に、
この理念を当社の定款第1条に定めた。

富山地方鉄道鉄道線は、分立し
ていた局地鉄道を有機的なシステ
ムへと統合し、就労・教育・文化
の機会均等という理念のもと、各
地域から富山市へ1時間程度で速
達できる電気鉄道網として整備し
てきた経緯がある。

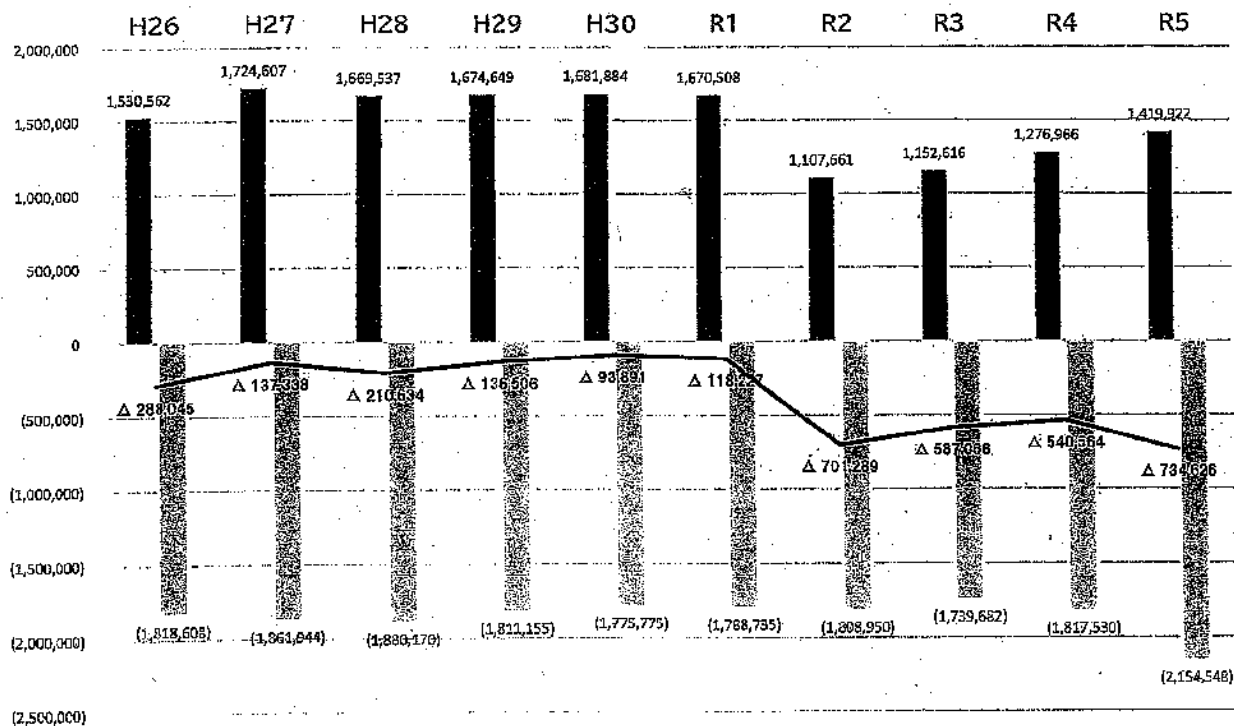
そのため、郡部から旅客を集め
ながら、富山市へ向かうという
“川の流れ”のような旅客流動と
なっている。



(地鉄資料から)

資料④

鉄道事業 収支の推移 (単位:千円)



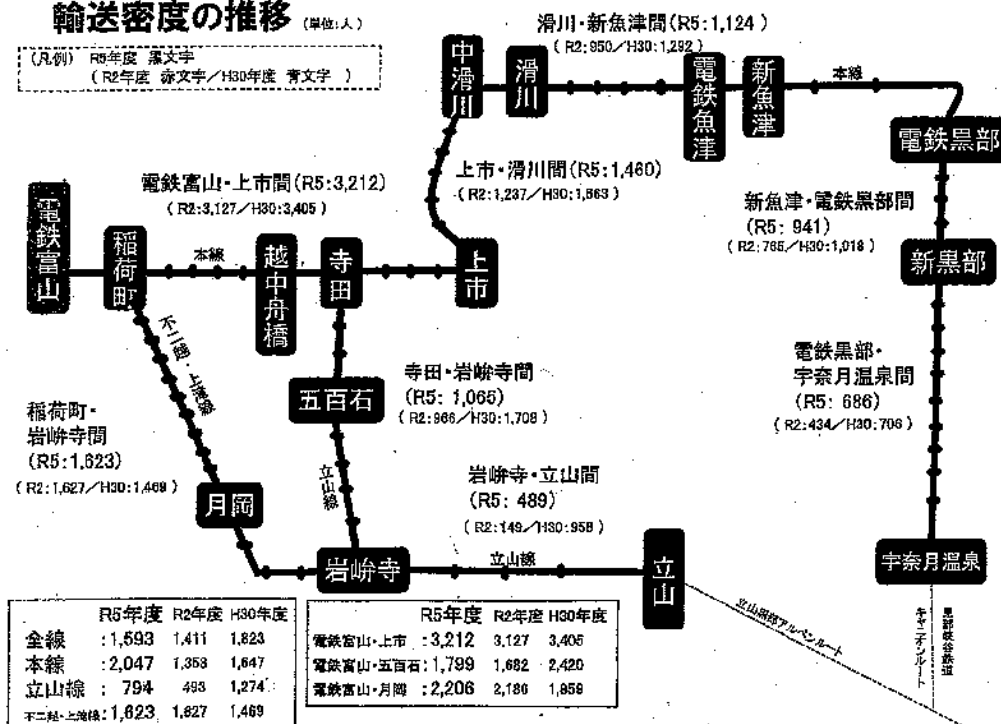
■収入 ■費用 —収支

(地鉄資料から)

資料⑤

輸送密度の推移

(単位:人)

(凡例) R5年度 黒文字
(R2年度 赤文字/H30年度 青文字)

菅沢追加

輸送密度とは

交通機関の1日当たりの平均輸送量(1日1km当たりの人数)のこと。

平均通過人員とも呼称され、輸送規模の指標として用いられる。

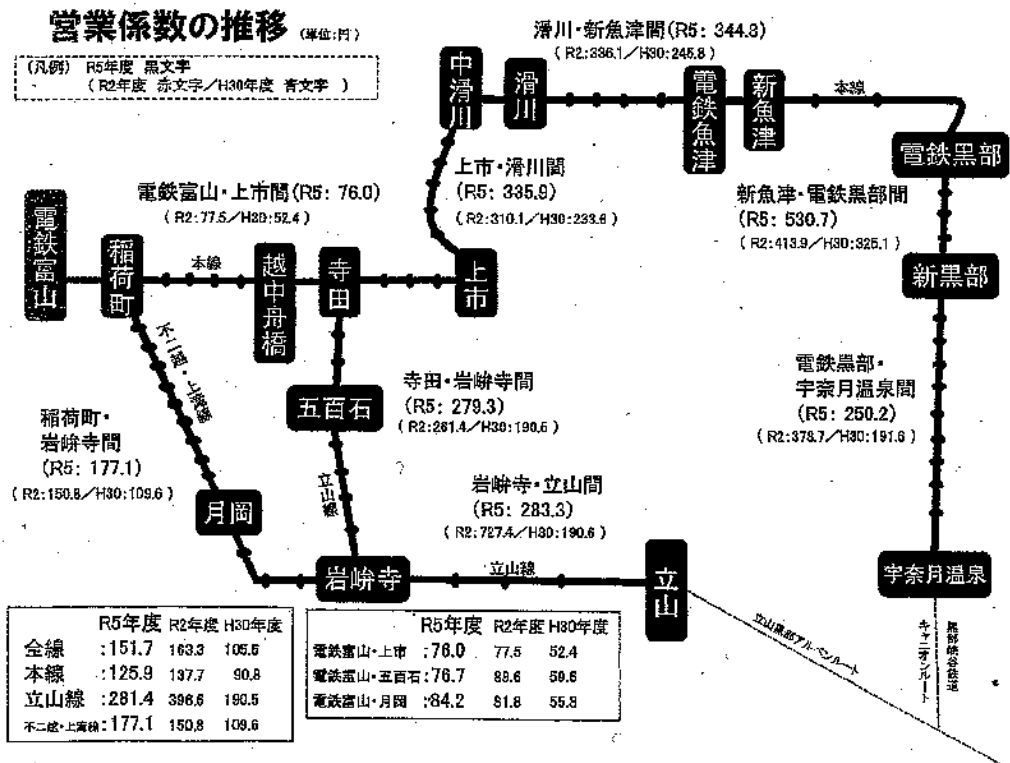
【輸送密度】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

(地鉄資料から)

資料⑥

営業係数の推移

(単位:円)

(凡例) R5年度 黒文字
(R2年度 赤文字/H30年度 青文字)

菅沢追加

営業係数とは

100円の営業収入を得るのに、どれだけの営業費用を要するかを表す指数。主に鉄道路線やバス路線の経営状態を表す指標として使われる。100未満であれば黒字、超えれば赤字である。

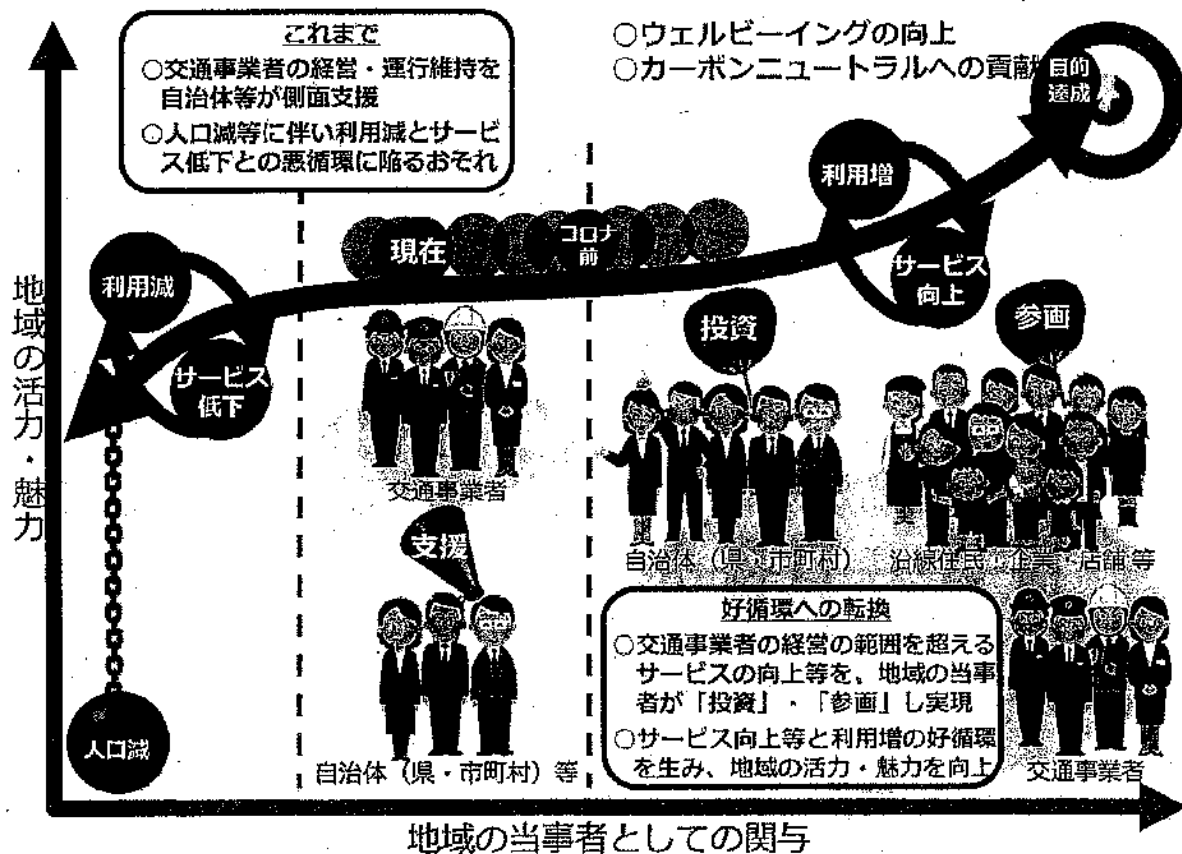
(地鉄資料から)

資料⑦

富山県地域交通戦略

施策に取り組む際の関係者の役割分担

地域交通サービスはその地域の活力・魅力に直結する「公共サービス」であり、自らの地域をより良くするため必要なサービスの確保・向上についての自治体・県民の役割を、事業者への側面支援から、自らの地域に対する「投資」・「参画」へと舵を切ることが必要です。

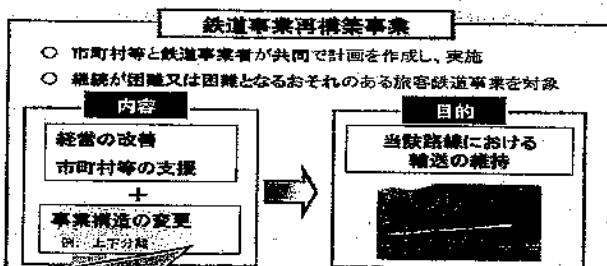


(県資料から)

資料⑧

「鉄道事業再構築事業(地域公共交通再構築事業)」

鉄道事業再構築事業とは、当該区間において、旅客鉄道事業を営もうとする者が、当該区間に係る旅客鉄道事業について、地方公共団体その他の者の支援を受けつつ、事業構造の変更を行うとともに、利用者の利便を確保するものをいう。



R5.10月の法改正より「みなし上下分離」も事業構造の変更の一列に追加された。

要件

☞ 国土交通大臣認定を受けた「鉄道事業再構築計画」であって、利便性・生産性・持続可能性の向上に資する施設整備(駅施設、線路設備、電路設備、信号保安設備、車両など)であること。
 ☞ 事業構造の変更(上下分離、移管、みなし上下分離)

計画期間

☞ 10年以上

策定者

☞ 地域公共交通計画を策定した地方公共団体、鉄道事業者等

社会資本整備総合交付金

☞ 道路・公園・下水道・区画整理などを整備する地方自治体へ交付する「社会資本整備総合交付金」について、鉄道など公共交通を見直す事業にも活用できるよう法改正があった(R5.10月施行)。
 ☞ 地方公共団体への補助率等(国庫補助率1/2、交付税措置45%)

【国土交通省資料 抜粋】

(地鉄資料から)

資料⑨

「上下分離方式」と「みなし上下分離方式」

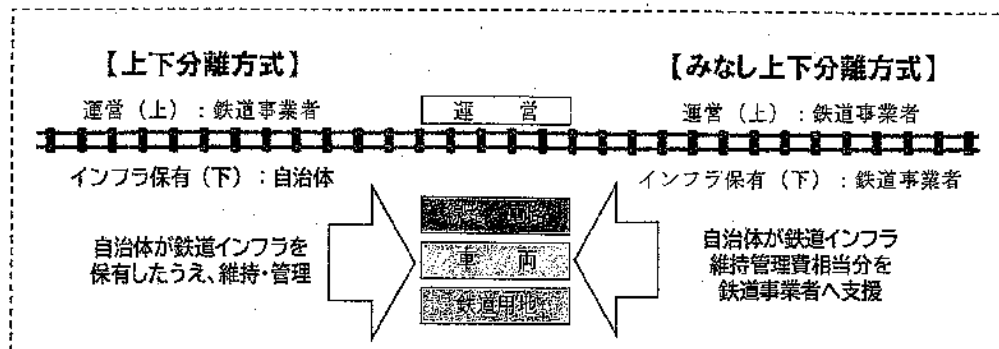
上下分離とは、列車の運行を担う主体(上)と、鉄道インフラの維持管理を担う主体(下)を別々の主体にする仕組みのことをいう。

☞ 上下分離方式

上の運営部分を鉄道事業者が運行し、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)を自治体が取得して保有・維持管理する方式を「上下分離方式」という。

☞ みなし上下分離方式

上下の主体を分離することなく鉄道事業者が担い、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)の維持管理費用について、自治体が鉄道事業者に対して支援する方式を「みなし上下分離方式」という。



(地鉄資料から)

後記

この議会報告は、3月3日(月)2月予算県議会の菅沢一般質問のうち「地鉄鉄道線」に関するものを取りまとめたものです。菅沢の質問をかわきりに、2月県議会は“地鉄県議会”の様相となりました。この報告・議会論戦が地鉄鉄道線問題の理解と路線の維持・活性化、今後の県公共交通政策の深化につながれば幸いです。ご高覧を賜り、ご意見ご批判をいただきたいと存じます。資料・情報を使わせていただいた地鉄関係の皆様へ感謝申し上げます。

菅沢 裕明

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

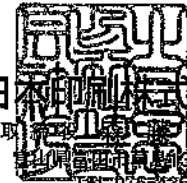
〒

2025年03月24日



北日本新聞株式会社

代表取締役



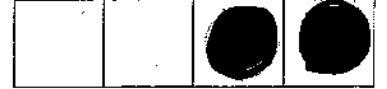
TEL 076-435-9224代

菅沢裕明

様

登録番号 T3230001020277

4025



前月御請求額(税込)

当月御入金額(税込)

繰越額(税込)

当月御売上額(税込)

消費税額(10%)

当月御入金総額(税込)

136,400

12,400

136,400

※恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担でお願いします。

期	日	品名	数量	単位	単価	金額
1	3/19	県議会活動報告(2025年2月) A4サイズ	300	部		136,400
2		16P版				
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-21
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 31 日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売セン-氷見										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											8,600 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



読売新聞 領収書

区域 008

金戸 0310

お問合せ先

お名前

菅沢 裕明 様

栄町6-57

7年 3月分

品名	数量	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,800
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合 計		8,600 円

※左記の通りお受けしました

半紙版 10.0%増 0円増 0円 営業は月～土 5時30分～18時
1 0.0%増 8,600円増 637円 日祝 5時30分～9時までです

家庭版 クック

読売新聞



読売センター氷見

所長 菅沼 善久

〒935-0031 氷見市柳田990-2

TEL 0766-7911221

領収印



※裏面もあわせて内容を

(令和 6 年度 政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-22
議員名	菅沢裕明

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額	
活動日・支出日	2025年3月31日										(A)+(B)	7300 ^円
場 所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日新聞 氷見中央専売所										(A)	7300 ^円
活動の概要・ 支出目的	新聞紙代											
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証		2025年 3月分	
菅沢裕明 様		お問合せNo. XXXXXXXXXX	
		(1) 78.00集金	
		(8%対象 7,300 税 540)	
		(10%対象 0 税 0)	
		合 計 金 額	
		7,300 ^円	
		毎度ご購読有難うござい ます。上記の金額正に 領収致しました。	
		登録番号: T9810919285466	
お支払いは口座振替が大変便利です。 手続きは簡単です。是非ご利用下さい。 週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対 象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です		北陸中日新聞 氷見中央専売所 代表 大町 将大 氷見市伊勢大町2-5-5 TEL72-1550/FAX72-1551	

領
収
書
貼
付
枠

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-3-28
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 31 日										(A) + (B)	385,000 ^b
場所・支出先	富山市問屋町1-1-16 ワタセンビル2F(有) 青青編集										(A)	
活動の概要・支出目的	菅沢裕明県議会議員活動(1983年~2025年)中の議会質問、発言記録等を整理したもの。											385,000 ^a
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証

菅沢 裕明

様

No. 0315

原簿会活動報告用CC2
使用73.

金額

¥ 385,000-

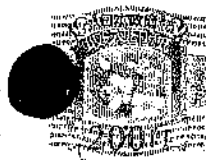
但

県議会活動記録・発言等の整理費として

令和7年 3 月 31 日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)



富山市問屋町1-1-16
ワタセンビル2F
有限会社 青青編集
代表取締役 笠倉 義邦
〒930-0834 ☎(076)452-3721

請求書

No. S02687

2025年 3月 27日

菅沢 裕明

様

有限会社 青青編集
代表取締役 笠倉 義和
〒930-0834
富山県富山市問屋町1-1-16 2F ビル2階
TEL. 076-452-3721 FAX 076-452-3728
登録番号: T4230002001779
担当者:



毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

今回御請求額	¥385,000	消費税額 内 35,000
--------	----------	---------------

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
菅沢裕明 県議会活動報告・発言等の整理	1		内 385,000	385,000	
すべて消費税率10%			小 計	385,000	

北陸銀行 向川原町支店 (普) 5020870
富山第一銀行 東町支店 (当) 006875
*振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願い申し上げます。

「菅沢裕明 県議会活動報告」文字数リスト

2024/12/12

資料名	発行年	頁	文字数	行数	段数	頁計	2024/12/12 総計	
社会新報	1991/号外 2.25	2	1	13	38	3	1,482	9,121
			1	12	50	2	1,200	
			1	14	54	3	2,268	
			2	18	51	2	1,836	
			2	10	51	3	1,530	
			2	23	35	1	805	
後援会だより	1991.3 No.4	4	1	18	28	3	1,344	5,366
			2	17	25	3	1,275	
			3	17	25	3	1,275	
			4	16	23	4	1,472	
後援会だより	1991.6	1	1	11	28	5	1,540	1,540
後援会だより	1992.1 No.1	4	1	18	35	4	2,520	10,080
			2	18	35	4	2,520	
			3	18	35	4	2,520	
			4	18	35	4	2,520	
後援会だより	1993.2号外	2	1	25	30	1	750	1,500
			2	25	30	1	750	
後援会だより	1993.3号外	2	1	30	35	1	1,050	2,040
県議会報告	1993春季号	4	2	15	33	2	990	
			1	20	28	4	2,240	10,600
			2	22	28	4	2,464	
			3	24	33	4	3,168	
県議会報告	1996.1	2	4	22	31	4	2,728	
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1996.5	2	2	10	50	10	5,000	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1997.1	2	2	10	50	10	5,000	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1997.11	2	2	10	50	10	5,000	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1998.1	2	2	10	50	10	5,000	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1998.8	2	2	10	50	10	5,000	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会報告	1999.1	2	1	10	50	10	5,000	9,276
			2	22	14	3	924	
			2	32	14	4	1,792	
			30	52	1	1,560		
県議会活動報告	2006.4	2	1	10	50	9	4,500	8,800
			2	14	50	4	2,800	
県議会活動報告	2006.8	2	2	10	50	3	1,500	10,000
			1	10	50	10	5,000	
県議会活動報告	2006.12	2	2	10	50	10	5,000	9,600
			1	16	50	6	4,800	
県議会活動報告	2009.1	4	2	16	50	6	4,800	18,000
			1	10	50	9	4,500	
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2009.3	4	4	10	50	9	4,500	18,000
			1	10	50	9	4,500	
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2010.6	2	4	10	50	9	4,500	6,426
			1	27	58	2	3,132	
県議会活動報告	2010.8	2	2	27	61	2	3,294	9,000
			1	18	50	5	4,500	
県議会活動報告	2011.1	4	2	18	50	5	4,500	18,000
			1	10	50	9	4,500	
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2011.3	2	4	10	50	9	4,500	9,000
			1	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2011.6	2	2	10	50	9	4,500	5,400
			1	18	50	3	2,700	
県議会活動報告	2012.1	4	2	18	50	3	2,700	18,000
			1	10	50	6	3,000	
			2	15	50	2	1,500	
			3	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2012.5	4	4	10	50	9	4,500	18,000
			1	10	50	9	4,500	
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2013.2	4	4	10	50	9	4,500	18,000
			1	10	50	9	4,500	
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	7	3,500	
県議会活動報告	2013.2	4	20	50	1	1,000	18,000	
			4	10	50	9		4,500

資料名	発行年	頁	文字数	行数	段数	頁計	総計
県議会活動報告	2014.1	4	1 10	50	9	4,500	18,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	7	3,500	
			4 20	50	1	1,000	
県議会活動報告	2014.3	4	1 10	50	9	4,500	18,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2014.9	4	1 10	50	9	4,500	18,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2014.11	4	1 26	48	2	2,496	11,244
			2 27	54	2	2,916	
			3 27	54	2	2,916	
			4 27	54	2	2,916	
県議会活動報告	2015.1	4	1 10	50	9	4,500	18,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2015.3	2	1 10	50	9	4,500	9,000
			2 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2016.1	2	1 10	50	9	4,500	9,000
			2 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2016.2	4	1 10	50	9	4,500	18,248
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	7	3,500	
			4 24	52	1	1,248	
県議会活動報告	2016.6	2	1 10	50	9	4,500	9,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2017.2	19	1 45	46	1	2,070	39,330
			2 45	46	1	2,070	
			3 45	46	1	2,070	
			4 45	46	1	2,070	
			5 45	46	1	2,070	
			6 45	46	1	2,070	
			7 45	46	1	2,070	
			8 45	46	1	2,070	
			9 45	46	1	2,070	
			10 45	46	1	2,070	
			11 45	46	1	2,070	
			12 45	46	1	2,070	
			13 45	46	1	2,070	
			14 45	46	1	2,070	
			15 45	46	1	2,070	
			16 45	46	1	2,070	
			17 45	46	1	2,070	
			18 45	46	1	2,070	
			19 45	46	1	2,070	
県議会活動報告	2017.5	4	1 10	50	9	4,500	18,142
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	5	2,500	
県議会活動報告	2017.12	4	1 21	51	2	2,142	18,750
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2018.3	4	1 21	50	5	5,250	18,250
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 21	50	3	3,150	
県議会活動報告	2018.7	4	1 16	50	2	1,600	18,100
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2018.12	4	1 21	50	2	2,100	18,000
			2 10	50	9	4,500	
			3 10	50	9	4,500	
			4 10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2019.2	2	1 10	50	9	4,500	9,300
			2 16	50	6	4,800	
県議会活動報告	2019.3	2	1 16	50	6	4,800	9,600
			2 16	50	6	4,800	

資料名	発行年	頁	文字数	行数	段数	頁計	総計	
県議会活動報告	2020.3	4	1	10	50	9	4,500	18,850
			2	10	50	5	2,500	
			3	21	50	2	2,100	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2020.5	32	1	45	42	1	1,890	59,850
			2	45	42	1	1,890	
			3	45	42	1	1,890	
			4	45	42	1	1,890	
			5	45	42	1	1,890	
			6	45	42	1	1,890	
			7	45	42	1	1,890	
			8	45	42	1	1,890	
			9	45	42	1	1,890	
			10	45	42	1	1,890	
			11	45	42	1	1,890	
			12	45	42	1	1,890	
			13	45	42	1	1,890	
			14	45	42	1	1,890	
			15	45	42	1	1,890	
			16	45	42	1	1,890	
			17	45	42	1	1,890	
			18	45	42	1	1,890	
			19	45	42	1	1,890	
			20	45	42	1	1,890	
			21	45	42	1	1,890	
			22	45	42	1	1,890	
			23	45	42	1	1,890	
			24	45	42	1	1,890	
			25	45	42	1	1,890	
			26	45	42	1	1,890	
			27	45	42	1	1,890	
			28	21	42	2	1,764	
			29	21	42	2	1,764	
			30	21	42	2	1,764	
			31	21	42	2	1,764	
			32	21	42	2	1,764	
県議会活動報告	2020.8	4	1	10	50	9	4,500	18,000
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2021.1	6	1	10	50	5	2,500	27,150
			2	21	50	2	2,100	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
			5	10	50	6	3,000	
			6	31	50	1	1,550	
県議会活動報告	2021.8	4	1	10	50	9	4,500	18,000
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2021.9	4	1	10	50	9	4,500	18,000
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2022.1	2	1	10	50	9	4,500	9,000
			2	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2023.1	4	1	10	50	9	4,500	18,000
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2023.3	4	1	10	50	9	4,500	18,750
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	21	50	5	5,250	
県議会活動報告	2024.1	4	1	10	50	9	4,500	18,000
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2024.1	2	1	10	50	9	4,500	9,000
			2	10	50	9	4,500	
県議会活動報告	2024.3	4	1	10	50	9	4,500	18,100
			2	10	50	9	4,500	
			3	10	50	9	4,500	
			4	10	50	5	2,500	
						2,100		
						822,413	822,413	

「菅沢裕明 県議会活動報告」見出しリスト

2025/1/17

資料名・発行年	掲載頁No.	総頁数	総文字数	見出し1	見出し2	見出し3	表・図・グラフ・新聞記事等
後援会だより 1992.1 No.1	2	2	5,040	県議会報告	重度障害者の福祉施設拡大を約束	高齢化社会への積極的対応を	
	3				県土の均衡ある発展が課題 北陸新幹線・原発問題を真剣に取組む ゆとりある学校教育の実現 農・漁業など地場産業の振興	山村振興に全力投球 原発防災計画策定求める 学校五日制へ体制づくりを つくり育てる漁業へ	
県議会報告 1993春季号	2	1	2,464	子瀬川ダム漏水対策・歯科保健事業・福祉施設建設 菅沢の議会活動が実を結ぶ	歯科保健対策 新規事業予算化 調査費1,100万円計上 子瀬川ダム漏水対策で 身体障害者療護施設 県西部での建設へ道開く		[新聞記事]歯の保健衛生具体策は 総合計画を策定 厚生部長(本会議質問 H4.12.15「市町村新聞」) [新聞記事]子瀬川ダム 干天続き漏水ピンチ 水見市などの水道水供給 来月中旬不能に(予算特別委員会 H4.2.16「北日本新聞」) [新聞記事]県西部に療護施設を 県議会厚生委(厚生常任委員質問 H4.2.17「北日本新聞」)
県議会報告 1996.1	1	1	5,000	福祉・雇用対策など	中沖知事に予算要求 水見市関係の振興策も 村山総理と会見 地方分権の推進を要望 12月県議会 水見市には「支所」を残す	県民生活優先の県政 県土の均衡ある発展 産業改良普及センター統合問題 いじめのない学校づくり	
県議会報告 1996.5	1	1	5,000	(庄川水系)和田川・子瀬川 県営水道連結、水見市の水不足解消へ 平成8年度は、1,300万円で基本設計実施 3月議会予算特別委員会 ブリマハム高岡工場閉鎖問題	日量約七千五百トン送水可能に 平成十年度着工、工事費約七億四千万円 県の取り組み姿勢をたず	漏水を繰り返す子瀬川ダム・水道 平成四年九月議会 予特質問が出発点 平成五年度調査費計上 平成九年度は実施設計工事の早期完成を求める	[図]和田川・子瀬川水道連結系統図
県議会報告 1997.1	1	1	5,000	規模縮小へ、検討始まる 平成8年6月議会予算特別委員会 菅沢質問の神通工水問題 水見保健所の存続を 総務・厚生両部長に申し入れ	低い施設利用率・大きな欠損金 海水遡上などで経営は破産状態	このまま放置できない 問われる県の大規模事業 県財政歳出構造の見直し求める	[表]県債残高の推移
県議会報告 1997.11	1	1.2	6,000	『住民サービス・弱者切り捨て』 保健所の統廃合(水見保健所がなくなる) 県民生活重点の『財政運営』求める	代表質問で知事に迫る 保健所の役割は大きい 住民の声を聞いてほしい 公債責任担当会 県政のムダ・浪費の点検 ダムの見直しで「検討委員会」設置		[表]縮小もしくは廃止が予想される保健所ほか
	2			『方う出張』問題 代表質問要旨 経営破綻・海水遡上 住み良い水見市をめざして 地域の問題を考える	県民の信頼損なった責任重大 「神通工水」は休止 人命にかかわる要の行政 市内の土砂災害対策	制度改正など再発防止提言	
県議会報告 1998.1	1	1	5,000	平成10年度着工、11年度完成・送水開始 県営和田川・子瀬川水道連結 朝日山公園拡張整備 バリアフリーのモデル事業	水見市の上水道水不足解消へ 『七軒町斜面整備』と一体的に推進 中心市街地(北の橋～伊勢大町一丁目間)で実施	日量七千トン送水可能、工事費約六億円	[表・図]あり
県議会報告 1998.5	1	1	5,000	2000年4月介護保険法の施行に向けて 急がれる介護の基盤整備 福祉への公共投資 経済・雇用面での波及効果大	「特養」待機者一千六百人をどうする ホームヘルパーはパートなど非常勤のみ 中沖知事も認める「研究会」を発足させる 雇用者調査でも1.4倍		
	2			住み良い水見市をめざして 地域の問題を考える	平成11年度水見市の重点事業 市長と県議で知事に要望 県との「受給協定」見直しへ 水見市の高い水道料金対策 県内中学校に「心の教室相談員」配備 不登校などの相談相手に 水見市「リサイクルプラザ」建設 平成十一年度、六億円の予算で		[表]主要な要望項目 [表]水見市の協定受給水量

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 3 - 24
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 31 日										(A) + (B)	3,880 ^円
場 所・支出先	氷見市柳田 1455-8 富山新聞販売(株) 氷見センター										(A)	3,880 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和7年 3月 31日

領収証

氷見市栄町6-57

菅沢 裕明 様 No XXXXXXXXXX

合計(税込) ¥3,880 .-

上記金額預かりました。

取引日	品名		数量	単価	税込
R7年3月分	富山新聞	※	1	3,880	3,880
					0
					0
					0
合 計 (税込)					¥3,880
	10%対象税込額		¥0	うち10%消費税額	¥0
	8%対象税込額	※	¥3,880	うち8%消費税額	¥287

氷見市柳田1455-8

富山新聞販売株式会社

氷見センター

登録番号：T8-2300-0100-3731

TEL:0766-30-2150

(令和6年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 3 - 25
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 3 月 31 日										(A) + (B)	25,874
場所・支出先	東京都港区港南1-2-70 NTTファインズ(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	携帯電話料金(令和6年4月~7年3月)											25,874
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

携帯電話料金

NTT 090-3293-4565

決裁中
料金等(対象外)

令和6年4月30日(4月分)	10,298 ^円	-836 ^円
5月31日(5月)	7,219	-836
6月1日(6月)	6,779	-836
7月31日(7月)	6,339	-836
8月2日(8月)	4,579	-836
9月30日(9月)	7,681	-836
7年1月31日(1月)	5,899	-836
2月28日(2月)	4,579	-836
3月31日(3月)	5,899	-836

小計 59,272^円 -7,524^円
 計 51,748^円
 1/2 25,874^円

935-0005
氷見市米町6-57

菅沢 裕明 様

0003592#

0003592#

024052203010899384

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

5T1E1B

発行年月日 2024年 5月15日発行
発行会社 差出:NTTファイナンス(株)
東京都港区港南1-2-70
お問合せ先 0120-800-000/ドコモ
[受付先]
〒461 名古屋市中区東横1-44-11
-0005 DPスクエア東横11階
社用コード 5T1-E1B-J-08-000-000020-60(23)
<000010> 00001

Webでのお問い合わせ先



日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

(1 / 2 ページ)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年 5月ご請求分	7,219円	2024年 5月 31日(金)

お知らせ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***

NTTドコモ分ご請求額 7,219円
(合計) 7,219円

詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** 振替口座のお知らせ ***

振替口座情報

金融機関名:北陸銀行 県庁内

口座番号:4129802

【NTTドコモからのお知らせ】

*** ドコモからのお知らせ ***

電話リレーサービス制度の番号単価の改定に伴い、2024年度においては、4月ご利用分から3月ご利用分まで1電話番号当たり月額1.1円(税込)の電話リレーサービス料をご負担いただきます。詳しくはドコモのホームページにてご確認ください。引き続きお客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます場合があります。
If the payment cannot be transferred on that date, interest on any unpaid balance may be charged.

ポイントのお知らせ

2022年6月よりdポイントクラブのポイントプログラムが改定されました。街やネットのお店でのお買物や、ドコモの各種サービスでdポイントを多く獲得いただくほどdポイントがたまりやすくなります。詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。
なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (ドコモご利用分)
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)
090-3293-4565

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

(2024年 5月15日発行)

2024年 4月ご請求分	
2024年 4月 30日振替	
領収金額(AMOUNT RECEIVED)	10,298円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	北陸銀行 県庁内
口座番号 ACCOUNT	4129802

印紙税申告納
付につき乏
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

お客様電話番号等 BILLING NUMBER	090-3293-4565	請求年月 MONTH OF ISSUE	2024年 5月ご請求分
----------------------------	---------------	------------------------	--------------

ご請求内訳

(お客様番号 [REDACTED])

内訳項目 金額 (円) CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額 (円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◆090-3293-4565		ご利用期間 (4/1~4/30)	
◇基本使用料等 (計)	1,480	はじめてスマホプラン (X1) : 2年定期	合 算
	(1,330)	(内訳) はじめてスマホプラン (X1) : 2年定期	
	(300)	(内訳) spモード利用料	
	(-150)	(内訳) はじめてスマホ1SP利用	
	0	(参考) 高速通信ご利用データ量は 0.4G	合 算
◇通話料・通信料 (計)	1,000	かけ放題オプション定額料 (1000円)	合 算
◇その他利用料金等 (計)	3,323	あんしんセキュリティ利用料	合 算
	500	ケータイ補償サービス (500円コース)	合 算
	400	あんしん遠隔サポート利用料	合 算
	-380	6ヶ月間、ケータイ補償	合 算
	50	ケータイお探しサービス利用料	合 算
	50	ケータイお探しサービス割引料	合 算
	2,400	電話番号案内料 (104)	合 算
	200	請求書発行手数料	合 算
	2	ユニバーサルサービス料/基本	合 算
	1	電話リレーサービス料/基本	合 算
◇決済サービス代金等 (計)	836	d払い等 (ご利用代金/継続課金)	非対象等
◇消費税等相当額 (計)	580	消費税等相当額 (合計)	合算表示の料金合計×10%
◇合計	7,219	合計	
		<NTTドコモからのお知らせ>	
		○継続利用期間は、4月末で 25年3か月となりました。	
		○ポイントのお知らせ	
		4月ご利用分に対する獲得ポイントは、30です。	
		(ポイント進呈の対象になるご利用金額は、3,403円です。)	
		※その他の獲得ポイントはWEBをご確認ください。	
		○個別にご請求のファミリー割引グループ電話番号。 (2024年4月30日現在)	
		-090-5681-5805	

NTTドコモからのお知らせ

- 各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからお願いします。
【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。
- 弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの営業所へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

- 各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。
【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。
- 弊社分譲求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するために必要な費用の一部を適正な料金で電話番号等に転じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

◎ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

※添付されている場合は、十分に読み替えてから、ゆっくりおはがしください。宛先が本人以外の方の場合、差支により返される場合があります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年 6月ご請求分	2024年 7月 1日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	6,779円	

前月ご請求金額	7,219円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムが改定されます。
dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、
「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されます。
詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社

(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込) 5,943円
うち消費税等 540円
非対象等請求額 836円
ご請求額合計 6,779円
※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

お
知
ら
せ

振替口座のお知らせ

振替口座情報
金融機関名:北陸銀行 県庁内
口座番号:4129802

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金徴収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2024年 6月14日発行)

2024年 5月ご請求分	(2024年 5月31日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	7,219円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	北陸銀行 県庁内
口座番号 (ACCOUNT)	4129802

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 03507047-EG742128987#

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認か」とれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

●各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。

●弊社分譲求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス料金の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

◆ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

※漏れている場合は、十分に乾かしてから、ゆっくりおはがしください。住所名入外の方が開いた場合は、法律により罰せられることがあります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年 7月ご請求分	2024年 7月31日(水)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	6,339円	

前月ご請求金額	6,779円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムが改定されます。
dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、
「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されます。
詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社
(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込) 5,603円
うち消費税等 500円
非対象等請求額 836円
ご請求額合計 6,339円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

振替口座のお知らせ

振替口座情報
金融機関名:北陸銀行 県庁内
口座番号:4129802

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2024年 7月13日発行)

2024年 6月ご請求分	(2024年 7月 1日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	6,779円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	北陸銀行 県庁内
口座番号 (ACCOUNT)	4129802

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。

※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 03203995-E6742026955#

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの営業所まで相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時~午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

●各社お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。

●弊社分譲求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

② ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

※開封されている場合は、十分に乾かしてから、ゆっくりおはがしください。宛先が本人以外の方の場合、宛先により返される場合があります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年 8月ご請求分	2024年 9月 2日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	4,579円	

前月ご請求金額	6,339円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムが改定されます。
dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、
「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されます。
詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社

(登録番号:T8010401008011)

10%対象請求額(税込)	3,743円
うち消費税等	340円
非対象等請求額	836円
ご請求額合計	4,579円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

振替口座のお知らせ

振替口座情報

金融機関名:北陸銀行 県庁内

口座番号:4129802

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2024年 8月13日発行)

2024年 7月ご請求分	(2024年 7月31日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	6,339円
金融機関名 (FINANCIAL INSTITUTION)	北陸銀行 県庁内
口座番号 (ACCOUNT)	4129802

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 03401926-E6742090886#

[NTTファイナンス]をかたった 不審なSMSにご注意ください

[NTTファイナンス]をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時~午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

■各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。

■弊社分譲求販のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するために必要な費用の一部を適宜事業所全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

❖ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

(漏れている場合は、十分に乾かしてから、ゆっくりおはがしください。宛先が人以外の方の場合は、宛先により返される場合があります。)

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年 9月ご請求分	2024年 9月30日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	7,681円	

前月ご請求金額	4,579円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムが改定されます。
dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、
「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されます。
詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

[NTTファイナンスからのお知らせ] -----

通格請求書発行事業名: NTTファイナンス株式会社

(登録番号: T8010401005011)

10%対象請求額(税込)	6,845円
うち消費税等	622円
非対象等請求額	836円
ご請求額合計	7,681円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

お知らせ

振替口座のお知らせ

振替口座情報

金融機関名: 北陸銀行 県庁内

口座番号: 4129802

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2024年 9月14日発行)

2024年 8月ご請求分	(2024年 9月 2日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,579円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	北陸銀行 県庁内
口座番号 (ACCOUNT)	4129802

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 03008741-EG741994681#

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

※各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PG】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。

※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の施設に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2024年10月ご請求分	2024年10月31日(木)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	6,779円	

前月ご請求金額	7,681円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムを改定いたしました。dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されました。詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

通格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社
(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込)	5,943円
うち消費税等	540円
非対象等請求額	836円
ご請求額合計	6,779円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

振替口座のお知らせ

振替口座情報
金融機関名:北陸銀行 県庁内
口座番号:4129802

NTTファイナンス株式会社 引当金等料金領収証 (ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2024年10月13日発行)

2024年 9月ご請求分	(2024年 9月30日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	7,681円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	北陸銀行 県庁内
口座番号 ACCOUNT	4129802

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 03210902・E6742064822#

お
知
ら
せ

北
陸
郵
便
局

❖ ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

滞っている場合は、十分に乾かしてから、ゆっくりおはがしください。当敷人以外の方が開いた場合は、盗難によりお詫言えさせていただきます。

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。

弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

② ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

誤れている場合は、十分に乾かしてから、ゆっくりおはがしください。誤りも人以外の方が開いた場合は、法により罰せられることがあります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2025年 2月ご請求分	2025年 2月28日(金)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	4,579円	

前月ご請求金額	5,899円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムを改定いたしました。dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されました。詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社

(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込) 3,743円

うち消費税等 340円

非対象等請求額 836円

ご請求額合計 4,579円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、

「ご請求内訳」をご確認ください。

お
知
ら
せ

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2025年 2月13日発行)

2025年 1月ご請求分	(2025年 1月31日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	5,899円
会社機関名 BANKPOST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	***

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-7D



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 02904673-EG741956633#

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。

NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時~午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

●各種申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。

【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手帳」をご利用いただけます。

●弊社分請求額のうら、料金回収代行は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の運用に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

② ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

※はがきの場合、十分に貼ってから、ゆっくりはがしください。送着本人以外の方が書いた場合は、返信により罰せられることがあります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2025年 3月ご請求分	2025年 3月31日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	5,899 円	

前月ご請求金額	4,579 円(税込)

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムを改定いたしました。dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されました。詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社

(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込)	5,068 円
うち消費税等	460 円
非対象等請求額	836 円
ご請求額合計	5,899 円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

お
知
ら
せ

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.(2025年 3月14日発行)

2025年 2月ご請求分	(2025年 2月28日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,579 円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 02721257-EG741905117#

「NTTファイナンス」をかたった 不審なSMSにご注意ください

「NTTファイナンス」をかたり、架空の未納料金の支払いを要求する、不審なSMSが届く事象が発生しております。
NTTファイナンスでは、SMSによる「料金のお支払いがない」「ご利用料金の確認がとれていない」等のご案内は実施しておりません。

気になることがございましたらNTTファイナンスお客様相談センターまたは最寄りの警察署へご相談ください。

NTTファイナンス お客様相談センター 0800-333-6661
ゼロ ハチ ゼロ ゼロ から始まるフリーダイヤル(通話料無料)です
受付時間:午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

お知らせ

NTTドコモからのお知らせ

- 各種お申込み・お手続き、ご契約内容の確認などは、インターネットからできます。
【スマートフォン】はdメニュー、【iモード】はiMenu、【PC】はドコモHPのマイドコモから「ドコモオンライン手続き」をご利用いただけます。
- 弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話番号）の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

② ここから、①②の順にゆっくりおはがしください

※誤れている場合は、十分に読ませてから、ゆっくりおはがしください。宛先名入以外の方の場合、法律により罰せられることがあります。

口座振替のご案内(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
090-3293-4565	2025年 4月ご請求分	2025年 4月30日(水)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	5,019円	
前月ご請求金額	5,899円(税込)	

ポイントのお知らせ

2024年10月よりdポイントクラブのポイントプログラムを改定いたしました。dポイント加盟店での「いつでもおトク」に加え、「d払い」利用でも「いつでもおトク」となる特典などが追加されました。詳しくはdポイントクラブサイトにてご確認ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

適格請求書発行事業者名:NTTファイナンス株式会社

(登録番号:T8010401005011)

10%対象請求額(税込) 4,183円
うち消費税等 380円
非対象等請求額 836円
ご請求額合計 5,019円

※各社のご利用料金・ご利用期間の詳細については、「ご請求内訳」をご確認ください。

お
知
ら
せ

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金徴収証
(ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 090-3293-4565

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
菅沢 裕明 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2025年 4月13日発行)

2025年 3月ご請求分	(2025年 3月31日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	5,899
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	***

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。



社用コード 02522274-E6741838134#